パターンのバリエーションを楽しむ

Blouse, Skirt & Pants Style Book

野中慶子　杉山葉子

12の基本スタイルのS・M・ML・Lの実物大パターンつき

文化出版局

c o n t e n t s

単品コーディネートはそれぞれの個性を発揮できます。商品はさまざまなものが出ていますが、デザインや素材について多少物足りなさを感じているかたも多いのではないでしょうか。
そこで今回、トップとボトムの単品アイテム(ブラウス、スカート、パンツ)にこだわり、手持ちの服に加えて、コーディネートしやすく、しかも自分らしさを打ち出せるように、ベーシックから応用までのデザイン展開を提案しています。
同じデザインのものでも素材を替えるだけで世の中に一点しかないオリジナルの服が誕生します。
また、その素材の持ち味でカジュアルな感じにもフォーマル感のあるものにもなります。
この一冊でどれくらいの一点ものが誕生するでしょう。「そのブラウス、どこの商品?」「どこで売っているの?」と、きっと周りから聞かれることを願っています。

Style 1

ROLL COLLAR BLOUSE

前後身頃にウエストダーツをとり、身体にフィットさせます。後ろにあきを作れば胸もとがはだける心配がありません。セットインスリーブとロールカラーで清楚なイメージのブラウスです。

Style 7

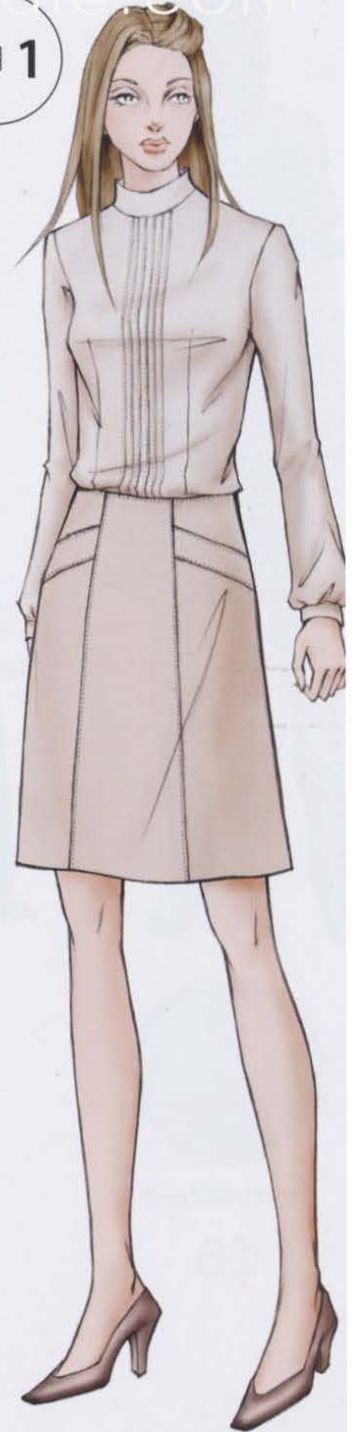
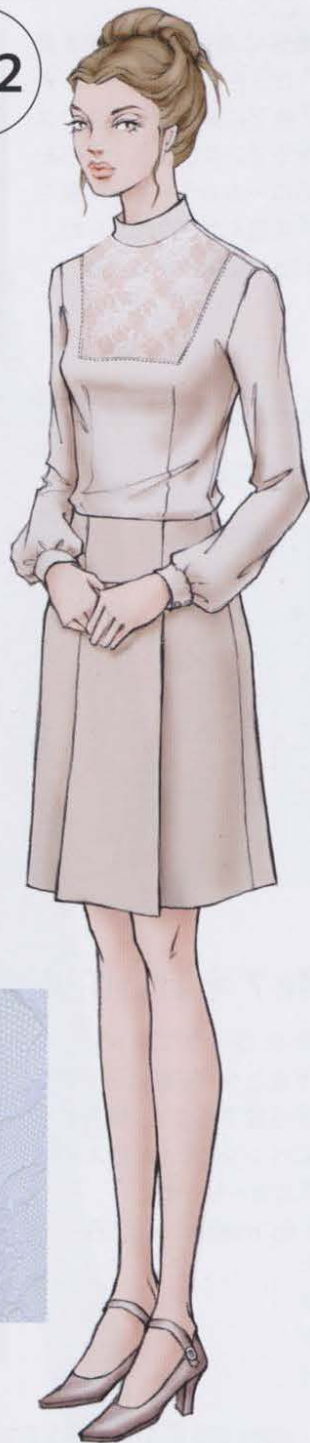
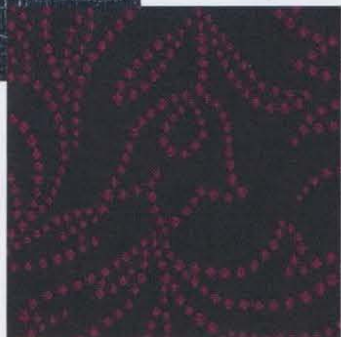
TIGHT SKIRT

ウエストから裾までフィットさせたタイトなシルエットのスカートです。歩行のための運動量としてベンツやプリーツを入れました。やや短めのスカート丈とのバランスが決め手です。

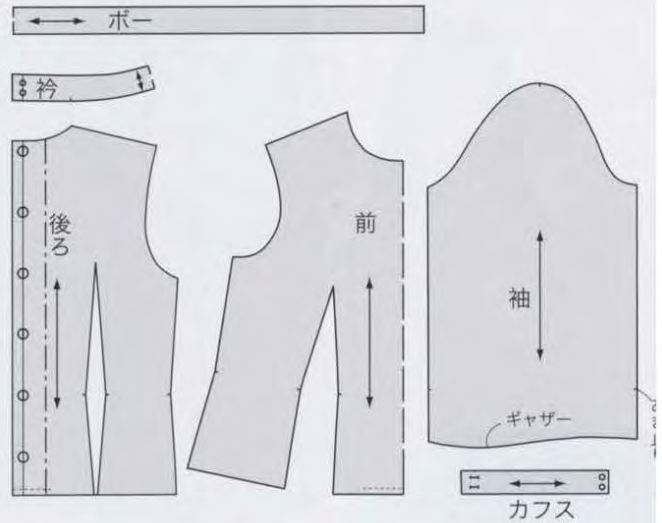
基本

応用 1

応用 2
応用 3

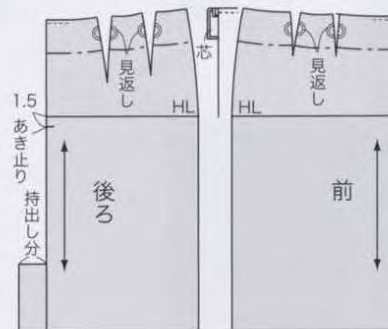
基本

Style 1 * ROLL COLLAR BLOUSE

後ろあきは身頃からの続き見返し。セットインスリーブの長袖は、袖下にあきを作りカフスをつけます。少し立ち上がった感じのロールカラーに、別裁ちのボーを結んでアクセントに。

How to make ⇨ p.42

Style 7 * TIGHT SKIRT

わずかにローウエストにしてダーツをとり、脇線はヒップラインから直下します。後ろ中心の裾にベンツをとった基本的なタイトスカートです。

How to make ⇨ p.66

応用 1

Style 1 ＊ ROLL COLLAR BLOUSE

前中心に繊細なピンタックを施して。

●パターンの操作

前中心にピンタック分を切り開いてパターンを作ります。

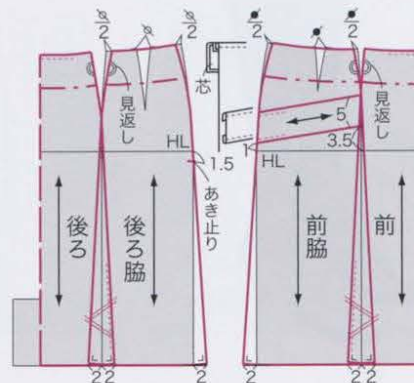
How to make ⇨ p.43

Style 7 ＊ TIGHT SKIRT

ウエストダーツのない6枚はぎのゴアードスカートです。前脇にはフェークポケットを作りアクセントに。

●パターンの操作

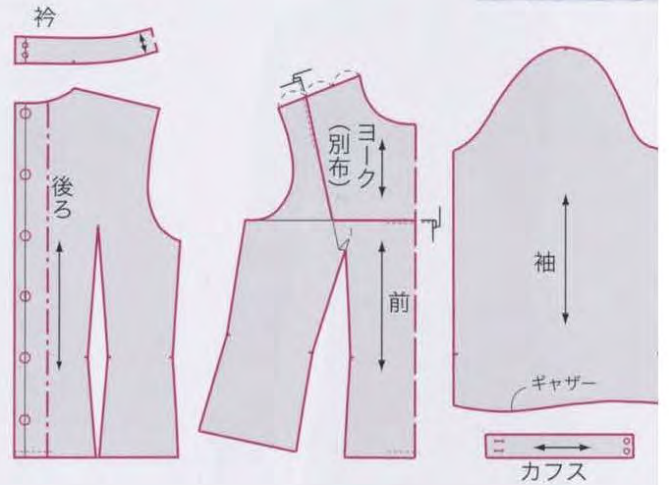
ウエストから切替え線を入れ、ダーツ分を処理します。切替え線の裾を交差させ、さらに脇線の裾を出します。

How to make ⇨ p.67

Style 1 ✻ ROLL COLLAR BLOUSE

胸もとをヨーク切替えにして。レース地でフォーマルにもなるデザイン。

●パターンの操作

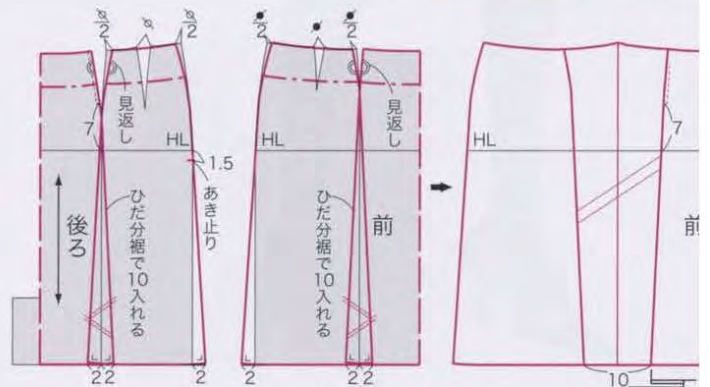
前身頃の肩からダーツ止りに向かった線と、袖ぐり下線を結んでヨークを作ります。

How to make ⇨ p.44

Style 7 ✻ TIGHT SKIRT

スカートの両サイドにひだをとったデザイン。

●パターンの操作

応用1の切替え線の位置で切り開き、ひだ分を入れます。

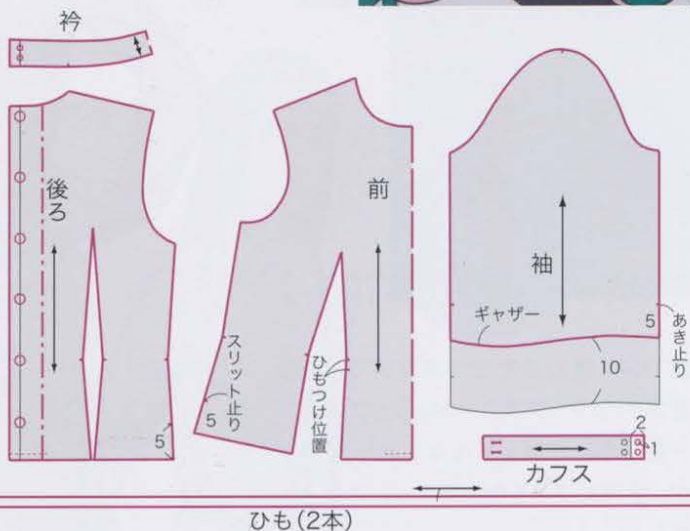
How to make ⇨ p.68

応用 3

Style 1 ＊ ROLL COLLAR BLOUSE

前身頃にひもをつけて着こなしのアクセントに。

●パターンの操作

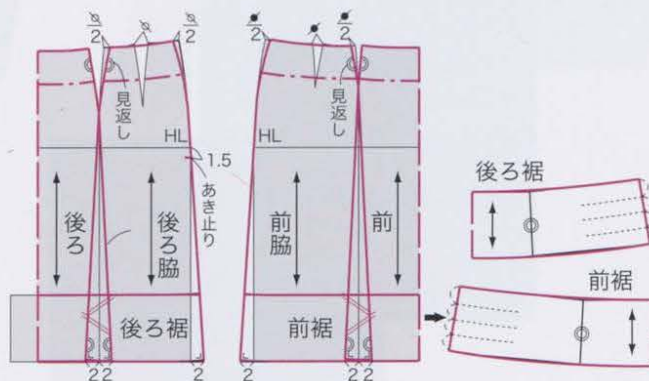
袖丈をカットし、カフスの幅を追加します。ひもはじか裁ちします。

How to make ⇨ p.45

Style 7 ＊ TIGHT SKIRT

裾を切り替えてステッチで飾ったデザイン。

●パターンの操作

応用1の裾の部分をさらに切り替え、中心と脇を突き合わせて裾のパターンを作ります。

How to make ⇨ p.69

Style 2
SHIRT COLLAR BLOUSE

ウエストにダーツを入れ、身体にフィットしたエレガントなシルエットの台衿つきシャツカラーのブラウスです。素材やパーツデザインでさまざまな変化が楽しめます。

＋

Style 8
WRAPPED SKIRT

前で深く重ね合わせてボタンでとめる基本的なラップスカート。ラップスカートというとカジュアルなイメージですが、全体にタイトなシルエットで大人っぽく。

基本

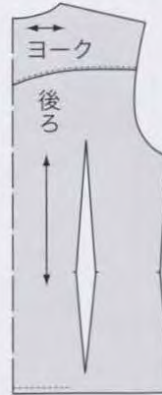
応用 1

応用 2
応用 3

基本

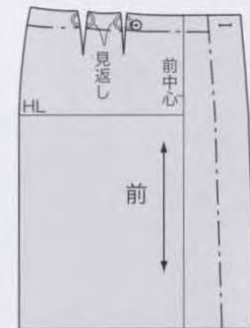
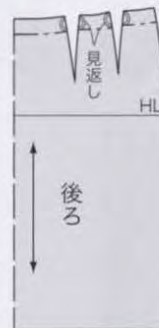
Style 2 * SHIRT COLLAR BLOUSE

肩ヨーク、袖口は短冊あきのカフス仕立て、前端は前立て始末の基本的なシャツ仕様のブラウスです。

How to make ⇨ p.46

Style 8 * WRAPPED SKIRT

ウエストにダーツを入れ、脇線はヒップラインから直下したタイトなシルエット。前は左右同じパターンを重ねてボタンでとめます。

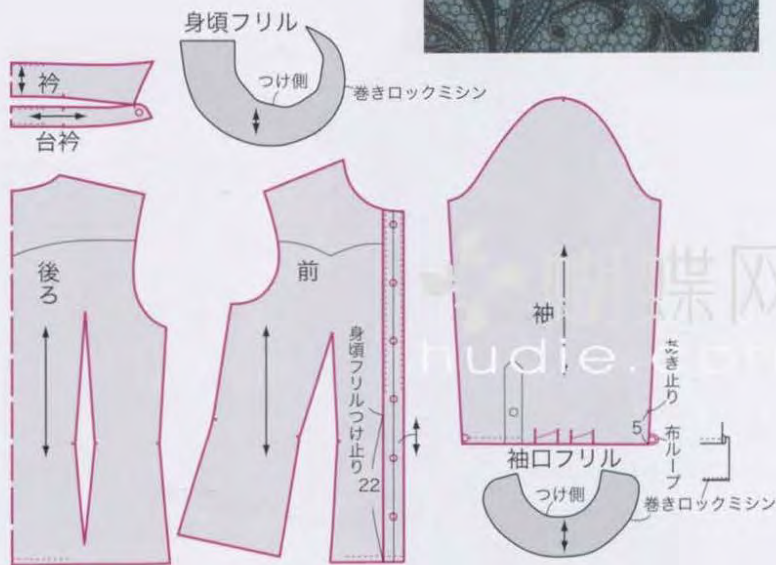
How to make ⇨ p.70

応用 1

Style 2 ✻ SHIRT COLLAR BLOUSE

身頃のヨークをなくし、前立てと袖口にフリルをつけたデザインです。

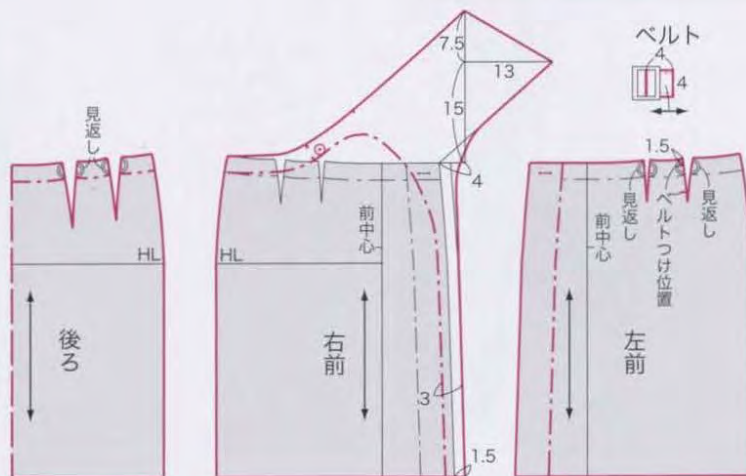
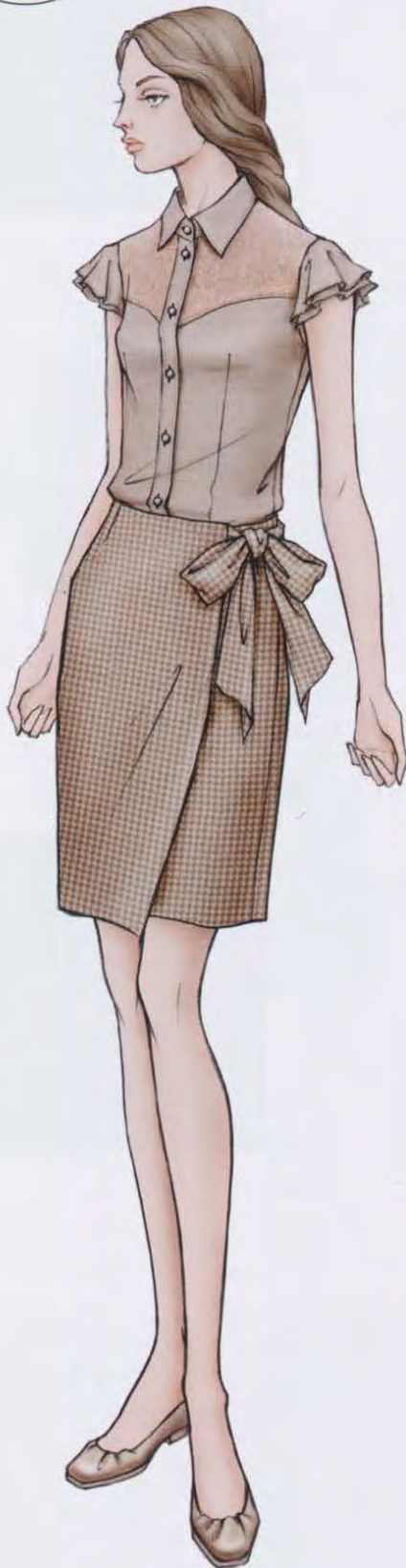
●パターンの操作

身頃フリルと袖口フリルのパターンが付録についています。

How to make ⇨ p.47

Style 8 ✻ WRAPPED SKIRT

●パターンの操作

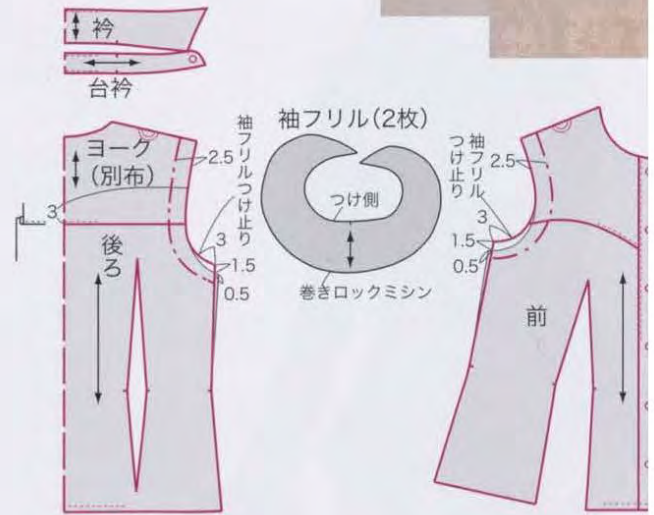
右前端からボーの部分を製図します。
左前につけるベルトを製図します。

How to make ⇨ p.71

応用 2

Style 2 ＊ SHIRT COLLAR BLOUSE

肩ヨークを別布にして、袖ぐりにフリルを2枚重ねたブラウス。

●パターンの操作

袖ぐりの脇を上げ、見返しをつけてノースリーブに。袖フリルのパターンが付録についています。

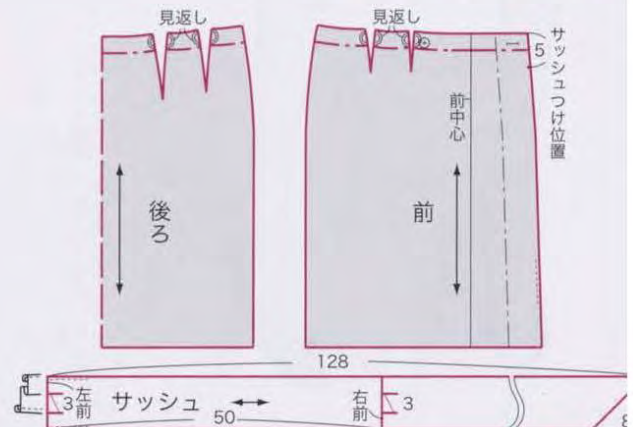
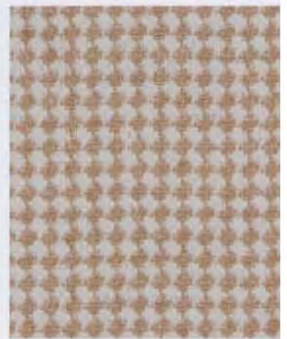
How to make ⇨ p.48

Style 8 ＊ WRAPPED SKIRT

前端にサッシュをつけ、下前側をぐるりと巻きつけてリボン結びします。

●パターンの操作

サッシュを製図します。

How to make ⇨ p.72

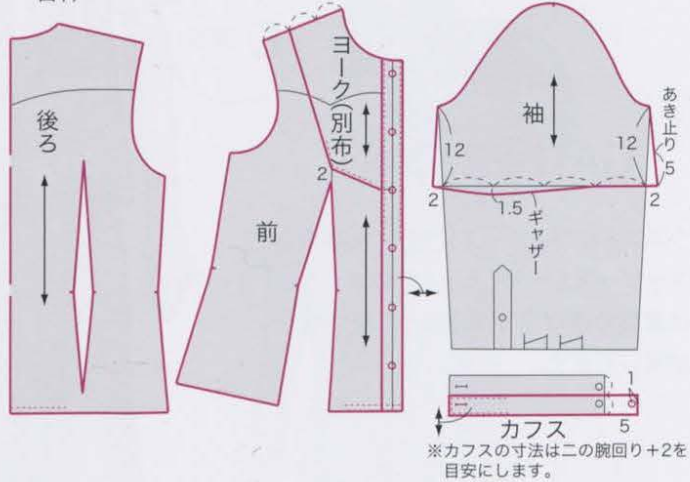
応用 3

Style 2 ＊ SHIRT COLLAR BLOUSE

胸ヨークを別布にして、半袖のパフスリーブに。

●パターンの操作

前身頃はヨーク線を引きます。袖はギャザー分をプラスし、カフスを引き直します。

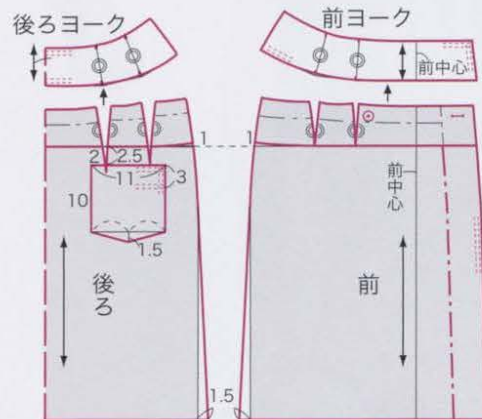
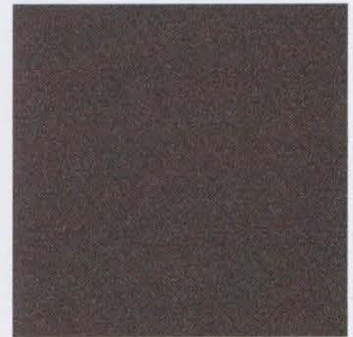
How to make ⇨ p.49

※カフスの寸法は二の腕回り＋2を目安にします。

Style 8 ＊ WRAPPED SKIRT

幅広のウエストヨークをつけてセミタイトのラインに。

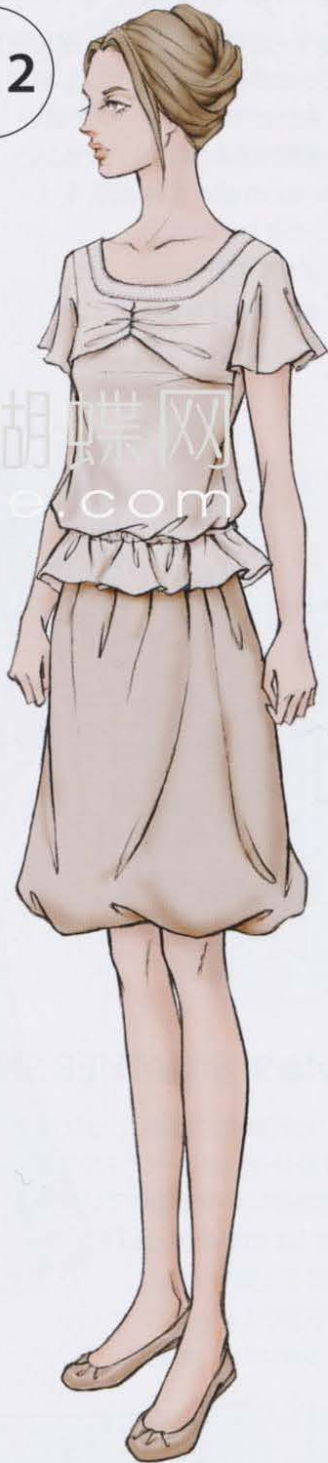
●パターンの操作

ダーツ分をヨークで処理し、脇の裾線でゆとりを追加します。後ろポケットを製図します。

How to make ⇨ p.73

Style 3
A-LINE BLOUSE

脇線が袖下から裾に向けて広がったAラインのブラウス。あきのないゆったりとしたシルエットはオーバーブラウスとして便利です。

Style 9
GATHER SKIRT

ウエストにゴムテープを通す、基本的なギャザースカート。たっぷりのギャザーは素材の選び方でボリューム感の変化が楽しめます。

応用 2
応用 3

基本

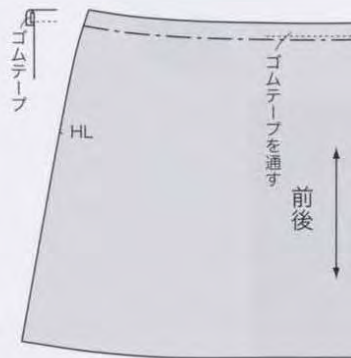
Style 3 ✻ A-LINE BLOUSE

前をヨーク切替えにして、裾に向けて広がったラインのブラウス。袖口に当て布をつけて、ゴムテープを通し、ギャザーを寄せるかわいいデザイン。

How to make ⇨ p.50

Style 9 ✻ GATHER SKIRT

脇から裾にかけて広がったパターン。腰の部分を少しカーブさせて脇の裾線が持ち上がるのを防いでいます。

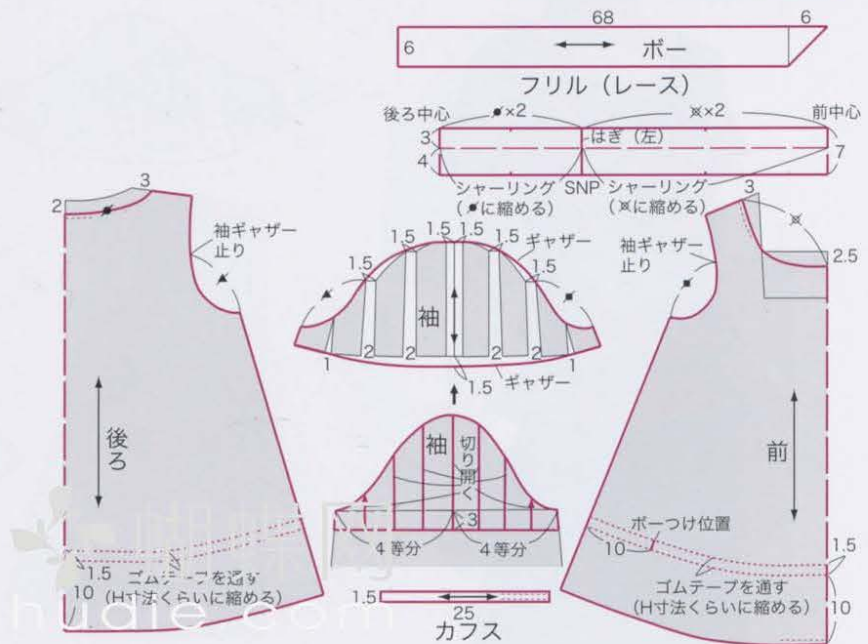
How to make ⇨ p.74

応用 1

Style 3 ＊ A-LINE BLOUSE

衿ぐりを少し大きくし、フリルカラーとベルスリーブ、ウエストのボー結びの華やかなデザイン。

●パターンの操作

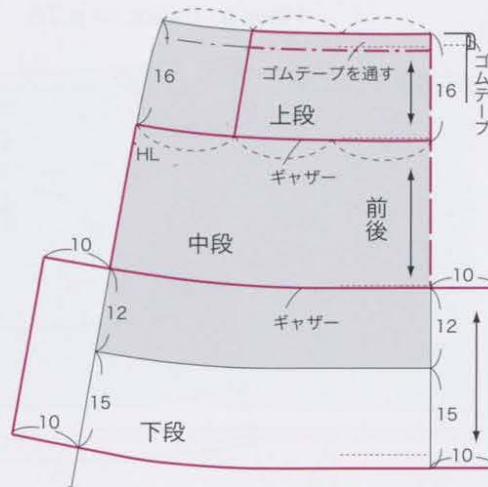
衿ぐりをラウンドに引き直します。袖は山の部分を細かく切り開きます。フリルとボー、カフスを製図します。

How to make ⇨ p.51

Style 9 ＊ GATHER SKIRT

3段に切り替えてギャザーを寄せたティアードスカート。

●パターンの操作

上段のウエスト部分はヒップの入る寸法に。中段と下段には1.5倍のギャザー分が入るよう引き直します。

How to make ⇨ p.75

応用 2

Style 3 ＊ A-LINE BLOUSE

ラウンドネックの胸もとにシャーリングした飾り布を配したデザイン。

●パターンの操作

飾り布、袖はパターンから抜き出し、それぞれシャーリング分とフレア分を切り開いて引き直します。

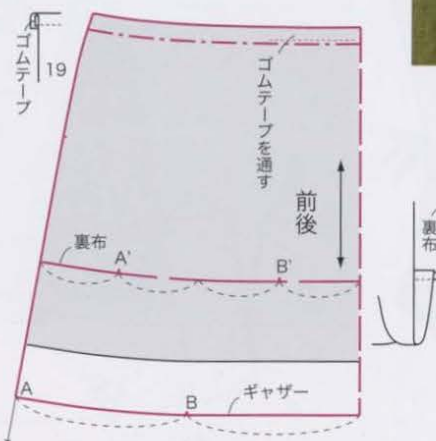
How to make ⇨ p.52

Style 9 ＊ GATHER SKIRT

表と裏の脇線をずらして縫い合わせたバルーンスカート。

●パターンの操作

裾の折返し分を追加して、裏布の線を引きます。表裾と裏裾に合い印を入れます。

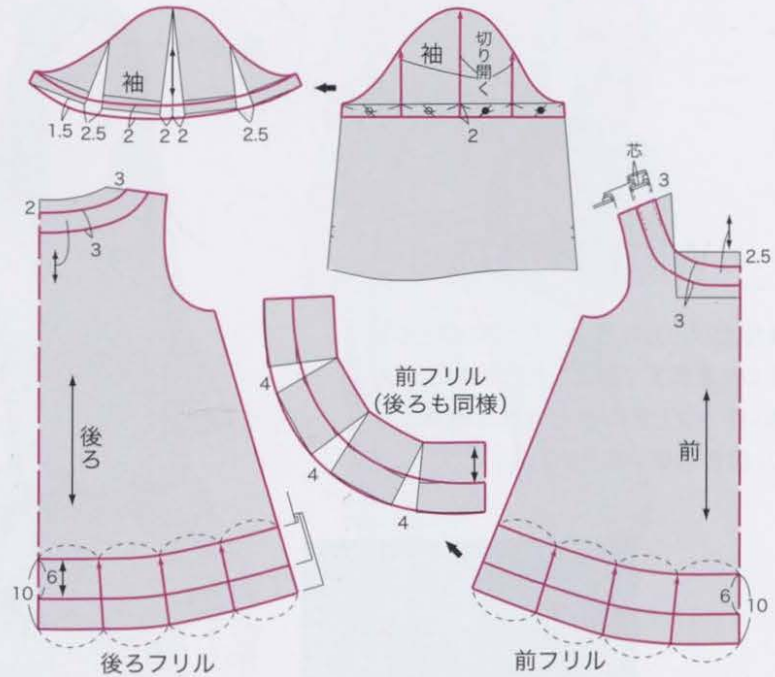
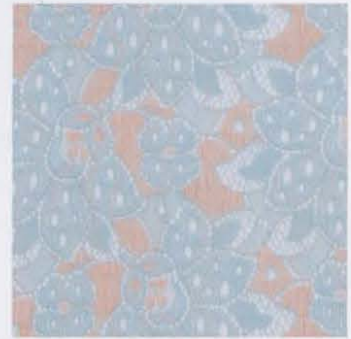
How to make ⇨ p.76

応用 3

Style 3 ＊ A-LINE BLOUSE

2枚重ねのフレアスリーブ、裾もフリルをつけて。

●パターンの操作

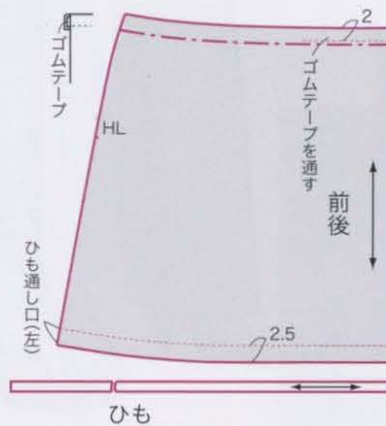
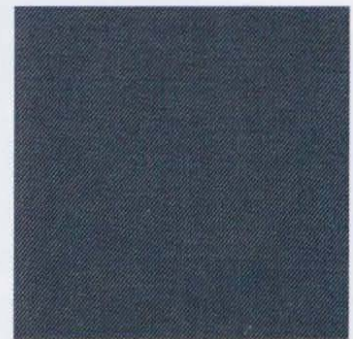
袖と裾フリルはパターンから抜き出し、それぞれフレア分とフリル分を切り開いて引き直します。

How to make ⇨ p.53

Style 9 ＊ GATHER SKIRT

裾にひもを通して絞ったバルーン風デザインです。

●パターンの操作

ひもはじか裁ちします。

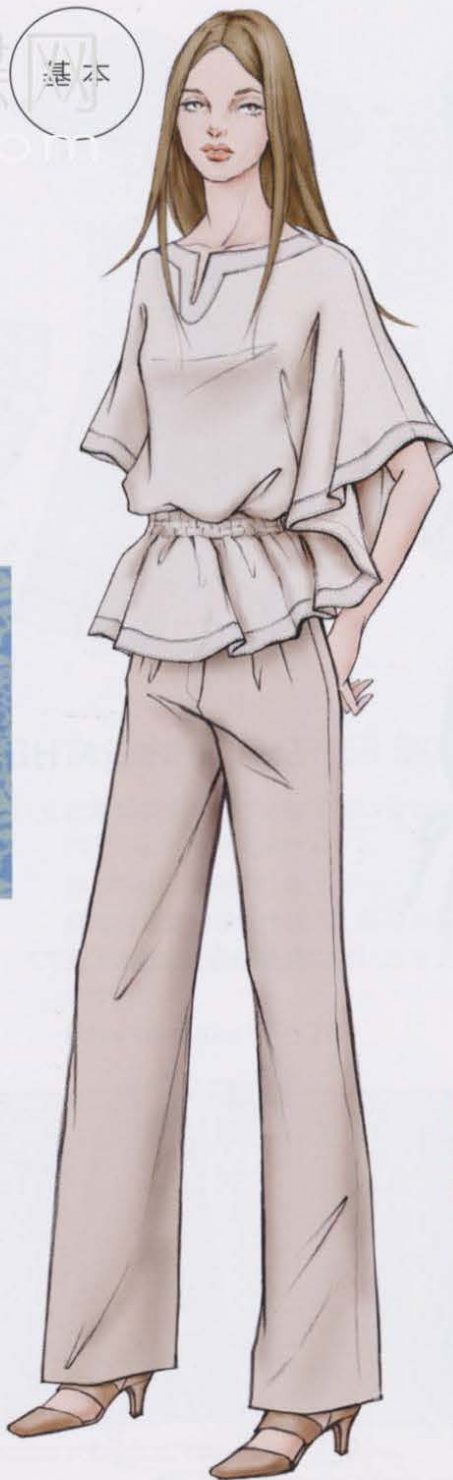
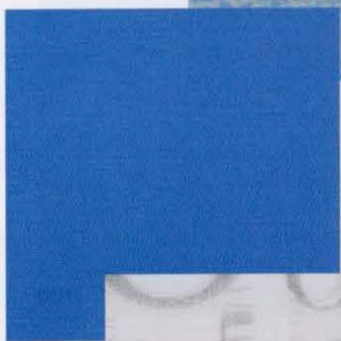
How to make ⇨ p.77

Style 4
PONCHO BLOUSE

平面的なパターンを利用して、ゆったりと身体を包み込み、肩を基点としたフレアスリーブのエスニックなブラウス。肩のラインを変えることで印象も違ってきます。

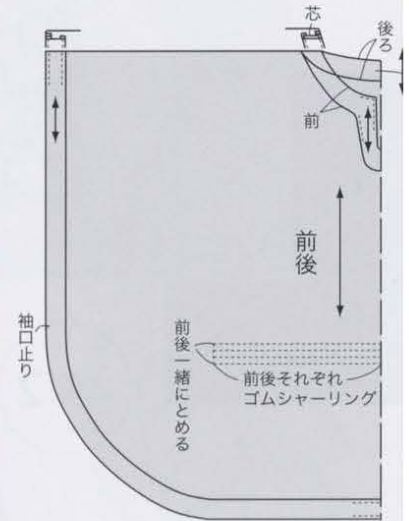
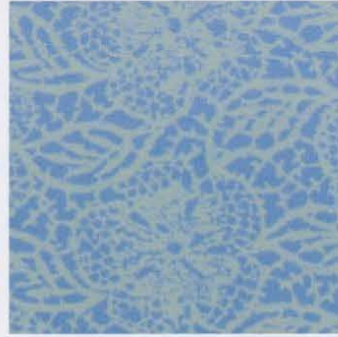
基本

Style 10
WIDE PANTS

体型カバー力のある、ヒップのゆとりをそのまま裾までのばした太めのパンツ。短いトップと組み合わせれば腰高になり、脚長効果もあります。

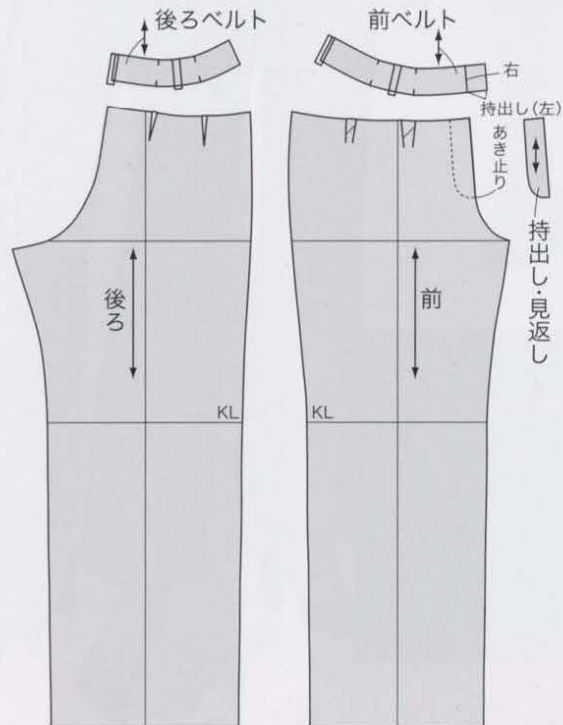
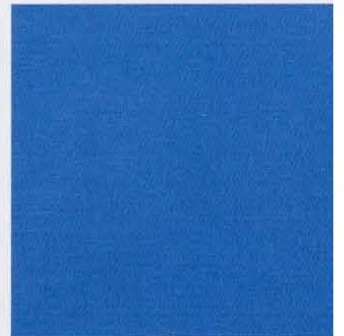
応用 3
応用 2

Style 4 ＊PONCHO BLOUSE

前後のローウエスト位置にゴムシャーリングでブラウジングして着るデザイン。前後衿ぐりと身頃の周囲は、布の裏面を表に使っています。

How to make ⇨ p.54

Style 10 ＊WIDE PANTS

後ろウエストはダーツ、前ウエストはタックのある、ゆったりとしたパンツです。

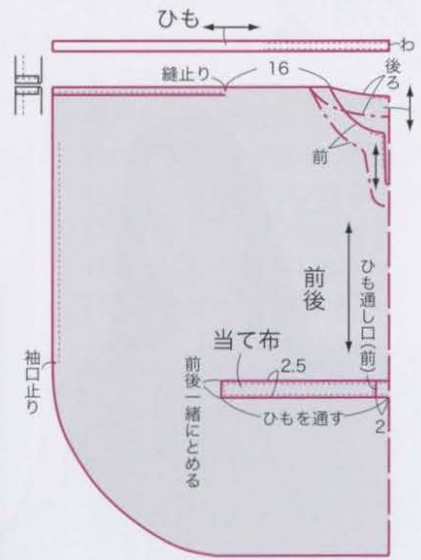
How to make ⇨ p.78

応用 1

Style 4 ✻ PONCHO BLOUSE

ボーダー柄を上手に利用したデザイン。肩縫い代を外表に始末しています。

●パターンの操作

当て布の製図をします。ひもはじか裁ちします。

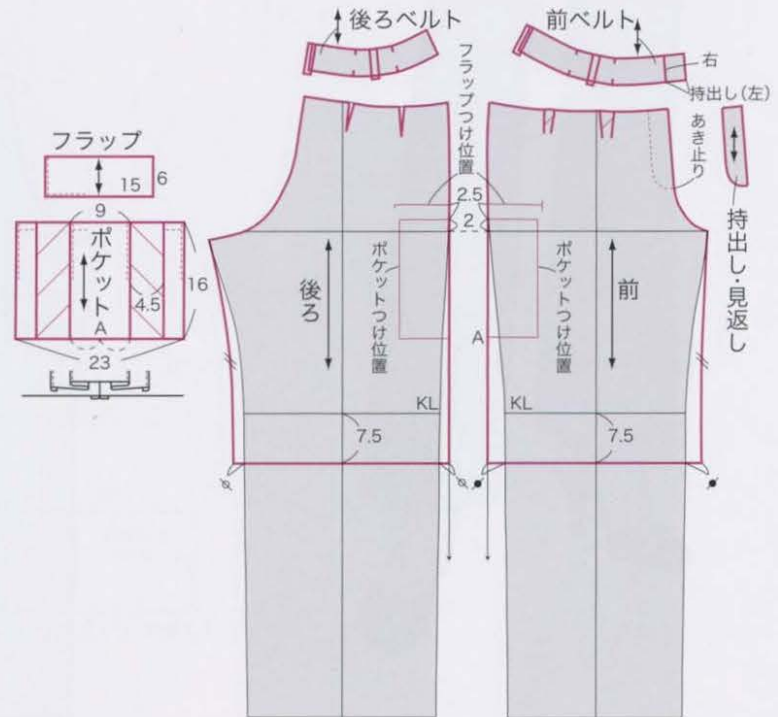
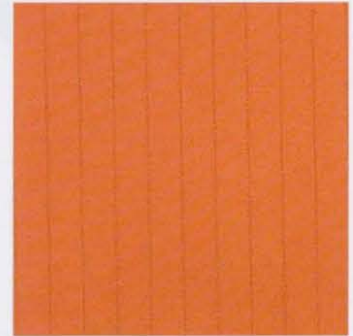
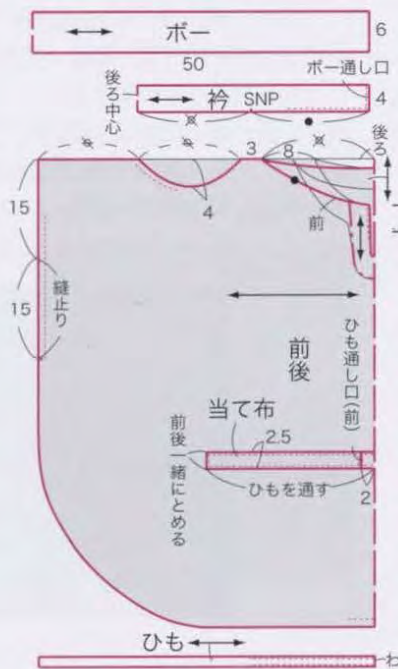
How to make ⇨ p.55

Style 10 ✻ WIDE PANTS

ひざ下で丈をカットし、脇にパッチポケットをつけたスポーティなカーゴパンツです。

●パターンの操作

ひざ下でカットし、ヒップから脇線を直下して裾幅を広げます。ポケットは製図します。

How to make ⇨ p.79

応用 2

Style 4 ＊PONCHO BLOUSE

衿ぐりにスタンドカラー風の衿をつけ、間にボーを通します。丸くくりぬいた肩がアクセント。

●パターンの操作

衿ぐりと肩を大きくカット。衿とボーは製図し、ひもはじか裁ちします。

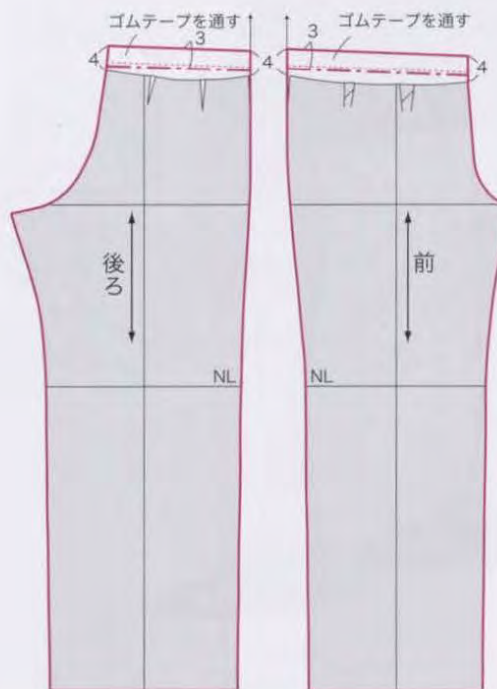
How to make ⇨ p.56

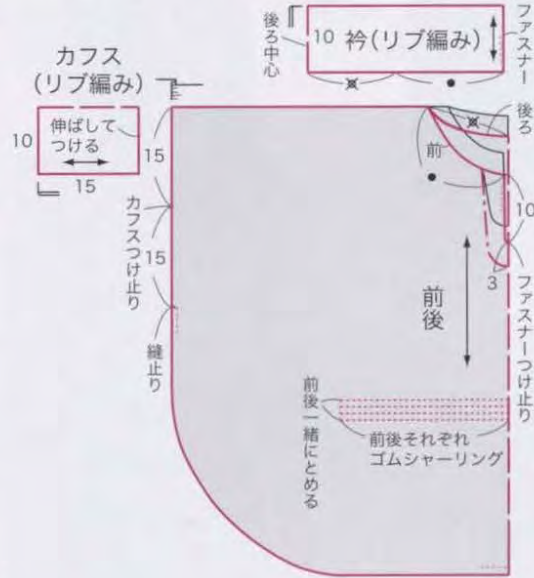
Style 10 ＊WIDE PANTS

ウエストゴムのゆったりとしたイージーパンツ。

●パターンの操作

前後の脇で直上し、股上を追加します。

How to make ⇨ p.80

応用 3

Style 4 ✻ PONCHO BLOUSE

衿ぐりと袖口にリブ編みをつけたデザイン。がらりとイメージが変わります。

●パターンの操作

衿とカフスのリブ編みの製図をします。カフスのリブ編みは伸ばしてつけるので、その分をつけ寸法よりマイナスします。

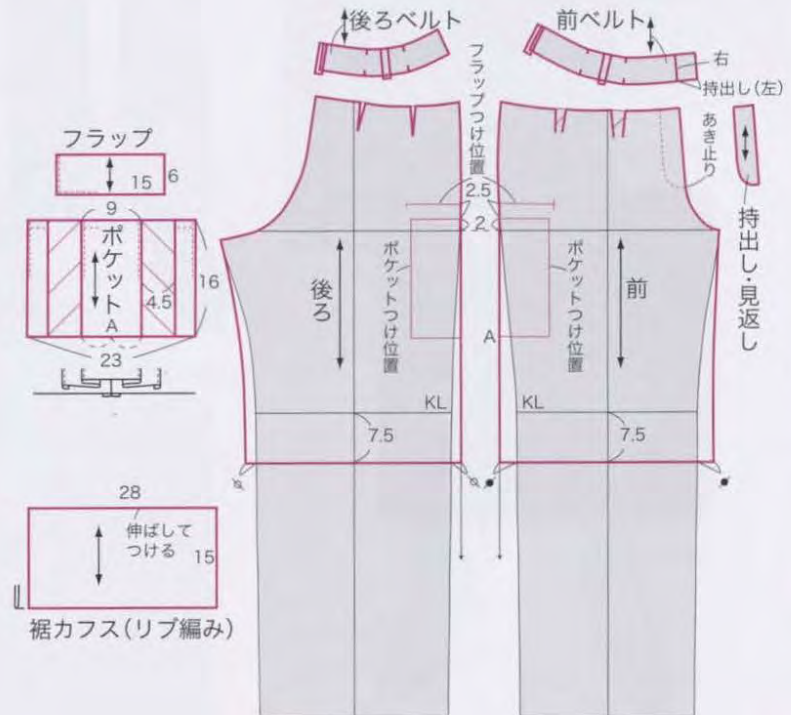
How to make ⇨ p.57

Style 10 ✻ WIDE PANTS

ひざ下でカットし、裾にリブ編みをつけたニッカーボッカーズ風なデザイン。

●パターンの操作

パターンの操作は応用1と同じです。裾カフスのリブ編みはつけ寸法よりマイナスして製図します。

How to make ⇨ p.81

Style 5

HEMLINE RIB BLOUSE

首から鎖骨をきれいに見せ、胸もとをすっきりとさせたスクエアネックのブラウス。袖をなくすことでインナーとしても活用できます。

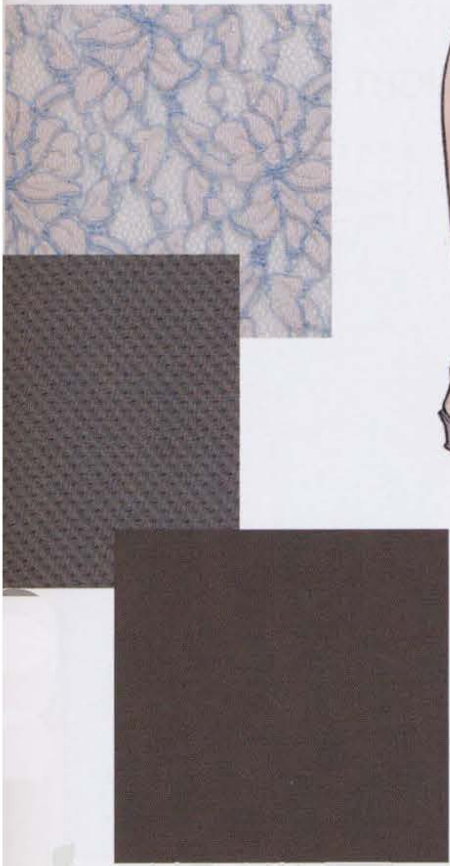
Style 11

TIGHT STRAIGHT PANTS

脚全体にほどよいゆとりを入れ、どんなトップにも似合う応用の幅のある基本的なシルエット。丈の変化で一年を通して活躍する万能なパンツです。

基本

応用 1

応用 2
応用 3

基本

Style 5 ✻HEMLINE RIB BLOUSE

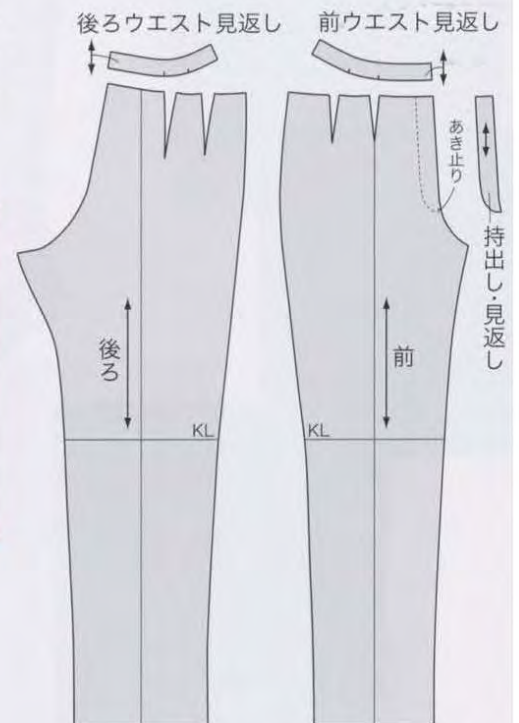
前後衿ぐりは切り替えて、半袖の袖口にギャザー分を入れてリブ編みをつけたパフスリーブ。身頃も裾広がりのラインで、裾にリブ編みをつけたデザイン。

How to make ⇨ p.58

Style 11 ✻TIGHT STRAIGHT PANTS

前後にウエストダーツを入れた、ヒップから裾に向けてストレートに見える基本的なタイトストレートパンツ。

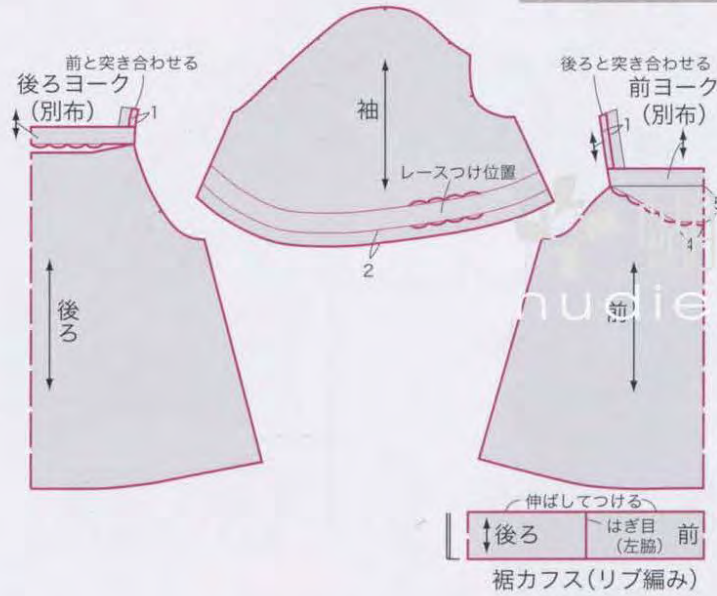
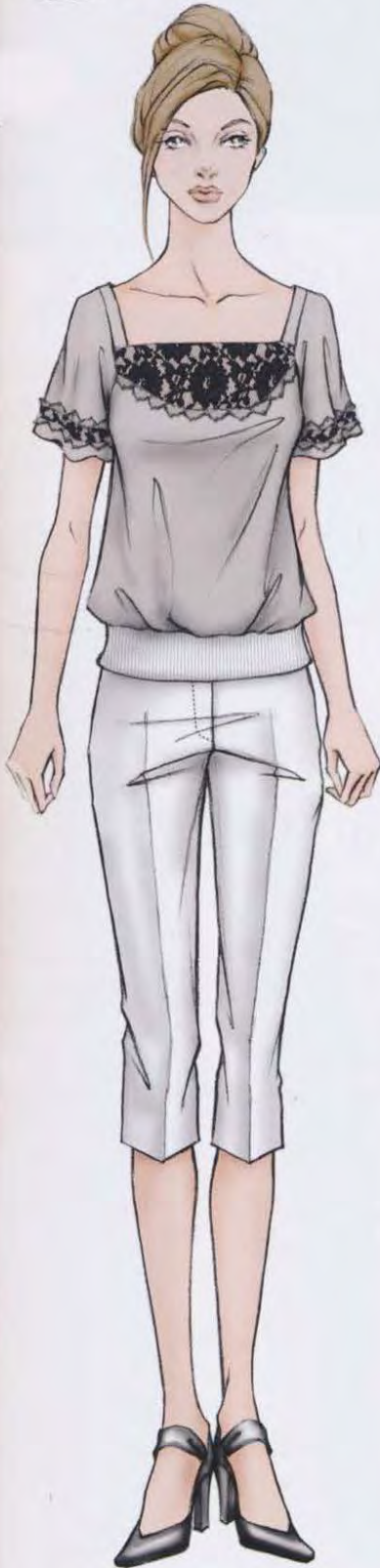
How to make ⇨ p.82

応用 1

Style 5 ＊HEMLINE RIB BLOUSE

前後衿ぐりをヨーク切替えにし、カフスのないフレアスリーブのデザインにレース地をのせてフェミニンな印象に。

●パターンの操作

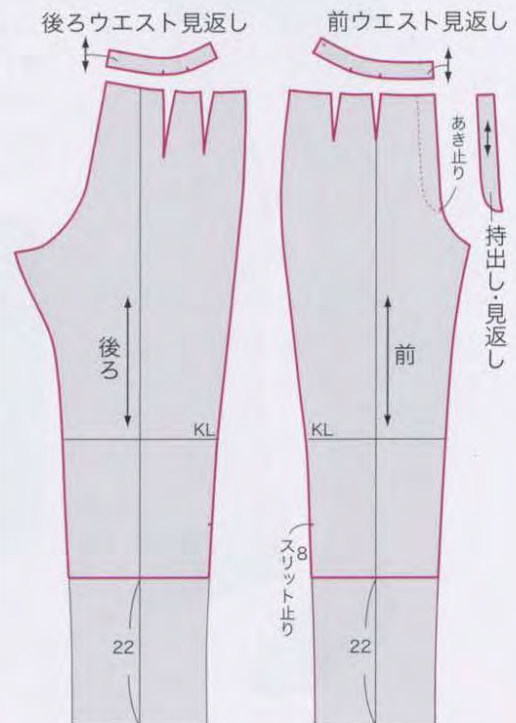
衿ぐりは肩でカットし、前はU字形のヨーク切替え線を入れます。

How to make ⇨ p.59

Style 11 ＊TIGHT STRAIGHT PANTS

パンツ丈をカットし両脇にスリットを入れた、7分丈のクロップトパンツ。

●パターンの操作

ひざ下で丈をカットし、脇線にスリットを入れます。

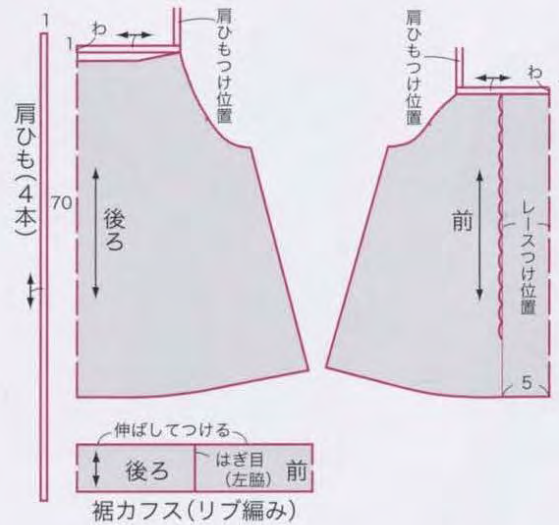
How to make ⇨ p.83

応用 2

Style 5 * HEMLINE RIB BLOUSE

前後ヨークをなくし、上端を細く始末します。肩ひもを結んだキャミソール。

●パターンの操作

上端切替え部分と肩ひもを製図します。前のレースは身頃に重ねて切替えは入れません。

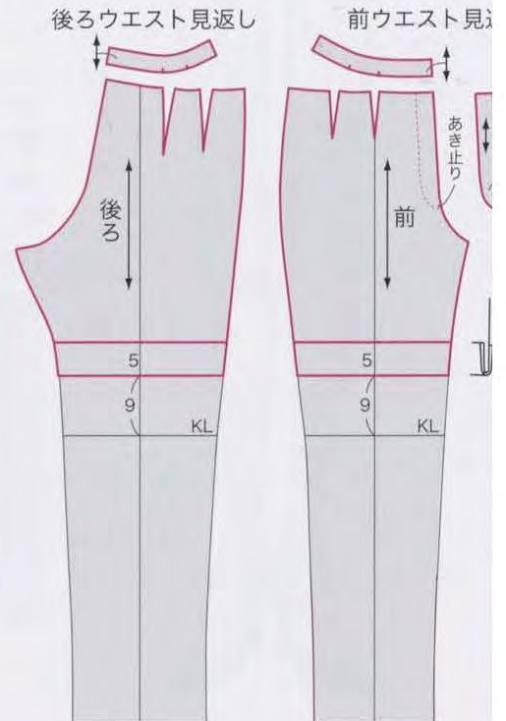
How to make ⇨ p.60

Style 11 * TIGHT STRAIGHT PANTS

裾にダブルの折返し分をとったショートパンツ。

●パターンの操作

パンツ丈をひざ上でカットし、折返し幅を平行に引きます。

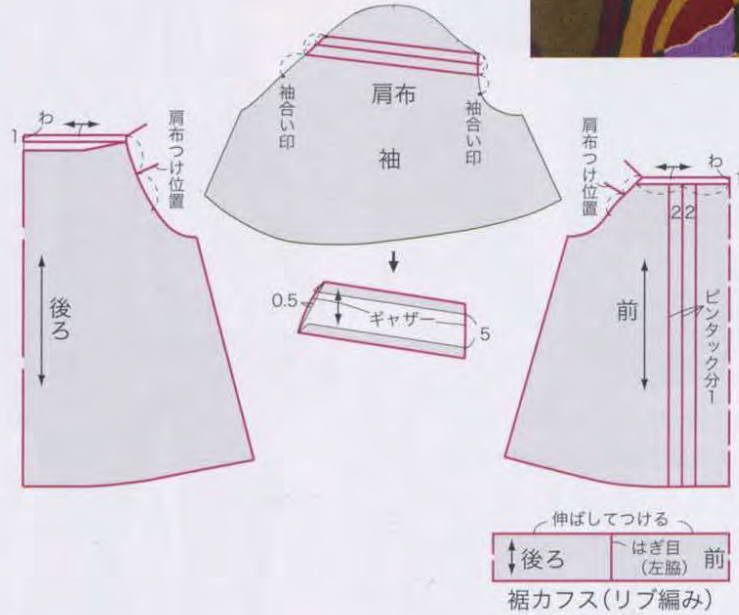
How to make ⇨ p.84

応用 3

Style 5 ✻ HEMLINE RIB BLOUSE

前後ヨークをなくしてギャザーのある肩布をつけ、前中心にはピンタックをとったデザイン。

●パターンの操作

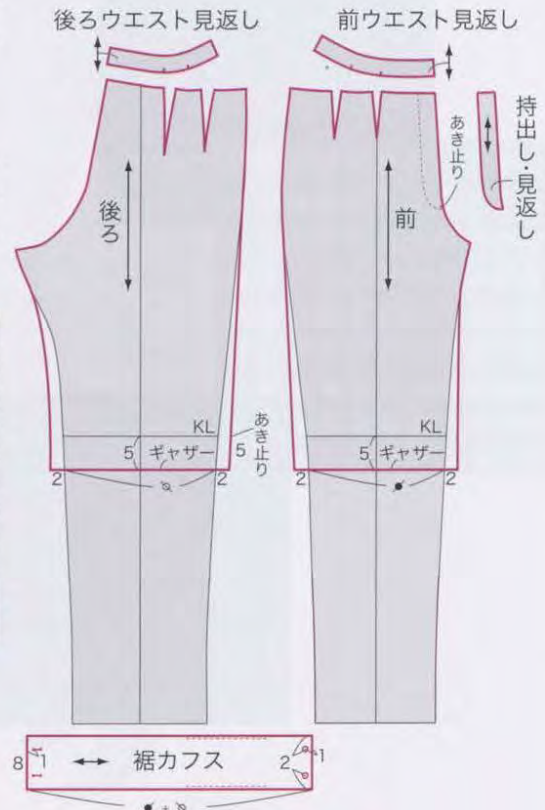
肩布は袖のパターンを使って製図します。

How to make ⇨ p.61

Style 11 ✻ TIGHT STRAIGHT PANTS

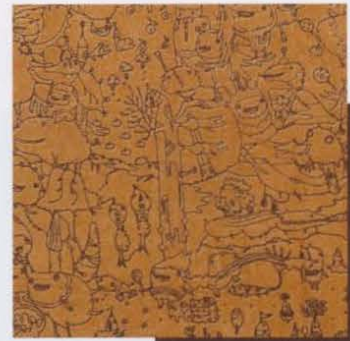
ひざ下でカットし、裾にボタンどめのカフスをつけたニッカーボッカーズ。

●パターンの操作

裾カフスは製図します。カフスのつけ寸法は、ふくらはぎをはかり、ゆとりをプラスします。

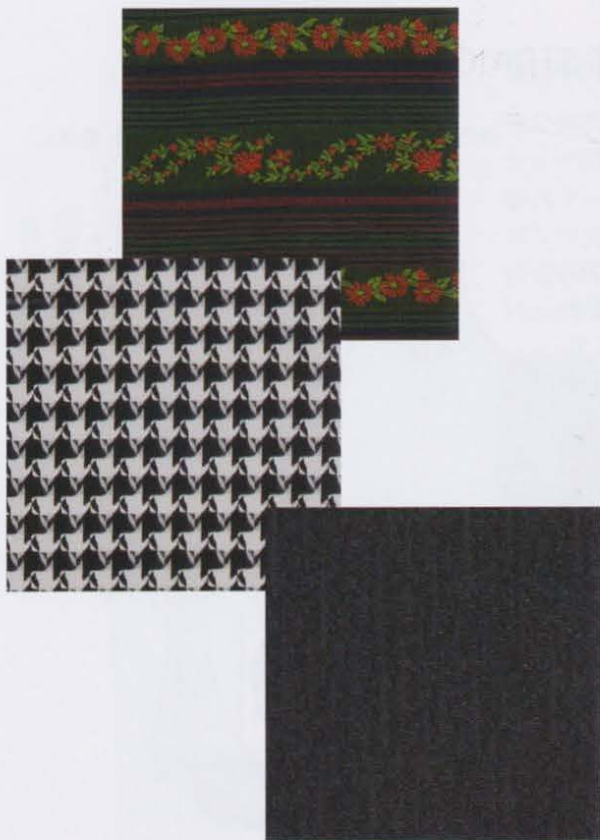
How to make ⇨ p.85

Style 6
VEST BLOUSE

ウエストから腰にかけて細長いシルエットを強調し、ボリュームを抑えたブラウスにもベストにもなる一枚です。前身頃にギャザーやフレアを入れることでやわらかい印象を与えます。

＋

Style 12
SLIM PANTS

脚にフィットしたカジュアル感の強い細身のパンツです。素材に横伸びのある伸縮素材を選ぶことで動きやすくなり、機能性も確保できます。

基本

応用 1

応用 2
応用 3

基本

Style 6 ＊VEST BLOUSE

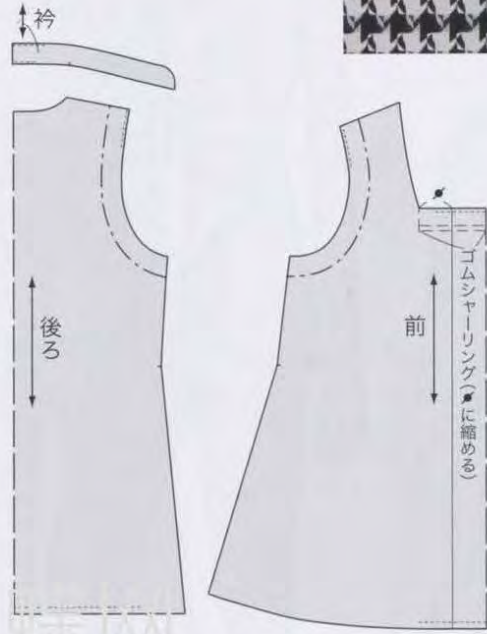
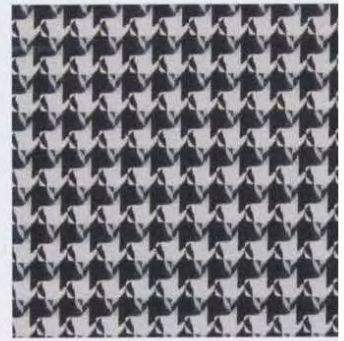
袖ぐりは見返し始末のノースリーブで、身頃にゆとりのある、ロング丈の衿つきブラウス。胸もとにゴムシャーリングをしてアクセントに。

How to make ⇨ p.62

衿

後ろ

前

ゴムシャーリング(●に縮める)

Style 12 ＊SLIM PANTS

前後にウエストダーツを入れて、全体的にほっそりしたシルエットのスリムパンツ。

How to make ⇨ p.86

後ろベルト

前ベルト

右

持出し

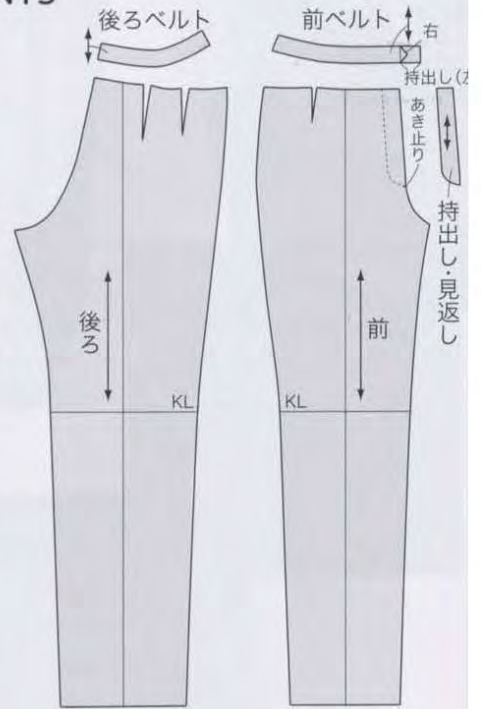
あき止り

持出し・見返し

後ろ

前

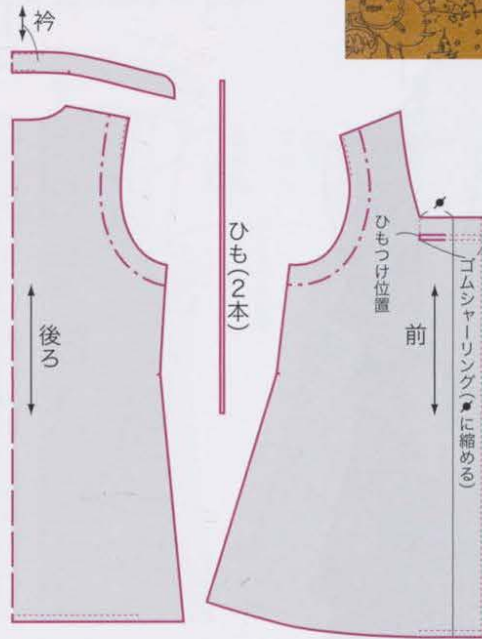
KL

KL

Style 6 ＊VEST BLOUSE

前あきにし、ゴムシャーリングの位置にひもをのせて結んで着るデザイン。前端は三つ折り始末です。

●パターンの操作

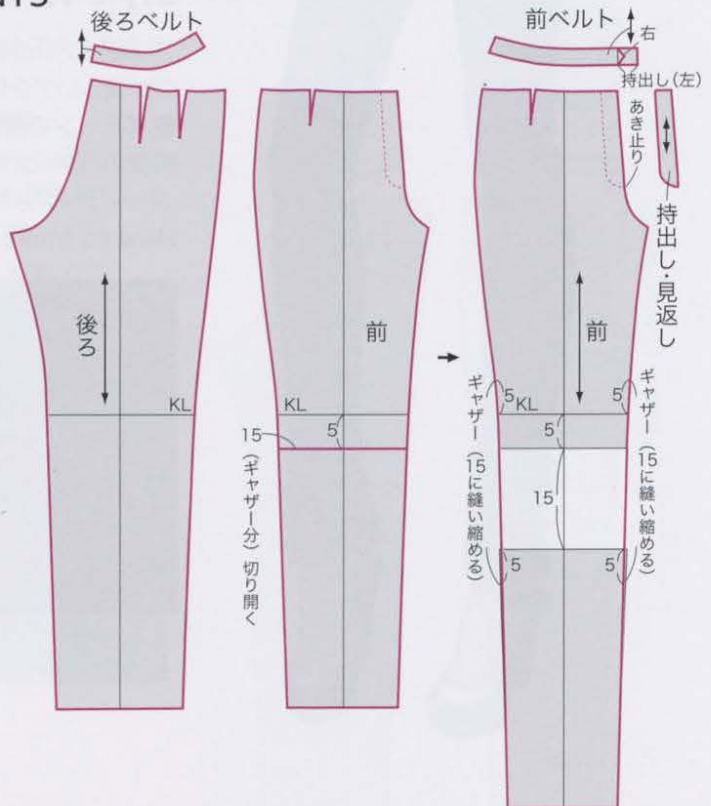
ひもはじか裁ちします。

How to make ⇨ p.63

Style 12 ＊SLIM PANTS

前ひざの位置で切り開き、ギャザーを寄せて動きやすさを兼ねたデザイン。

●パターンの操作

前パンツはギャザーを寄せる位置の中央あたりで切り開きます。

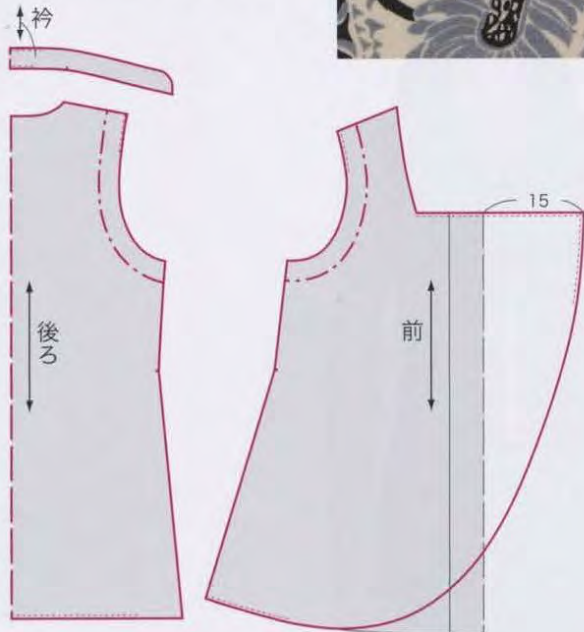
How to make ⇨ p.87

応用 2

Style 6 ＊VEST BLOUSE

前中心から裁ち出した前端がきれいなカスケードドレープのベストブラウス。

●パターンの操作

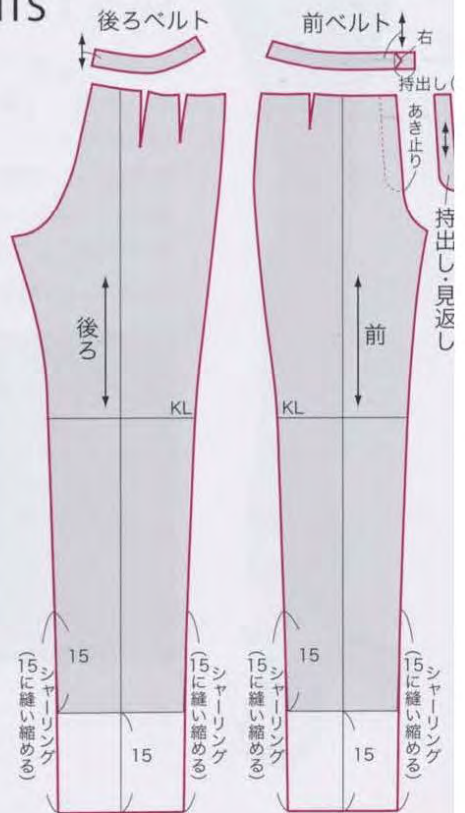
前端は衿ぐりからドレープ分を扇状に出して製図します。

How to make ⇨ p.64

Style 12 ＊SLIM PANTS

スリムパンツの裾のシャーリングが優しいアクセントに。

●パターンの操作

前後のパターンを裾から平行にシャーリング分を入れます。

How to make ⇨ p.88

応用 3

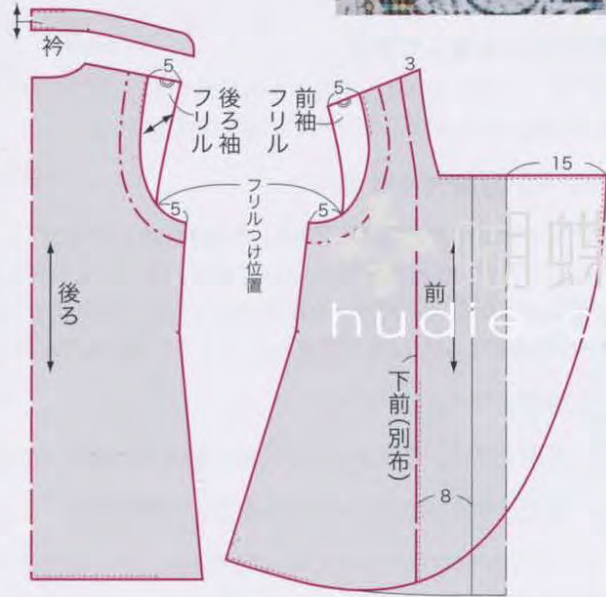
Style 6 ＊ VEST BLOUSE

カスケードの前身頃に透け感のある別布を重ねるとエレガントに。

●パターンの操作

前端は応用2と同様に衿ぐりからドレープ分を扇状に出して製図します。

How to make ⇨ p.65

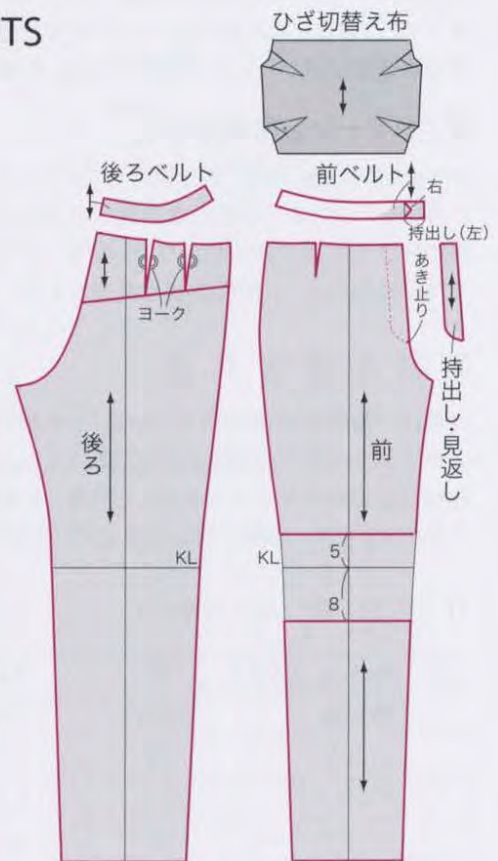
衿
後ろ袖フリル
前袖フリル
フリルつけ位置
後ろ
前
下前(別布)
5
3
15
8

Style 12 ＊ SLIM PANTS

前ひざを切り替えてタックをたたんだデザイン。

●パターンの操作

前ひざに切替え布つけ線、後ろウエストにヨーク線を製図します。ひざ切替え布のパターンが付録についています。

How to make ⇨ p.89

ひざ切替え布
後ろベルト
前ベルト
右
持出し(左)
あき止り
ヨーク
持出し・見返し
後ろ
前
KL
5
8

How to make 実物大パターンの使い方と作品の作り方

Blouse, Skirt & Pants Style Bookは、12の基本デザインとその応用デザインをイラストで紹介しています。
12の基本デザインには、S、M、ML、Lのサイズ展開をした実物大パターンが付録についています。

実物大パターンの使い方

1. デザインを選ぶ

12のスタイルのイラストから作りたいデザインを選びます。

2. パターンを写す

●基本デザインを選んだ場合

実物大パターンのS、M、ML、Lの中から自分のサイズのパターンをハトロン紙などの別紙に写し取ります。
その際、見返し線や合い印を忘れずに写してください。

3. パターンの操作をする

●基本デザイン以外の応用1、応用2、応用3を選んだ場合

①まずそのスタイルの基本デザインの実物大パターンを別紙に写し取ります。
② ①で写し取った基本のパターン線を使って、選んだデザインのパターンの操作をします。
パターンの操作のしかたは各デザインのイラスト横にあります。

基本デザインのパターン

応用デザインのパターンで付録に実物大パターンがあるもの

応用デザインのパターンの操作線と出来上り線

このときの寸法が定寸法ではなく等分線を多用しているのは、
各サイズによってバランスが崩れないようにしているためです。
見返し線や合い印は、出来上り線を操作してから引き、
袖フリルつけ止りなど新たな合い印は寸法をはかって忘れずにしるしてください。
着丈や袖丈はパターンを完成させた後、裾線、袖口線を平行に増減してください。

4. パターンを完成させる

ポケットや見返しなど、重なり合っているパターンは、それぞれをハトロン紙などの別紙に写し取ります。
このときダーツなどの突合せの指示があるものは、突き合わせながら写します。
突き合わせた部分はつながりのいい線に訂正します。また、前後の肩、脇などは、
それぞれのパターンの縫い線を突き合わせ、つながりのいい線に訂正してパターンを完成させてください。

材料と裁合せ図

材料は一般的な生地幅(110cm幅)で見積もっています。
デザインやパターンの形により広幅(140cm幅)や90cm幅の場合もあります。
裁合せ図はMサイズのバランスで配置したものです。
パターンサイズ、布幅が異なる場合や、着丈や袖丈の調節をした場合は用尺も変わりますので、注意してください。

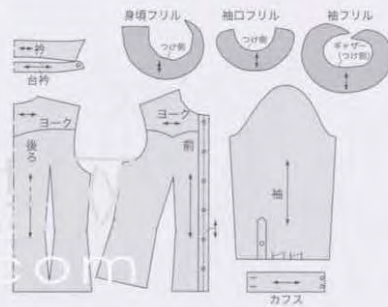
サイズ表(ヌード寸法)

(単位はcm)

名称＼サイズ	S	M	ML	L
身　長	156	160	164	168
バスト	79	83	87	91
ウエスト	60	64	68	72
ヒップ	86	90	94	98

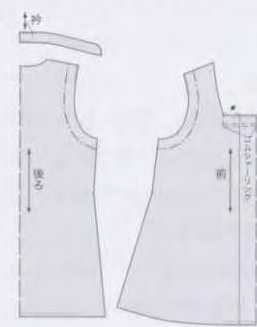
実物大パターン表面

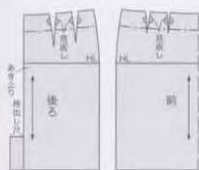
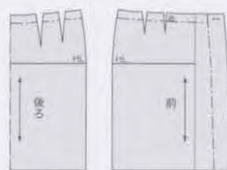
Style 1 ロールカラーブラウス
基本

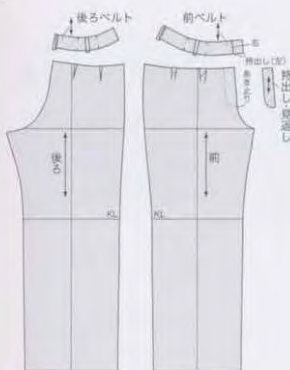
Style 2 シャツカラーブラウス
基本、応用1-身頃フリル、袖口フリル
応用2-袖フリル

Style 3 Aラインブラウス
基本

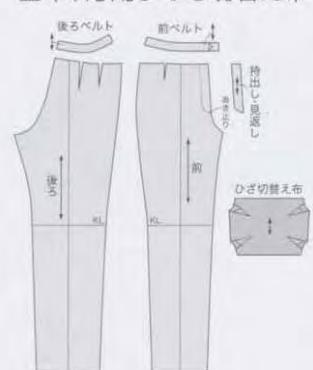
Style 4 ポンチョブラウス
基本

Style 5 裾リブブラウス
基本

Style 6 ベストブラウス
基本

実物大パターン裏面

Style 7 タイトスカート
基本

Style 8 ラップスカート
基本

Style 9 ギャザースカート
基本

Style 10 ワイドパンツ
基本

Style 11 タイトストレートパンツ
基本

Style 12 スリムパンツ
基本、応用3-ひざ切替え布

ROLL COLLAR BLOUSE

Style 1 ロールカラーブラウス

page 6

●必要なパターン（表面）

後ろ、前、袖、衿、カフス、ボー

●材料

表布＝110cm幅
(S、M)2m10cm
(ML、L)2m30cm
接着芯＝90cm幅60cm
直径1.5cmのボタン6個（後ろ身頃）
直径1cmのボタン6個（衿、カフス）

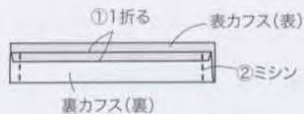
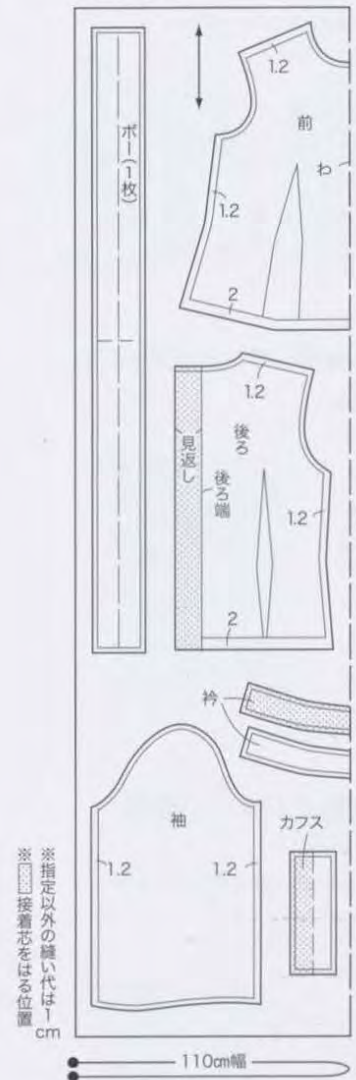
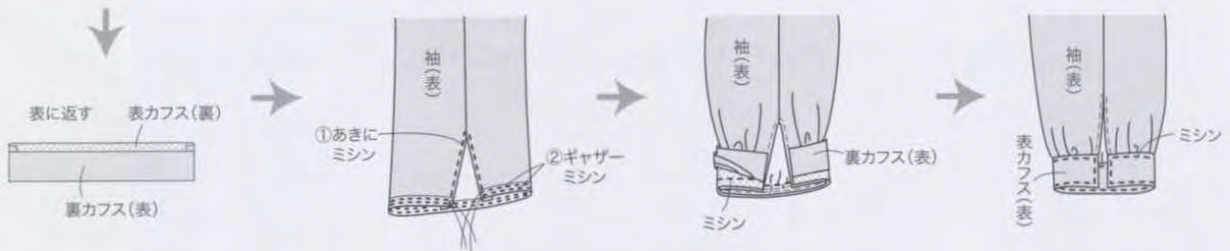
●準備

後ろ続き見返し、表衿、表カフスに接着芯をはる。
後ろ続き見返しの奥、袖下の縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1 前後のダーツを縫う(p.45参照)
2 肩を縫う（縫い代は2枚一緒にM）
3 後ろ見返しを折る
4 衿を作り、つける
5 脇を縫う（縫い代は2枚一緒にM）
6 袖下をあき止りまで縫い、カフスを作り、つける
7 袖をつける（縫い代は2枚一緒にM）
8 裾を三つ折りにして縫う
9 ボーを作る
10 後ろ中心とカフスにボタンホールを作り、ボタンをつける

裁合せ図

※指定以外の縫い代は1cm
※▒は接着芯をはる位置

6 カフスのつけ方

ROLL COLLAR BLOUSE

Style 1 ロールカラーブラウス

page 7

必要なパターン(表面)

ろ、前、袖、衿、カフス

材料

布＝110cm幅

;、M)2m10cm

ML、L)2m30cm

着芯＝90cm幅60cm

径1.5cmのボタン6個(後ろ身頃)

径1cmのボタン6個(衿、カフス)

準備

ろ続き見返し、表衿、表カフスに接着芯をはる。

ろ続き見返しの奥、袖下の縫い代にM。

Mは「ロックミシンをかける」の略。

縫い方順序

前身頃のピンタックを縫う

前後のダーツを縫う(p.45参照)

肩を縫う(縫い代は2枚一緒にM)

後ろ見返しを折る

衿を作り、つける

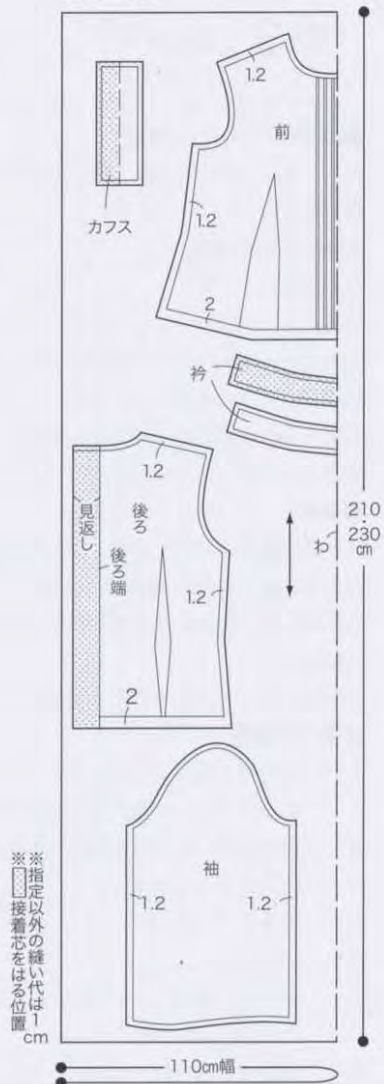
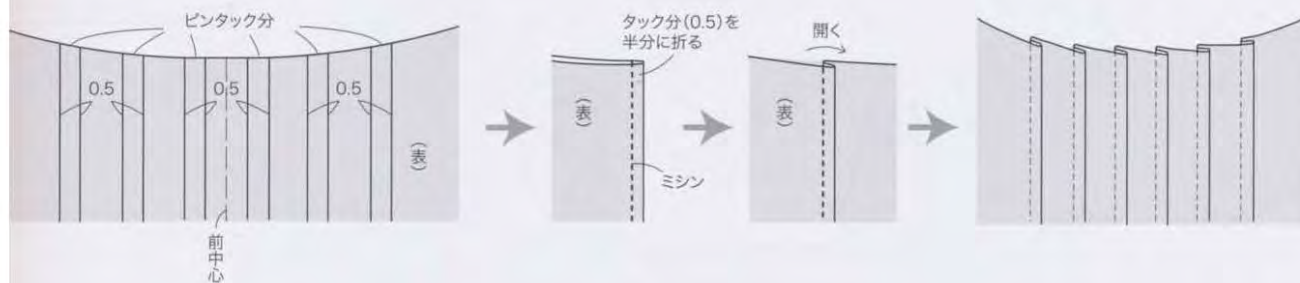
脇を縫う(縫い代は2枚一緒にM)

袖下をあき止りまで縫い、カフスを作り、つける(p.42参照)

袖をつける(縫い代は2枚一緒にM)

裾を三つ折りにして縫う

0 後ろ中心とカフスにボタンホールを作り、ボタンをつける

裁合せ図

1 ピンタックの縫い方

ROLL COLLAR BLOUSE

Style 1 ロールカラーブラウス

page 8

●必要なパターン(表面)

後ろ、前、ヨーク、袖、衿、カフス

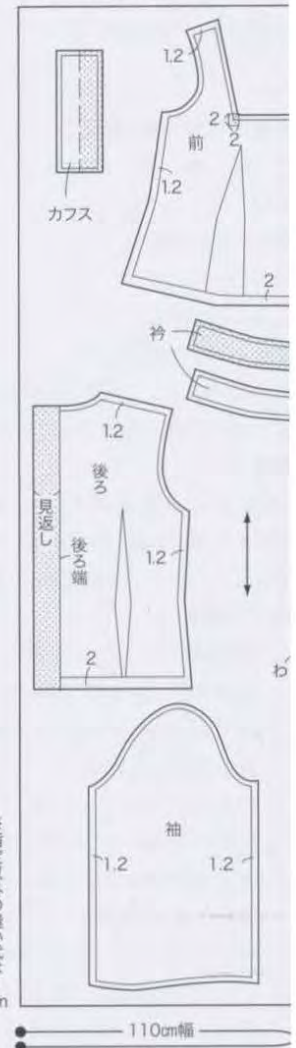
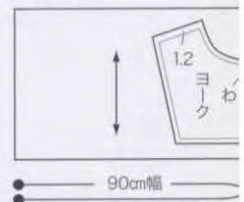
●材料

表布＝110cm幅
(S、M) 2m
(ML、L) 2m20cm
別布(ヨーク分)＝90cm幅30cm
接着芯＝90cm幅60cm
直径1.5cmのボタン6個(後ろ身頃)
直径1cmのボタン6個(衿、カフス)

●準備

後ろ続き見返し、表衿、表カフスに接着芯をはる。ヨーク身頃つけ側の縫い代、前身頃ヨークつけ側の縫い代、後ろ続き見返しの奥、袖下の縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1 前身頃にヨークをつける
2 前後のダーツを縫う(p.45参照)
3 肩を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
4 後ろ見返しを折る
5 衿を作り、つける
6 脇を縫う
7 袖下をあき止りまで縫い、カフスを作り、つける(p.42参照)
8 袖をつける(縫い代は2枚一緒にM)
9 裾を三つ折りにして縫う
10 後ろ中心とカフスにボタンホールを作り、ボタンをつける

裁合せ図(表布)

1 ヨークのつけ方

ROLL COLLAR BLOUSE

Style 1 ロールカラーブラウス

page 9

必要なパターン(表面)

ろ、前、袖、衿、カフス

材料

布=110cm幅

、M)2m

ML、L)2m20cm

着芯=90cm幅60cm

径1.5cmのボタン6個(後ろ身頃)

径1cmのボタン6個(衿、カフス)

準備

ろ続き見返し、表衿、表カフスに接着芯をはる。

ろ続き見返しの奥、前後脇の縫い代、袖下の

い代にM。

Mは「ロックミシンをかける」の略。

縫い方順序

ひもを作る

前後のダーツを縫う(前ダーツにはひもをはさむ)

肩を縫う(縫い代は2枚一緒にM)

後ろ見返しを折る

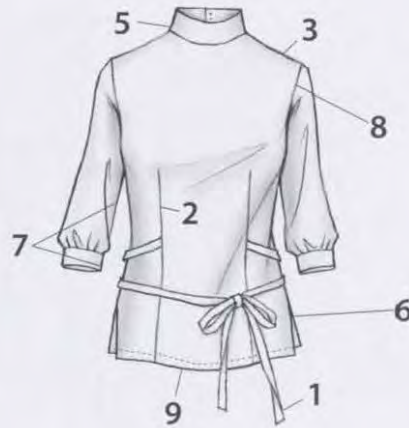
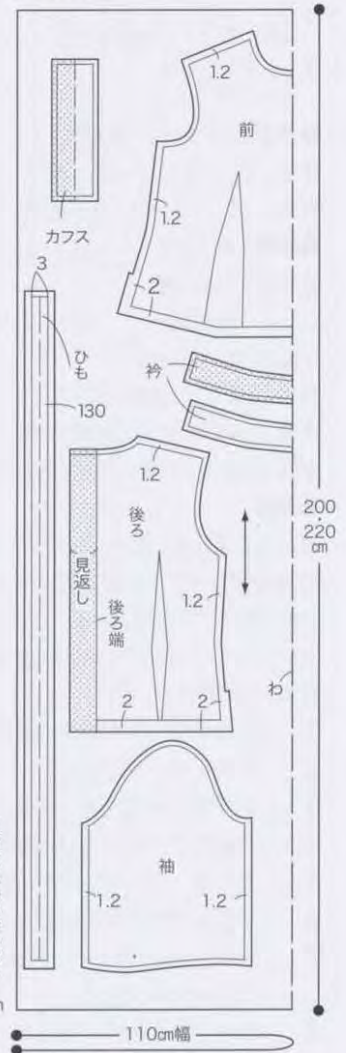
衿を作り、つける

脇をスリット止りまで縫う

袖下をあき止りまで縫い、カフスを作り、つける(p.42参照)

袖をつける(縫い代は2枚一緒にM)

脇のスリットあきと裾を三つ折りにして縫う

0 後ろ中心とカフスにボタンホールを作り、ボタンをつける

裁合せ図

1,2 ひものつけ方、ダーツの縫い方

SHIRT COLLAR BLOUSE

Style 2　シャツカラーブラウス

page 12

●必要なパターン（表面）

後ろ、前、後ろヨーク、前ヨーク、袖、衿、台衿、前立て、カフス、短冊、持出し

●材料

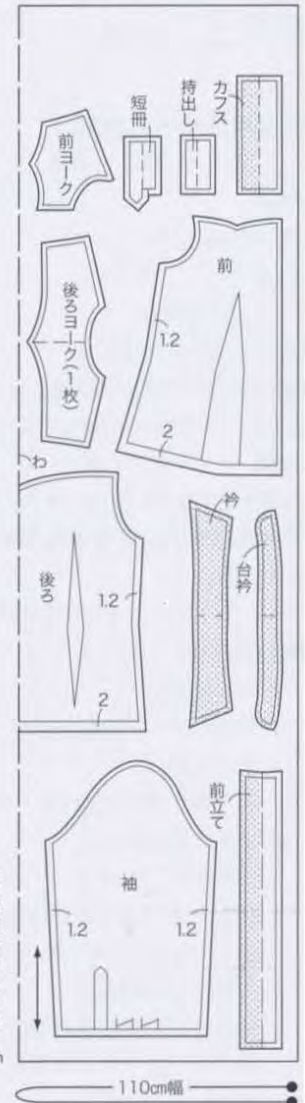
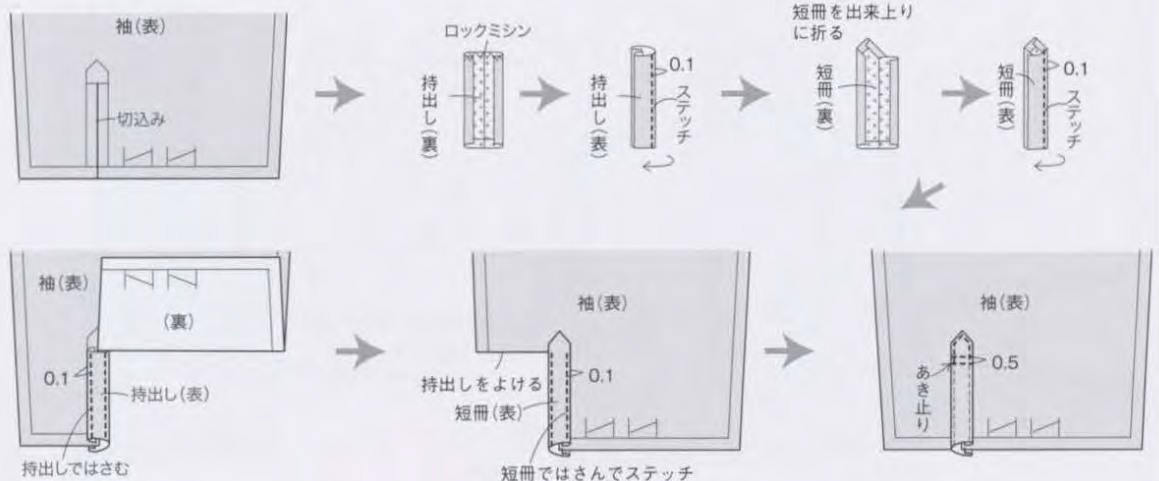
表布＝110cm幅
(S、M)2m10cm
(ML、L)2m30cm
接着芯＝90cm幅60cm
直径1cmのボタン6個（前立て）
直径1.3cmのボタン7個（台衿、カフス、短冊）

●準備

表前立て、裏台衿、表衿、表カフスに接着芯をはる。前後身頃ヨークつけ側の縫い代、ヨーク身頃つけ側の縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1　前後のダーツを縫う（p.45参照）
2　前後にヨークをつける
3　前身頃に前立てをつける
4　衿を作り、つける（p.49参照）
5　脇を縫う（縫い代は2枚一緒にM）
6　袖口に短冊と持出しをつける
7　袖下を縫い（縫い代は2枚一緒にM）、カフスを作り、つける
8　袖をつける（縫い代は2枚一緒にM）
9　裾を三つ折りにして縫う
10　前中心と袖口あきにボタンホールを作り、ボタンをつける

裁合せ図

6　袖口の短冊と持出しのつけ方

SHIRT COLLAR BLOUSE

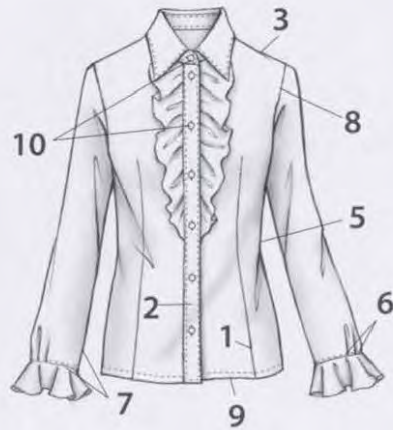
Style 2 シャツカラーブラウス

page 13

●必要なパターン(表面)
後ろ、前、袖、衿、台衿、前立て、身頃フリル、袖口フリル

●材料
表布＝110cm幅
(S、M)2m10cm
(ML、L)2m30cm
接着芯＝90cm幅60cm
直径1cmのボタン9個(前立て、台衿、袖口あき)

●準備
表前立て、裏台衿、表衿に接着芯をはる。
身頃フリルの端、袖口フリルの端に巻きロックミシンをかける。
袖下の縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

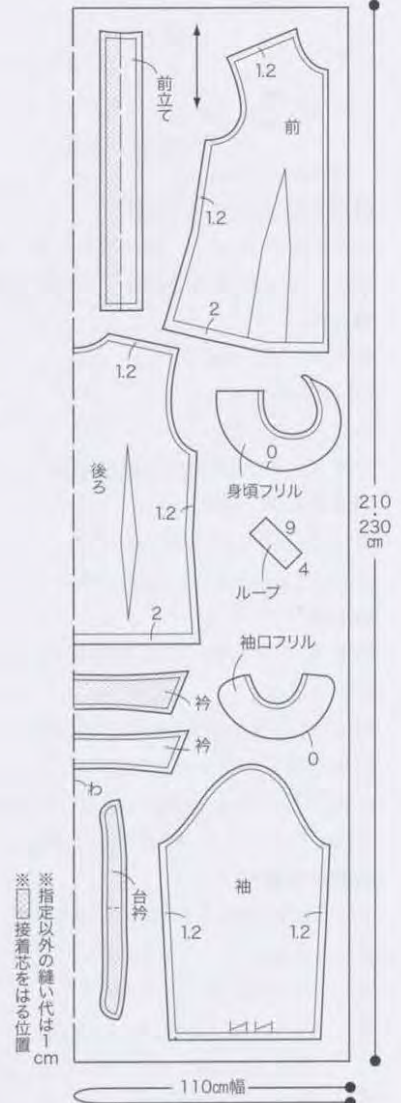
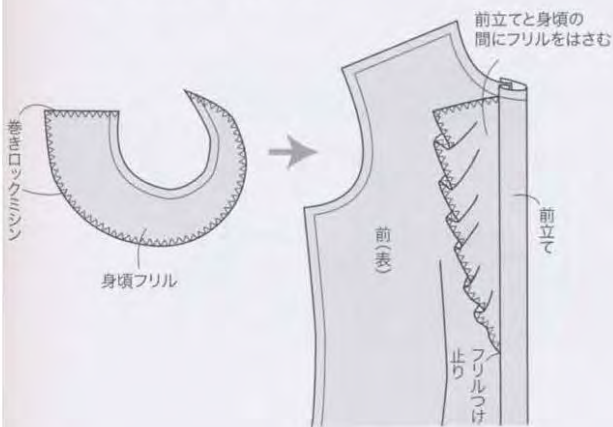
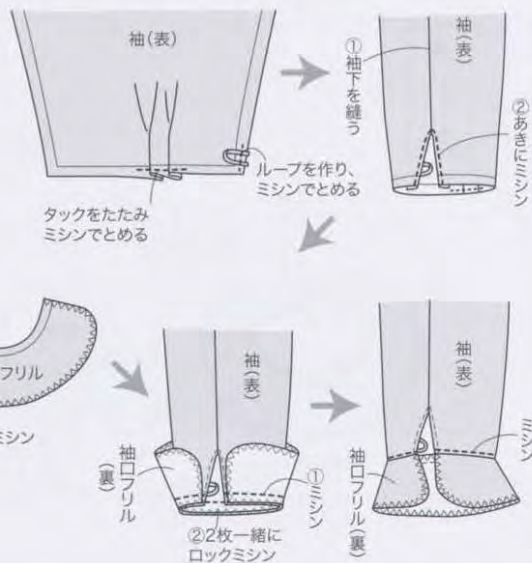
●縫い方順序
1 前後のダーツを縫う(p.45参照)
2 身頃フリルをはさみ、前立てをつける
3 肩を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
4 衿を作り、つける(p.49参照)
5 脇を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
6 袖口のタックをたたみ、ループを作り、とめる
7 袖下を縫い、袖口フリルをつける
8 袖をつける(縫い代は2枚一緒にM)
9 裾を三つ折りにして縫う
10 前中心にボタンホールを作り、ボタンをつける

3 8 10 5 2 6 1 7 9

裁合せ図

6,7 袖口フリルのつけ方

袖(表)
①袖下を縫う
袖(表)
②あきにミシン
ループを作り、ミシンでとめる
タックをたたみミシンでとめる
袖口フリル
巻きロックミシン
袖(表)
袖口フリル(裏)
①ミシン
②2枚一緒にロックミシン
袖(表)
ミシン
袖口フリル(裏)

2 身頃フリルのつけ方

前立てと身頃の間にフリルをはさむ
巻きロックミシン
身頃フリル
前(表)
前立て
フリルつけ止り

SHIRT COLLAR BLOUSE

Style 2 シャツカラーブラウス

page 14

●必要なパターン(表面)

後ろ、前、ヨーク、袖フリル、衿、台衿、前立て、後ろ袖ぐり見返し、前袖ぐり見返し

●材料

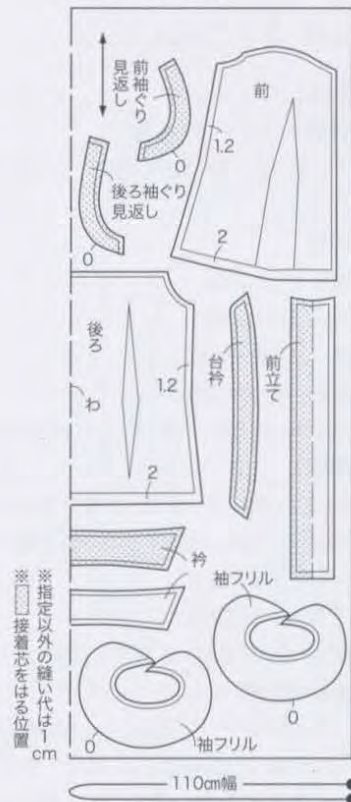
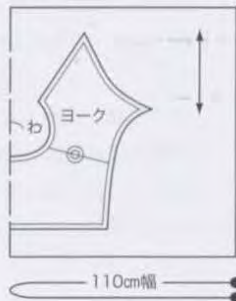
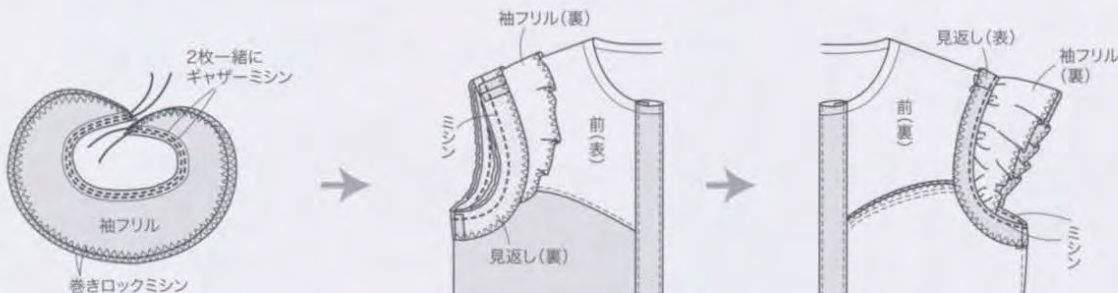
表布=110cm幅
(S、M)1m50cm
(ML、L)1m70cm
別布(レース)=110cm幅50cm
接着芯=90cm幅60cm
直径1cmのボタン6個(前立て)
直径1.3cmのボタン1個(台衿)

●準備

表前立て、裏台衿、表衿、前後袖ぐり見返しに接着芯をはる。
袖フリルの端に巻きロックミシンをかける。
前後身頃ヨークつけ側の縫い代、ヨーク身頃つけ側の縫い代、前後袖ぐり見返しの奥にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1 前後のダーツを縫う(p.45参照)
2 前後にヨークをつける
3 前身頃に前立てをつける
4 衿を作り、つける(p.49参照)
5 脇を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
6 袖フリルを2枚重ねてギャザーを寄せる
7 袖ぐりと袖フリルを中表に合わせ、袖ぐり見返しを重ねて縫う
8 裾を三つ折りにして縫う
9 前中心にボタンホールを作り、ボタンをつける

裁合せ図(表布)

(別布)

6,7 袖フリルと袖ぐりの始末のしかた

SHIRT COLLAR BLOUSE

Style 2 シャツカラーブラウス

応用 3 page 15

必要なパターン(表面)

ろ、前、ヨーク、袖、衿、台衿、前立て、
フス

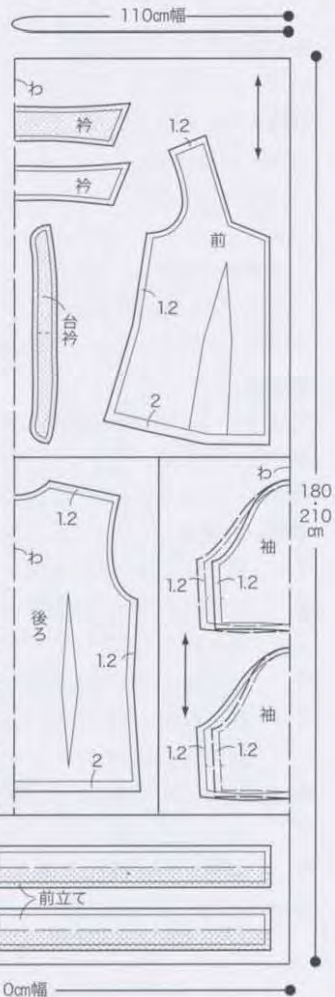
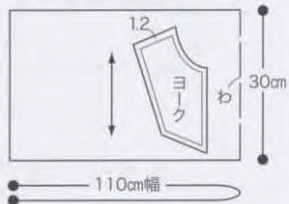
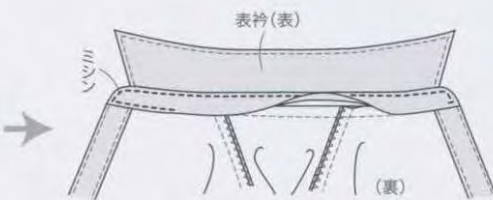
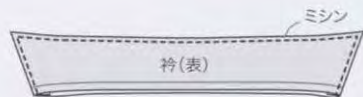
材料

布＝110cm幅
,M)1m80cm
ML、L)2m10cm
布(ヨーク分)＝110cm幅30cm
着芯＝90cm幅60cm
径1cmのボタン11個(前立て、台衿、カフス)

準備

前立て、裏台衿、表衿、表カフスに接着芯をはる。
身頃ヨークつけ側の縫い代、ヨーク身頃つけ
の縫い代、袖下の縫い代にM。
Mは「ロックミシンをかける」の略。

縫い方順序

前後のダーツを縫う(p.45参照)
前身頃にヨークをつける
前身頃に前立てをつける
肩を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
衿を作り、つける
脇を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
袖下をあき止りまで縫い、カフスを作り、つける(p.42参照)
袖をつける(縫い代は2枚一緒にM)
裾を三つ折りにして縫う
前中心とカフスにボタンホールを作り、ボタンをつける

5 衿のつけ方

A-LINE BLOUSE

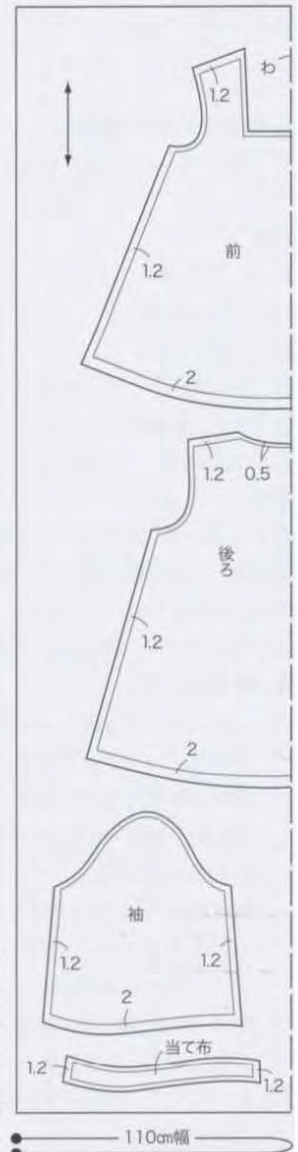
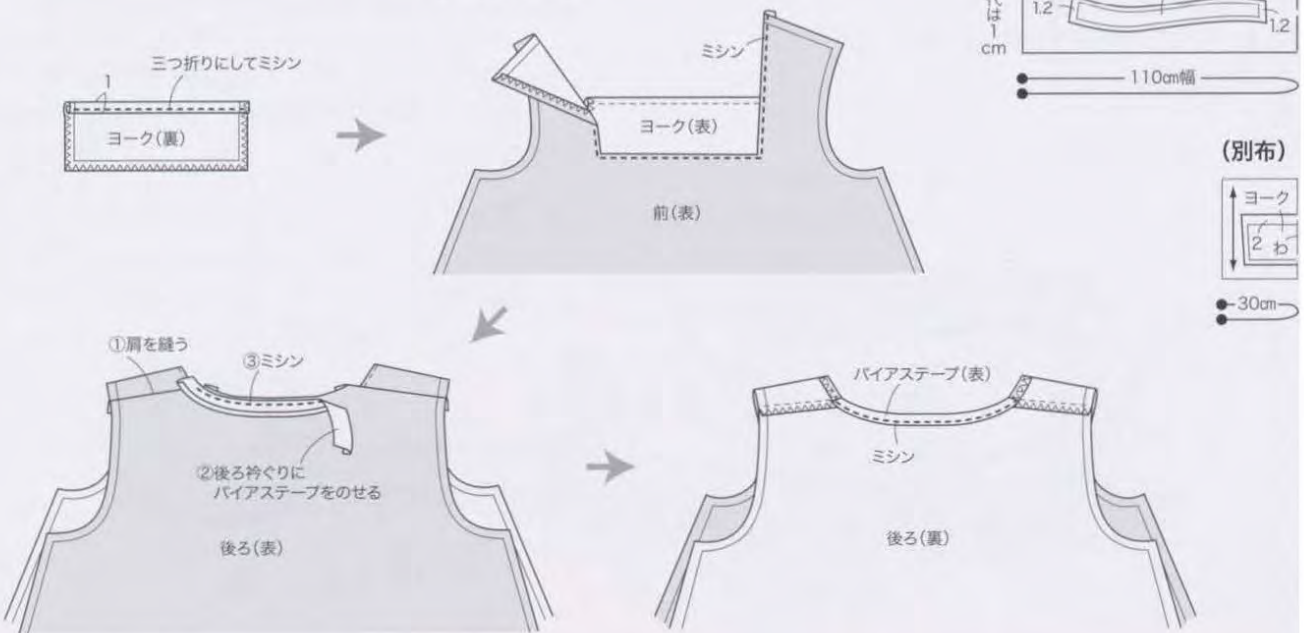
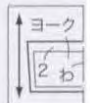
Style 3　Aラインブラウス

●必要なパターン（表面）
後ろ、前、袖、ヨーク、当て布

●材料
表布＝110cm幅
(S、M)2m20cm
(ML、L)
別布＝30×20cm
ゴムテープ＝1cm幅40cm
両折りバイアステープ＝12mm幅30cm

●準備
前身頃ヨークつけ側の縫い代、ヨーク身頃つけ側の縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1. 前身頃にヨークをつける
2. 肩を縫う（縫い代は2枚一緒にM）
3. 後ろ衿ぐりをバイアステープで始末する
4. 脇を縫う（縫い代は2枚一緒にM）
5. 袖下を縫い（縫い代は2枚一緒にM）、袖口に当て布をつける
6. 袖口を三つ折りにして縫う
7. 袖をつける（縫い代は2枚一緒にM）
8. 裾を三つ折りにして縫う
9. 袖口の当て布にゴムテープを通す

A-LINE BLOUSE

Style 3 Aラインブラウス

page 19

●必要なパターン(表面)

ろ、前、袖、カフス、後ろ当て布、前当て布、
リル、ボー

●材料

布=110cm幅
S、M)2m20cm
ML、L)2m40cm
着芯=10×30cm
ース(フリル分)=7cm幅
S、M)1m20cm
ML、L)1m40cm
折りバイアステープ=12mm幅60cm
ムテープ=1cm幅90cm

●準備

フスに接着芯をはる。
Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

肩を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
脇を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
袖下を縫い(縫い代は2枚一緒にM)、袖口にカフスをつける
袖をつける(縫い代は2枚一緒にM)
衿ぐりをバイアステープで始末する
当て布を縫い、身頃につける
裾を三つ折りにして縫う
フリルを輪に縫い、ギャザーミシンをかけてギャザーを寄せ、衿ぐりにつける
当て布にゴムテープを通す
0 ボーの周囲を三つ折りにして縫い、前身頃につける

8 フリルのつけ方

A-LINE BLOUSE

Style 3 Aラインブラウス

page 20

●必要なパターン(表面)

後ろ、前、飾り布、袖、後ろ切替え布、前切替え布、後ろ当て布、前当て布

●材料

表布＝110cm幅
(S、M)2m60cm
(ML、L)2m80cm
接着芯＝90cm幅30cm
ゴムテープ＝1cm幅90cm

●準備

前後切替え布に接着芯をはる。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1 飾り布の裾を三つ折りにして縫い、中心にギャザーミシンをかけ、6cmに縮める
2 前身頃に飾り布をのせ、ずれないように縫い代にとめる
3 肩を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
4 脇を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
5 袖下を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
6 袖口を三つ折りにして縫う
7 袖をつける(縫い代は2枚一緒にM)
8 切替え布を縫い、衿ぐりにつける
9 当て布を縫い、身頃につける
10 裾を三つ折りにして縫う
11 ウエストの当て布にゴムテープを通す

裁合せ図

1,2 飾り布の縫い方

A-LINE BLOUSE

Style 3 Aラインブラウス

応用 **3** page 21

●必要なパターン(表面)

後ろ、前、袖、後ろ切替え布、前切替え布、後ろフリル、前フリル

●材料

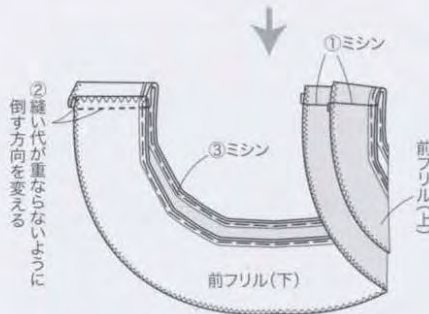
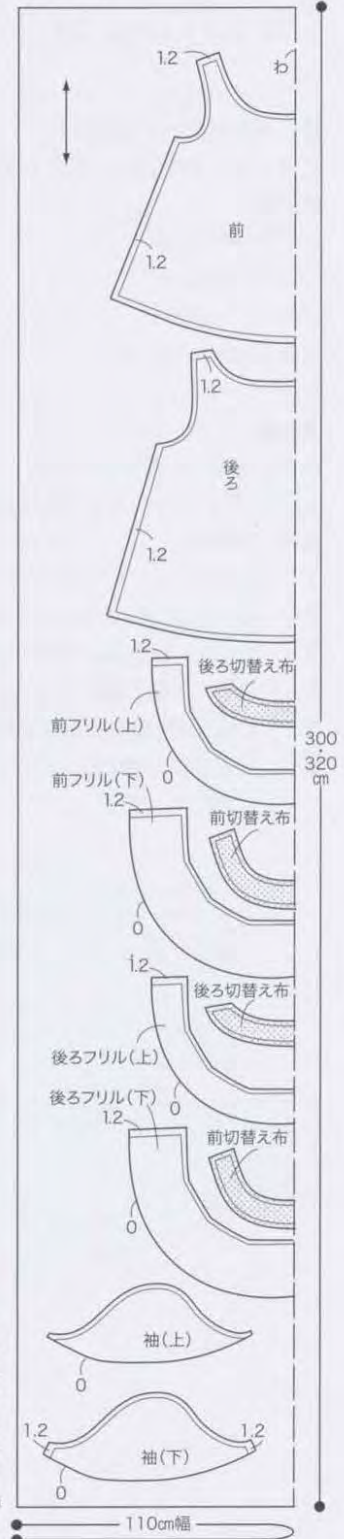
表布＝110cm幅
(S、M)3m
(ML、L)3m20cm
接着芯＝90cm幅30cm

●準備

前後切替え布に接着芯をはる。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1. 袖口、前後フリルの裾はそれぞれ巻きロックミシンで始末する
2. 肩を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
3. 脇を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
4. 袖下を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
5. 袖は2枚重ね、ずれないように縫い代にしつけでとめる
6. 袖をつける(縫い代は2枚一緒にM)
7. 切替え布を縫い、衿ぐりにつける
8. 裾フリルの脇をそれぞれ縫って2枚重ねずれないように縫い代にしつけでとめる
9. 裾フリルをつける(縫い代は3枚一緒にM)

8,9 裾フリルのつけ方

裁合せ図

PONCHO BLOUSE

Style 4 ポンチョブラウス

基本 page 24

●必要なパターン(表面)

前後、後ろ表見返し、前表見返し、前後縁布

●材料

表布＝140cm幅
(S、M)2m50cm
(ML、L)2m70cm
接着芯＝30×30cm
ゴムミシン糸

●準備

前後表見返しに接着芯をはる。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1 前後にゴムシャーリングをする
2 肩を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
3 衿ぐりを表見返しで始末する
4 身頃の周囲に縁布をつける
5 前後身頃を重ね、袖口止りにミシン
6 前後身頃を重ね、シャーリングの両端にとめミシン

裁合せ図

※指定以外の縫い代は1cm
※▭接着芯をはる位置

1～6 の縫い方

3 衿ぐりの縫い方

PONCHO BLOUSE

Style 4 ポンチョブラウス

page 25

必要なパターン(表面)

ろ、前、後ろ見返し、前見返し、後ろ当て布、
当て布

材料

布＝140cm幅
S、M)1m90cm
ML、L)2m10cm
着芯＝30×30cm

準備

前後見返しに接着芯をはる。
前後見返しの奥にM。
Mは「ロックミシンをかける」の略。

縫い方順序

前後にボタン穴をあける
前後に当て布をつける
前後を外表に合わせて肩を縫い、縫い代を割り、三つ折りにしてミシンステッチ
衿ぐりを見返しで始末する
身頃の周囲を三つ折りにして縫う
前後身頃を重ね、袖口止りにミシン
前後身頃を重ね、当て布の両端にとめミシン
ひもを作り、通す

裁ち方図

1,2 の縫い方

3~7 の縫い方

PONCHO BLOUSE

Style 4 ポンチョブラウス

page 26

●必要なパターン（表面）

後ろ、前、衿、後ろ当て布、前当て布、前見返し、ボー

●材料

表布＝110cm幅
(S、M)2m20cm
(ML、L)2m40cm
接着芯＝15×15cm
両折りバイアステープ＝12mm幅1m20cm

●準備

前見返しに接着芯をはる。
前後の肩、前見返しの奥にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1　前後にボタン穴をあける（p.55参照）
2　前後に当て布をつける（p.55参照）
3　前身頃のあきを見返しで始末する
4　前後の肩のくりをそれぞれバイアステープで始末する
5　肩を縫う
6　衿をつける
7　身頃の周囲を三つ折りにして縫う
8　前後身頃を重ね、袖口のあき止りにミシン
9　前後身頃を重ね、当て布の両端にとめミシン（p.55参照）
10　ボーを作り、衿に通す（p.55参照）
11　ひもを作り、通す

3~7 の縫い方

PONCHO BLOUSE

Style 4 ポンチョブラウス

page 27

●必要なパターン(表面)

後ろ、前、前見返し、衿、カフス

●材料

表布＝140cm幅

(S、M) 1m70cm

(ML、L) 1m90cm

別布(伸縮素材)＝140cm幅40cm

接着芯＝15×15cm

エフロンファスナー22cm1本

ゴムミシン糸

●準備

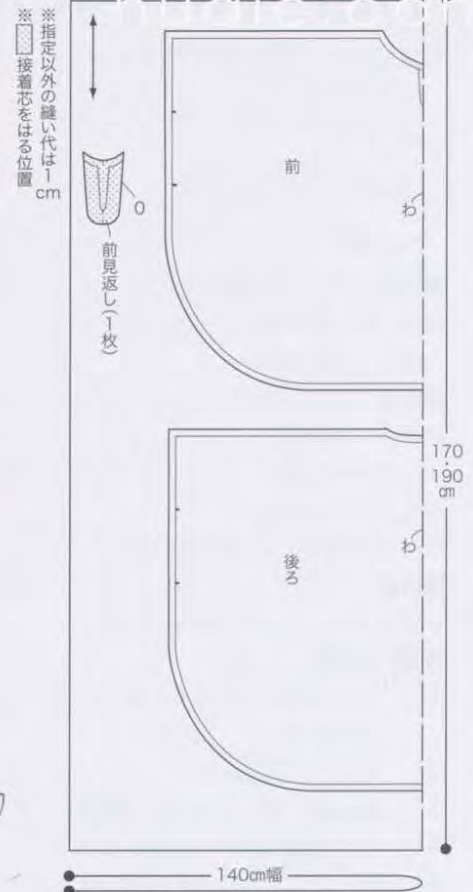
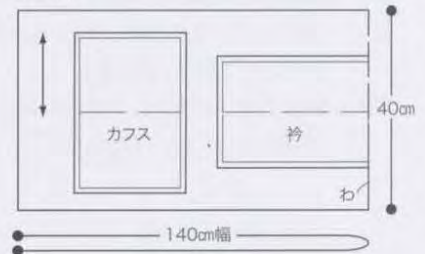
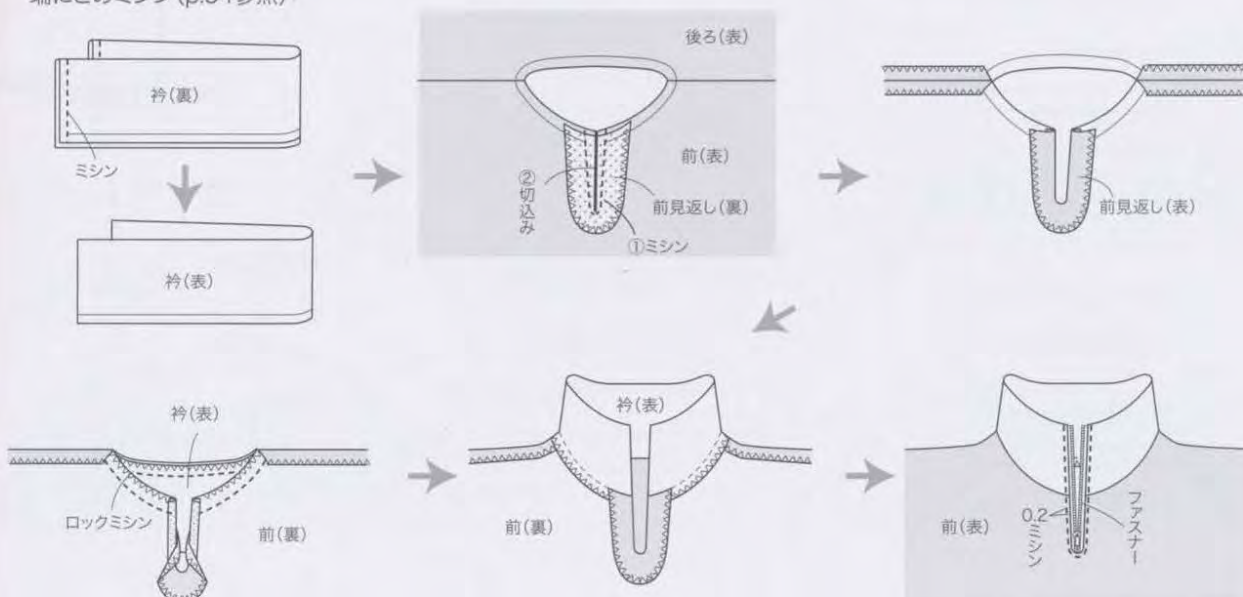
前見返しに接着芯をはる。

前後の肩の縫い代、前見返しの奥にM。

※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1. 前後にゴムシャーリングをする
2. 肩を縫う(縫い代は割る)
3. 前中心に前見返しをつけてスラッシュあきを作る
4. 衿をつける
5. あきにファスナーをつける
6. 前後身頃を中表に合わせ、カフスつけ止りから縫止りまでを縫う
7. カフスを伸ばしてつける
8. 裾を三つ折りにして縫う
9. 前後身頃を重ね、シャーリングの両端にとめミシン(p.54参照)

裁合せ図（表布）

(別布)

3~5 衿のつけ方

HEMLINE RIB BLOUSE

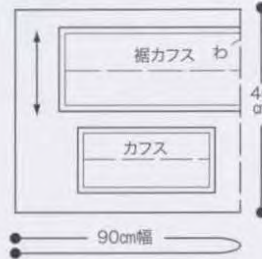
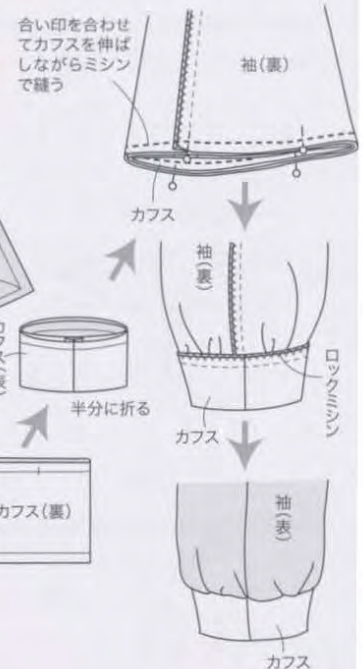
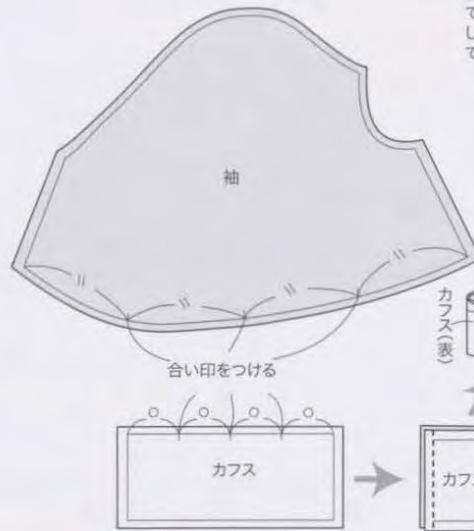
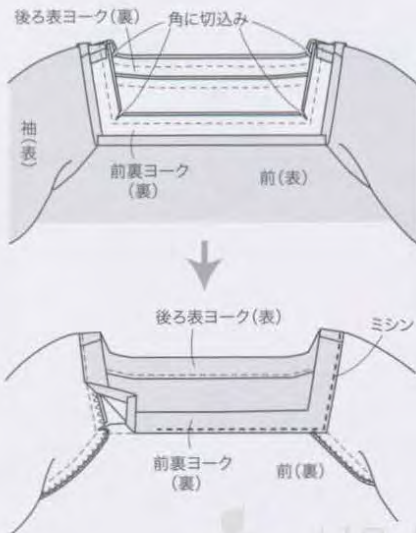
Style 5 裾リブブラウス

●必要なパターン(表面)
後ろ、前、袖、後ろヨーク、前ヨーク、カフス、裾カフス

●材料
表布＝110cm幅
(S、M)1m90cm
(ML、L)2m10cm
別布(伸縮素材)＝90cm幅40cm

●準備
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1. 前と前表ヨーク、後ろと後ろ表ヨークを縫う
2. 表ヨークの肩を縫う
3. 脇を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
4. 袖下を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
5. 袖口にカフスをつける(縫い代は3枚一緒にM)
6. 袖をつける(縫い代は2枚一緒にM)
7. 裏ヨークの肩を縫う。衿ぐりに中表に合わせて縫い、始末する
8. 前後の裾に裾カフスを伸ばしてつける(縫い代は3枚一緒にM)

HEMLINE RIB BLOUSE

Style 5 裾リブブラウス

page 31

●必要なパターン(表面)

後ろ、前、袖、後ろヨーク、前ヨーク、肩布、裾カフス

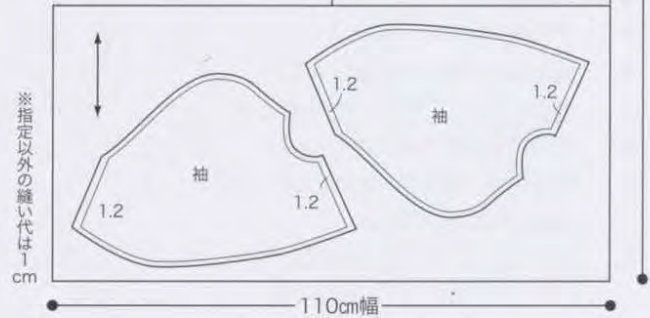
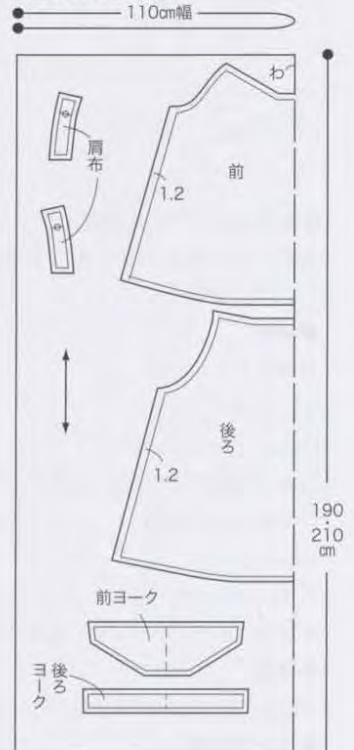
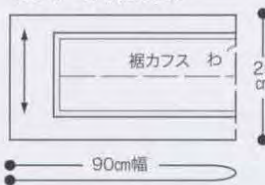
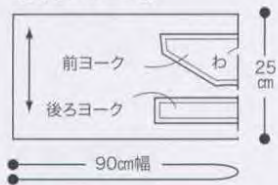
●材料

表布＝110cm幅
(S、M)1m90cm
(ML、L)2m10cm
別布(レース)＝90cm幅25cm
別布(伸縮素材)＝90cm幅25cm
レース＝4cm幅
(S、M)1m70cm
(ML、L)2m

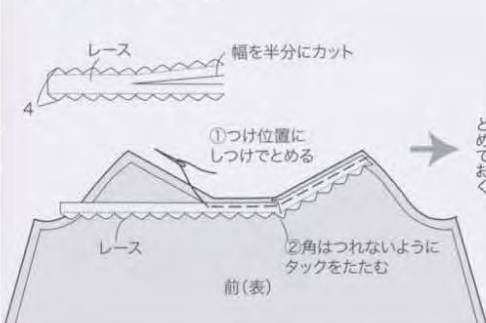
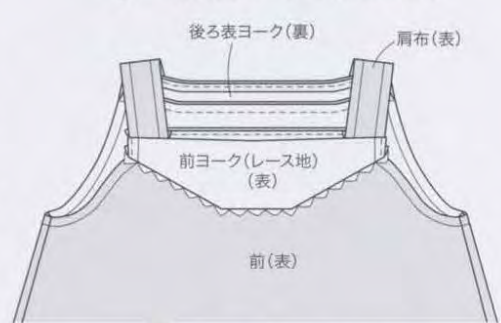
●準備

※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1 前表ヨーク、後ろ表ヨークにそれぞれレース地をのせ、縫い代に縫いとめる
2 前と前表ヨーク、後ろと後ろ表ヨークを縫う
3 前後表ヨークと肩布を縫う
4 脇を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
5 袖にレースをつける
6 袖下を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
7 袖口を二つ折りにして縫う
8 袖をつける(縫い代は2枚一緒にM)
9 裏ヨークと肩布を縫う。衿ぐりに中表に合わせて縫い、始末する
10 前後の裾に裾カフスを伸ばしてつける(縫い代 は3枚一緒にM)

1 レースのとめ方

3 前後表ヨークと肩布を縫う

後ろ表ヨーク(裏)
肩布(表)
前ヨーク(レース地)
(表)
前(表)

HEMLINE RIB BLOUSE

Style 5 裾リブブラウス

page 32

●必要なパターン（表面）

後ろ、前、後ろ切替え布、前切替え布、肩ひも、裾カフス

●材料

表布＝110cm幅
(S、M)1m10cm
(ML、L)1m30cm
別布（伸縮素材）＝90cm幅25cm
レース＝10cm幅
(S、M)50cm
(ML、L)60cm
両折りバイアステープ＝12mm幅40cm

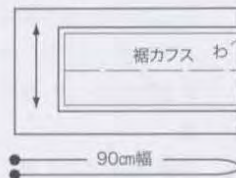
●準備

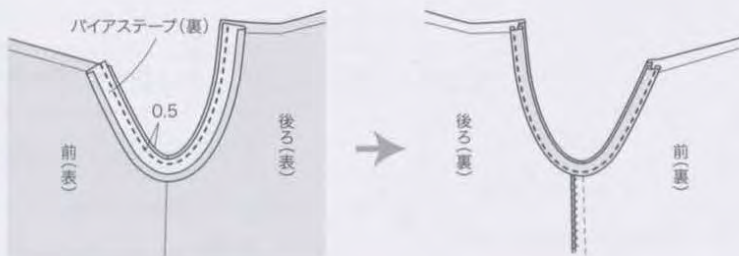
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1　前中央にレースをつける
2　脇を縫う（縫い代は2枚一緒にM）
3　袖ぐりをバイアステープで始末する
4　前後の上端を切替え布でくるむ
5　前後の裾に裾カフスを伸ばしてつける
（縫い代は3枚一緒にM）
6　肩ひもを4本作り、前後身頃につける

裁合せ図（表布）

（別布）

裾カフス
わ
90cm幅

3　袖ぐりの始末

HEMLINE RIB BLOUSE

Style 5 裾リブブラウス

page 33

●必要なパターン（表面）

後ろ、前、後ろ切替え布、前切替え布、肩布、裾カフス

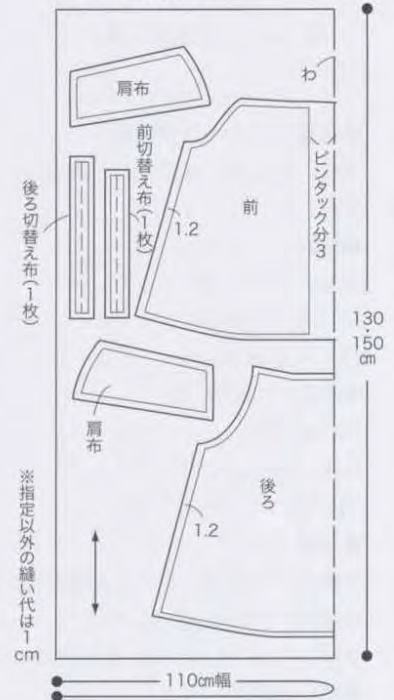
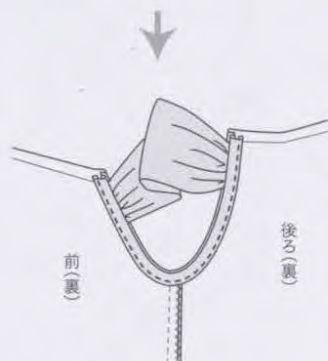
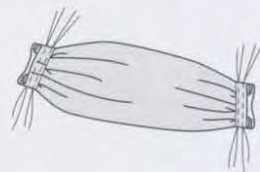
●材料

表布＝110cm幅
(S、M) 1m30cm
(ML、L) 1m50cm
別布（伸縮素材）＝90cm幅25cm
両折りバイアステープ＝12mm幅40cm

●準備

※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1 前身頃のピンタックを縫う
2 脇を縫う（縫い代は2枚一緒にM）
3 肩布を縫い返し、ギャザーを寄せる
4 肩布をはさんで袖ぐりをバイアステープで始末する
5 前後の上端を切替え布でくるむ
6 前後の裾に裾カフスを伸ばしてつける（縫い代は3枚一緒にM）

(別布)

3,4 肩布のつけ方

VEST BLOUSE

Style 6 ベストブラウス

●必要なパターン（表面）

後ろ、前、衿、後ろ袖ぐり見返し、前袖ぐり見返し

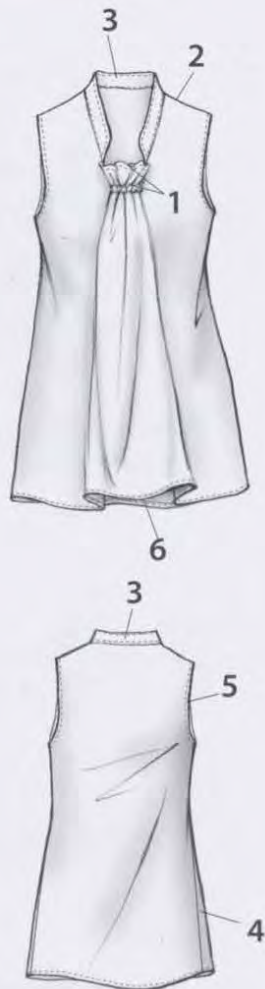
●材料

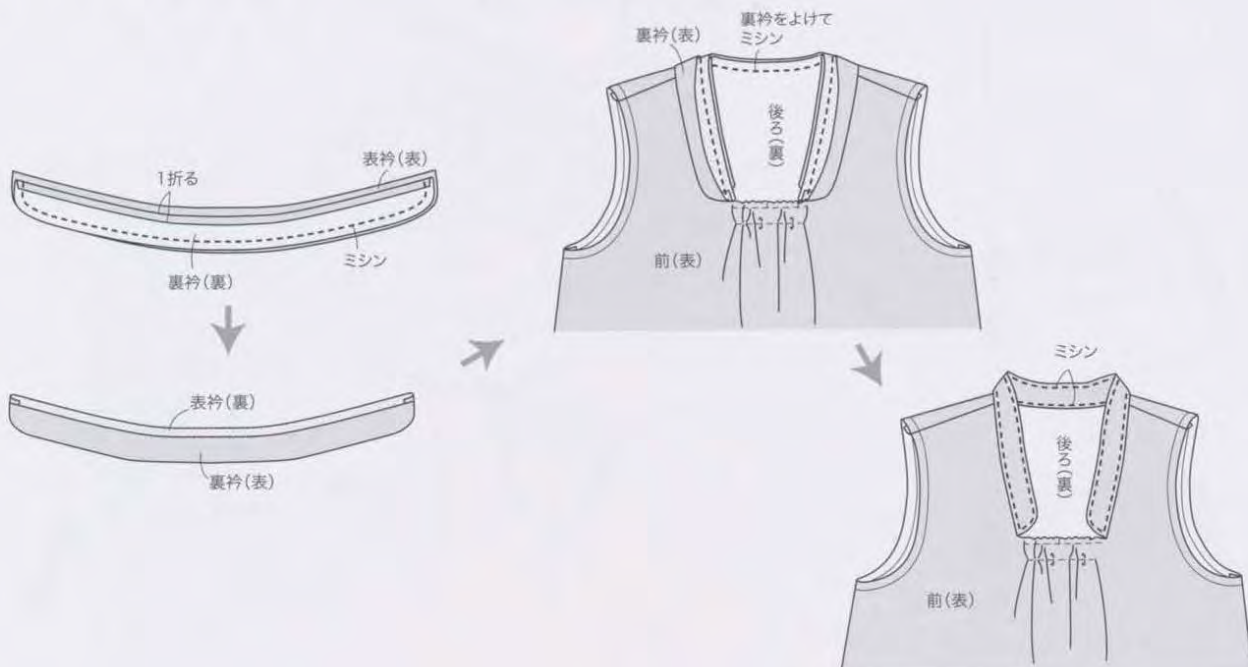
表布＝110cm幅
(S､M)1m90cm
(ML､L)2m10cm
接着芯＝110cm幅
(S､M)40cm
(ML､L)50cm
ゴムミシン糸

●準備

前後袖ぐり見返し、表衿に接着芯をはる。
前後袖ぐり見返しの奥にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1　前の上端に切込みを入れ、三つ折りにして縫い、ゴムシャーリングする
2　肩を縫う（縫い代は2枚一緒にM）
3　衿を作り、つける
4　脇を縫う（縫い代は2枚一緒にM）
5　袖ぐり見返しを縫い、袖ぐりを始末する（p.64参照）
6　裾を三つ折りにして縫う

裁合せ図

3　衿のつけ方

VEST BLOUSE

tyle 6　ベストブラウス

応用 1　page 37

必要なパターン（表面）

後、前、衿、後ろ袖ぐり見返し、前袖ぐり見返し

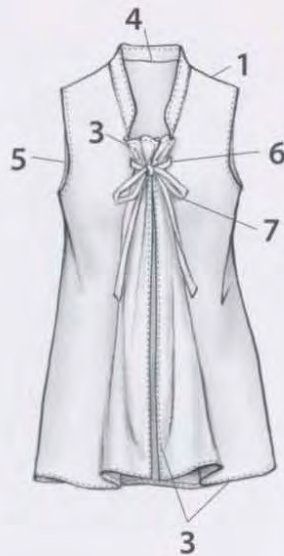
材料

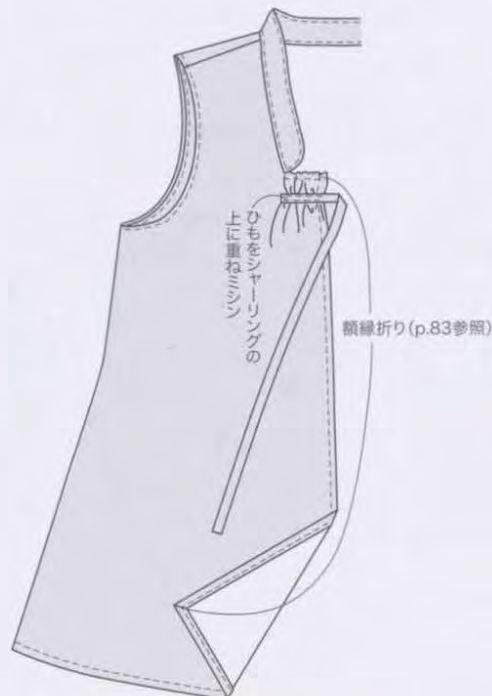
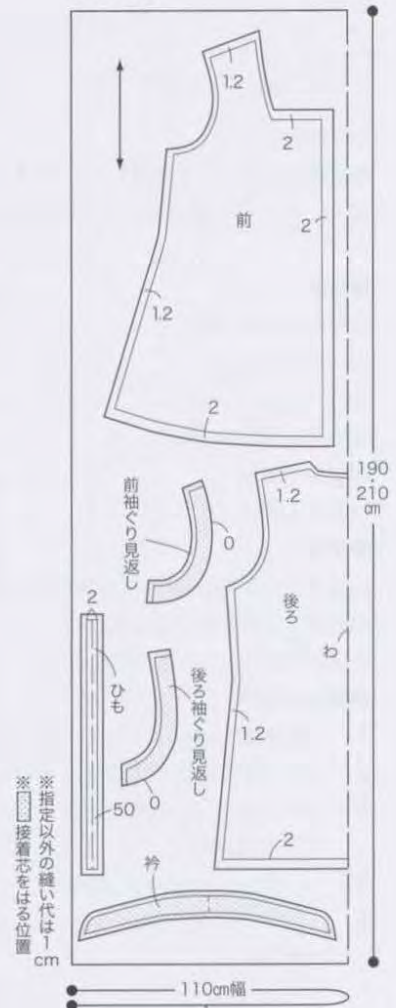
布＝110cm幅
(M)1m90cm
(L、L)2m10cm
接着芯＝110cm幅
(M)40cm
(L、L)50cm

準備

後袖ぐり見返し、表衿に接着芯をはる。
後袖ぐり見返しの奥にM。
Mは「ロックミシンをかける」の略。

縫い方順序

1. 肩を縫う（縫い代は2枚一緒にM）
2. 脇を縫う（縫い代は2枚一緒にM）
3. 前上端、前端、裾を三つ折りにして縫う
4. 衿を作り、つける（p.62参照）
5. 袖ぐり見返しを縫い、袖ぐりを始末する（p.64参照）
6. 左右の前にシャーリングをする
7. ひもを作り、つける

裁合せ図

7　ひものつけ方

VEST BLOUSE

Style 6 ベストブラウス

page 38

●**必要なパターン（表面）**

後ろ、前、衿、後ろ袖ぐり見返し、前袖ぐり見返し

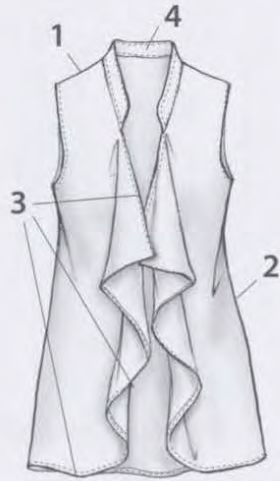
●**材料**

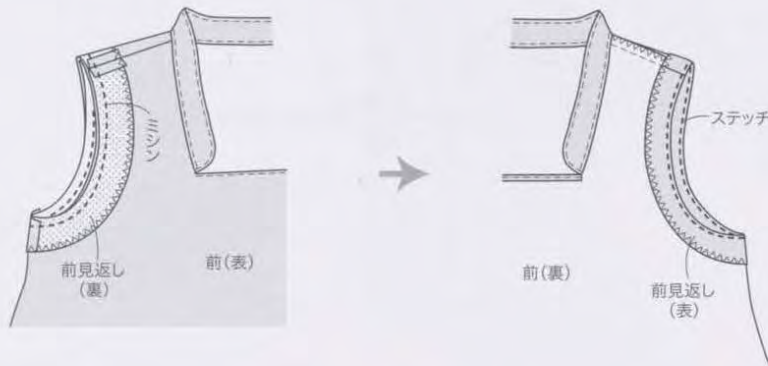
表布＝140cm幅
(S、M) 1m90cm
(ML、L) 2m10cm
接着芯＝110cm幅
(S、M) 50cm
(ML、L) 60cm

●**準備**

前後袖ぐり見返し、表衿に接着芯をはる。
前後袖ぐり見返しの奥にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●**縫い方順序**

1　肩を縫う（縫い代は2枚一緒にM）
2　脇を縫う（縫い代は2枚一緒にM）
3　前上端、前端、裾を三つ折りにして縫う（p.65参照）
4　衿を作り、つける（p.62参照）
5　袖ぐり見返しの肩と脇を縫い、袖ぐりを始末する

裁合せ図

5　袖ぐりの縫い方

VEST BLOUSE

Style 6 ベストブラウス

page 39

●**必要なパターン(表面)**

後ろ、前、袖フリル、衿、下前、後ろ袖ぐり見返し、前袖ぐり見返し

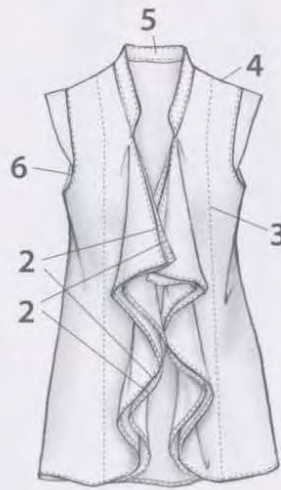
●**材料**

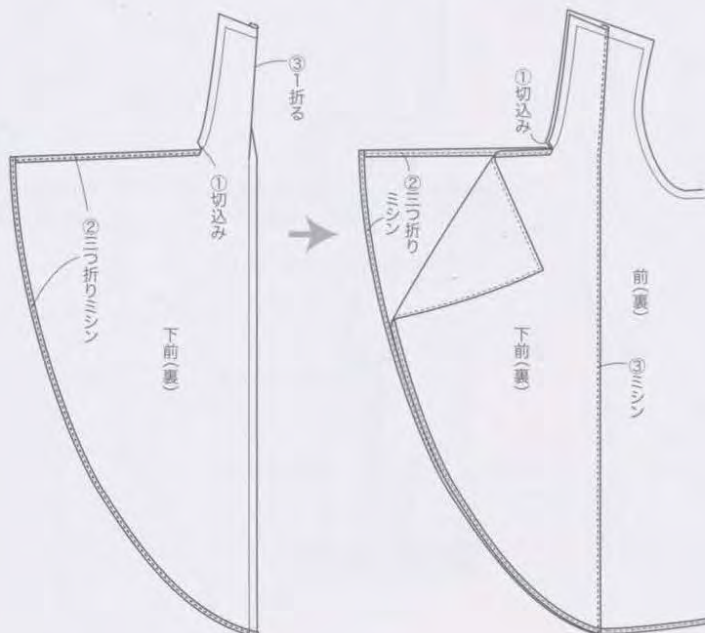
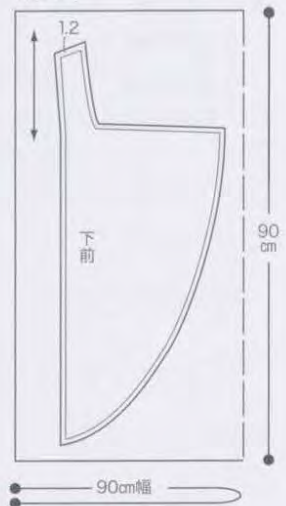
表布＝140cm幅
(S、M)1m80cm
(ML、L)2m10cm
別布＝90cm幅90cm
接着芯＝110cm幅
(S、M)50cm
(ML、L)60cm

●**準備**

前後袖ぐり見返し、表衿に接着芯をはる。
前後袖ぐり見返しの奥にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●**縫い方順序**

1 脇を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
2 前、下前の上端、前端、裾を三つ折りにして縫う
3 前と下前を重ねてとめる
4 肩を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
5 衿を作り、つける(p.62参照)
6 袖ぐり見返しを縫い、袖フリルをはさんで袖ぐりを始末する(p.64参照)

裁合せ図(表布)

1,2 前と下前の縫い方

(別布)

TIGHT SKIRT

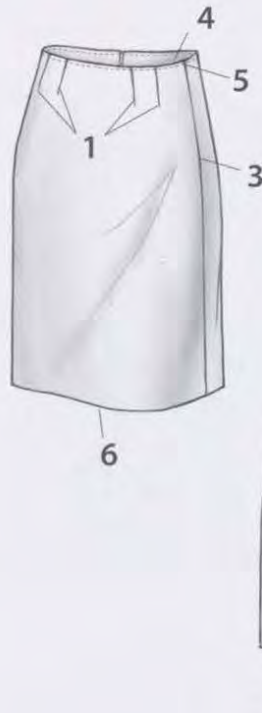
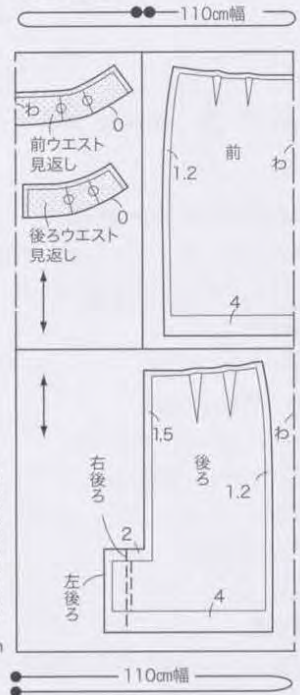
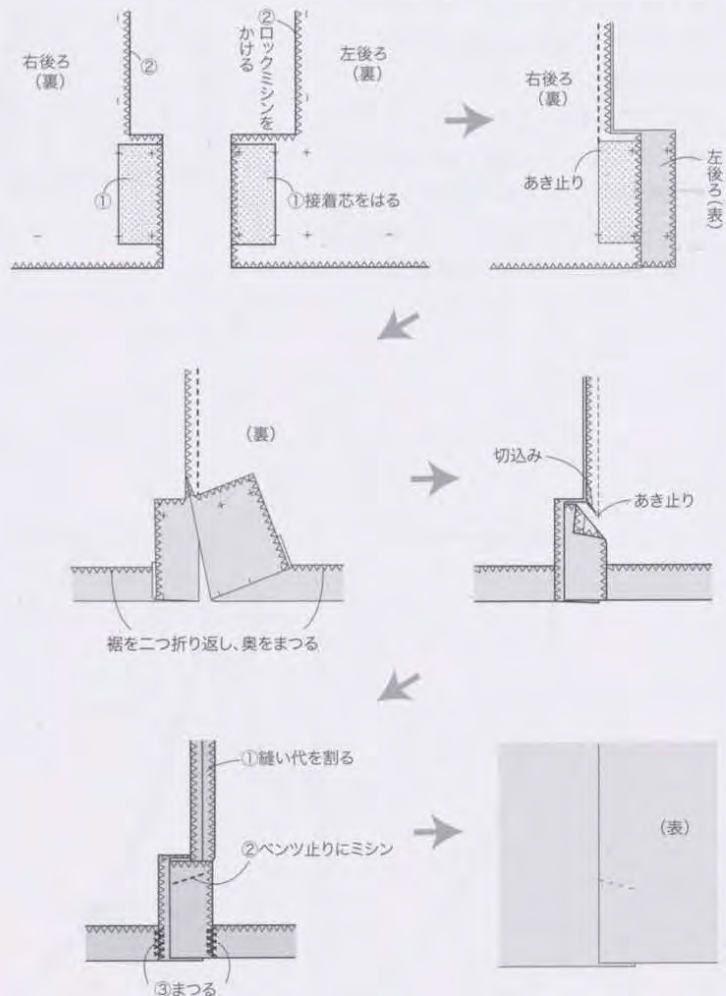
Style 7 タイトスカート

page 6

●必要なパターン（裏面）
後ろ、前、後ろウエスト見返し、前ウエスト見返し

●材料
表布＝110cm幅
(S、M)1m20cm
(ML、L)1m30cm
接着芯＝90cm幅35cm
コンシールファスナー22cm1本
スプリングホック1組み

●準備
前後ウエスト見返し、後ろの持出し、見返しに接着芯をはる。
前後ウエスト見返しの奥、後ろ中心の縫い代、持出し、見返しの縫い代、前後の裾の縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

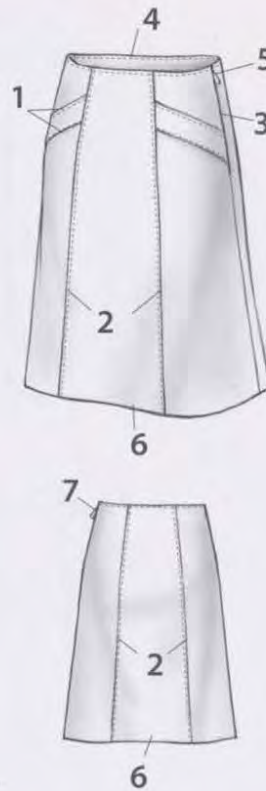
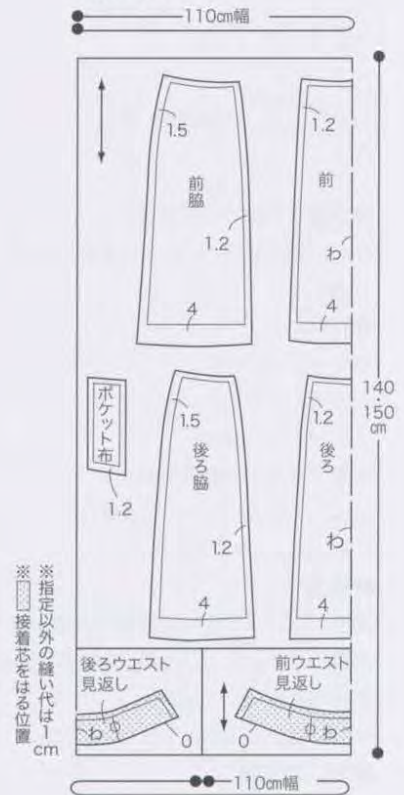
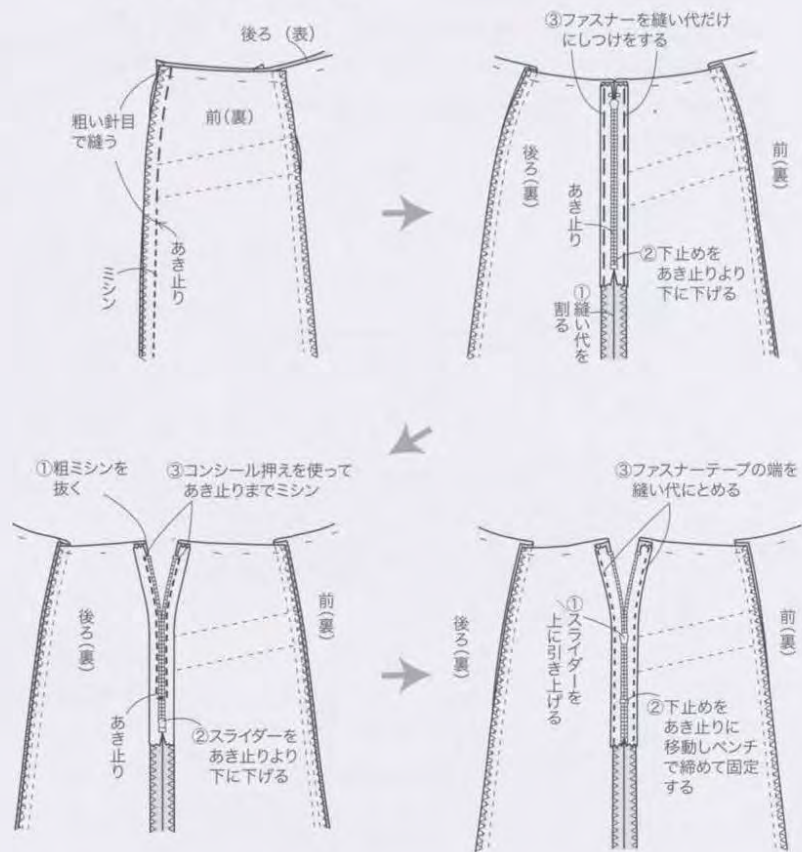
●縫い方順序
1. 前後のウエストダーツを縫う（p.72参照）
2. 後ろ中心を縫い、ファスナーをつける（p.67参照）
3. 脇を縫う（縫い代は2枚一緒にM）
4. ウエスト見返しの脇を縫い、スカートと中表に合わせ、ウエストを縫う（p.68参照）
5. 表に返し、見返しを控えて整え、見返しの後ろ端をファスナーにまつり、ウエストの周囲を縫う（p.68参照）
6. 裾を折り上げて奥をまつる
7. ベンツ止りにミシンをかけ、持出し、見返しが開かないように縫い代をまつる
8. ホックをつける

2,6,7 ベンツの縫い方

TIGHT SKIRT

Style 7 タイトスカート

必要なパターン(裏面)
ろ、後ろ脇、前、前脇、後ろウエスト見返し、
ウエスト見返し、ポケット布

材料
布＝110cm幅
、M) 1m40cm
L、L) 1m50cm
着芯＝90cm幅35cm
ンシールファスナー22cm1本
プリングホック1組み

準備
後ウエスト見返しに接着芯をはる。
後ウエスト見返しの奥、前後脇の縫い代、前
の裾の縫い代にM。
Mは「ロックミシンをかける」の略。

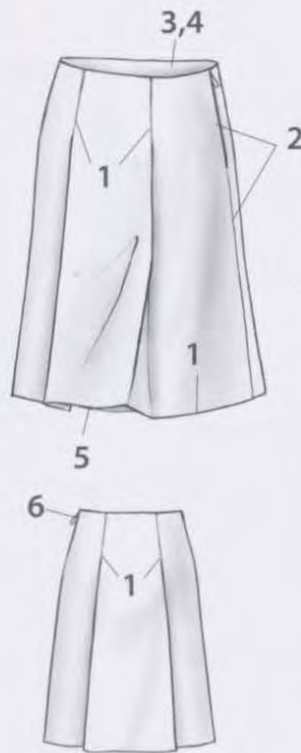
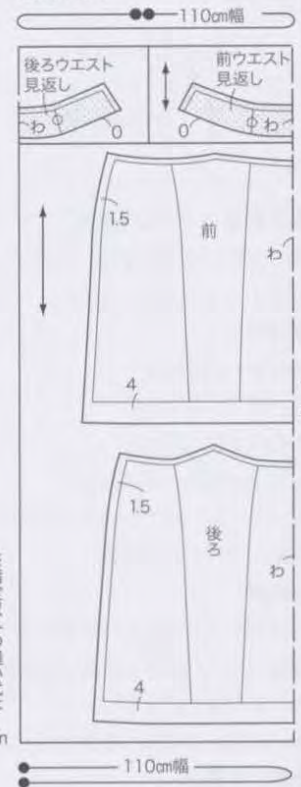
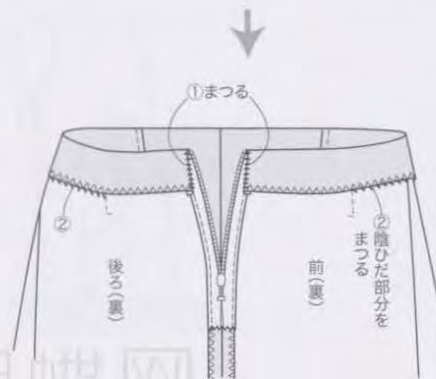
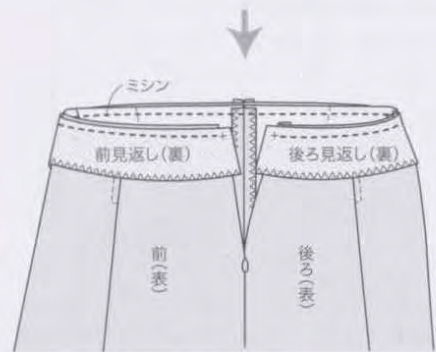
縫い方順序
前脇にポケット布をつける
前脇と前、後ろ脇と後ろを縫う(縫い代は2枚一緒にM)
脇を縫い、ファスナーをつける
ウエスト見返しの右脇を縫い、スカートと中表に合わせ、ウエストを縫う(p.68参照)
表に返し、見返しを控えて整え、見返しの左脇端をファスナーにまつり、ウエストの周囲を縫う(p.68参照)
裾を折り上げて奥をまつる
ホックをつける

裁合せ図

3 ファスナーのつけ方

TIGHT SKIRT

Style 7 タイトスカート

●必要なパターン(裏面)
後ろ、前、後ろウエスト見返し、前ウエスト見返し

●材料
表布=110cm幅
(S、M)1m40cm
(ML、L)1m50cm
接着芯=90cm幅35cm
コンシールファスナー22cm1本
スプリングホック1組み

●準備
前後ウエスト見返しに接着芯をはる。
前後ウエスト見返しの奥、前後の脇の縫い代、前後の裾の縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序
1 前後の裾を折り上げ、ひだをたたみ、縫う
2 脇を縫い、ファスナーをつける(p.67参照)
3 ウエスト見返しの右脇を縫い、スカートと中表に合わせ、ウエストを縫う
4 表に返し、見返しを控えて整え、見返しの左脇端をファスナーにまつる
5 裾の奥をまつる
6 ホックをつける

3,4 見返しの縫い方とウエストの始末

TIGHT SKIRT

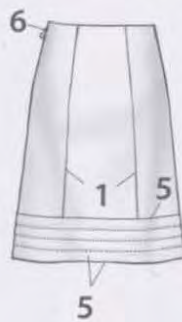
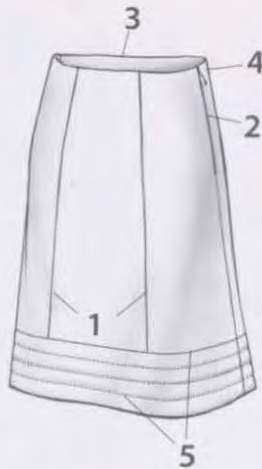
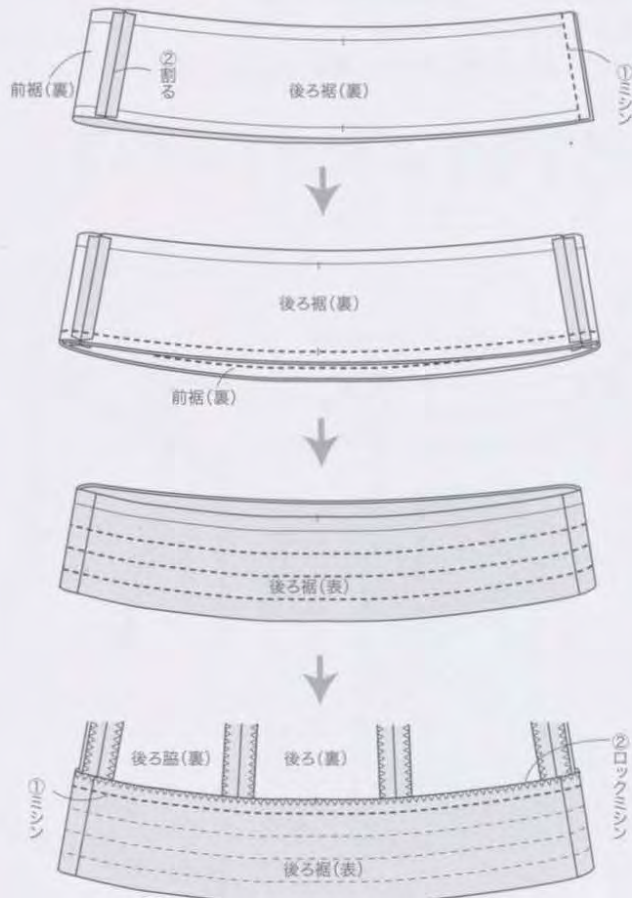
Style 7 タイトスカート

応用 **3** page 9

必要なパターン(裏面)
ろ、前、後ろ脇、前脇、後ろ裾、前裾、後
ウエスト見返し、前ウエスト見返し

材料
布=110cm幅
S、M)1m40cm
ML、L)1m50cm
着芯=90cm幅35cm
ンシールファスナー22cm1本
プリングホック1組み

準備
後ウエスト見返し見返しに接着芯をはる。
後ウエスト見返しの奥、前後の脇と切替え線
縫い代にM。
Mは「ロックミシンをかける」の略。

縫い方順序
前脇と前、後ろ脇と後ろを縫う(縫い代は割る)
脇を縫い、ファスナーをつける(p.67参照)
ウエスト見返しの右脇を縫い、スカートと中表に合わせ、ウエストを縫う
表に返し、見返しを控えて整え、見返しの左脇端をファスナーにまつる
裾布を縫い、ステッチをかけ、縫いつける(縫い代は3枚一緒にM)
ホックをつける

WRAPPED SKIRT

Style 8　ラップスカート

●必要なパターン(裏面)

後ろ、前、前見返し、後ろウエスト見返し、前ウエスト見返し

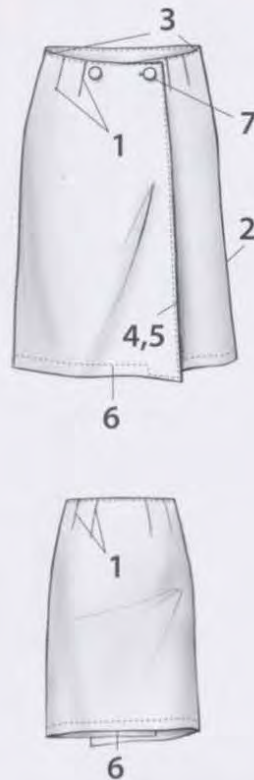
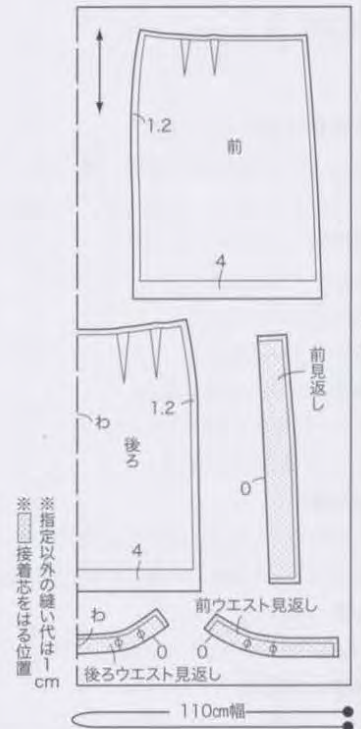
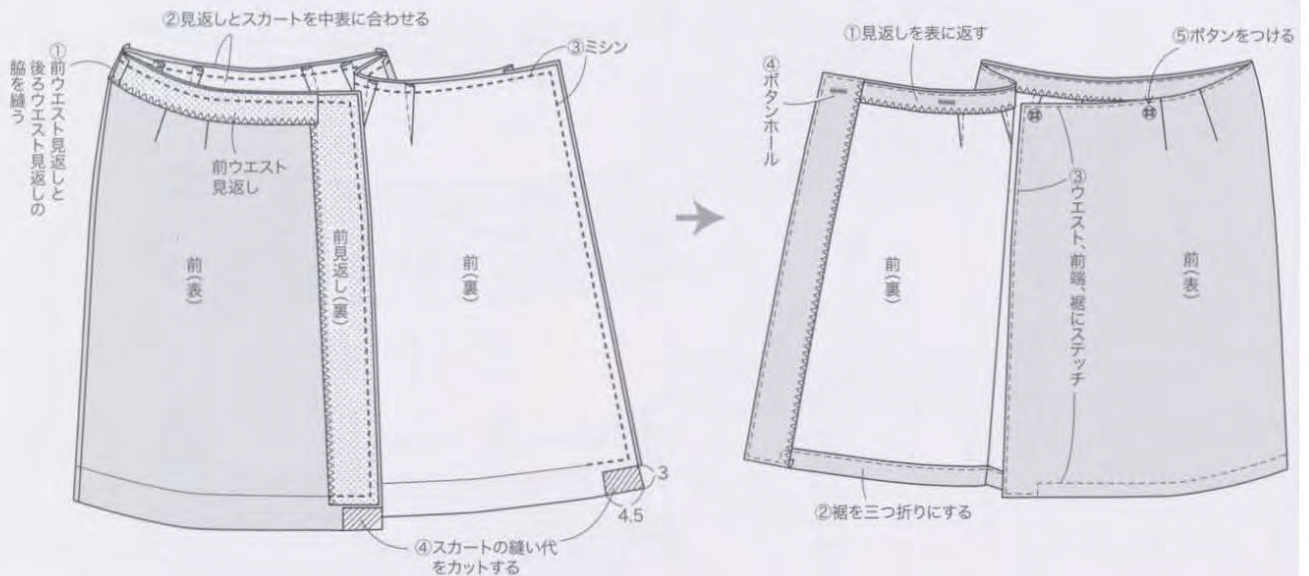
●材料

表布＝110cm幅
(S､M)1m40cm
(ML､L)1m50cm
接着芯＝90cm幅60cm
直径1.5cmのボタン2個

●準備

前見返し、前後ウエスト見返しに接着芯をはる。
前見返し、前後ウエスト見返しの奥にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1　前後のウエストダーツを縫う(p.72参照)
2　脇を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
3　ウエスト見返しの脇を縫う
4　前見返しとウエスト見返しをスカートと中表に合わせ、ウエストと前端を縫う
5　表に返し、見返しを控えて整える
6　裾を三つ折りにし、前端、ウエスト、裾を縫う
7　ボタン穴を作り、ボタンをつける

裁合せ図

3~7 の縫い方

WRAPPED SKIRT

Style 8 ラップスカート

page 13

●必要なパターン(裏面)

後ろ、右前、左前、右前見返し、左前見返し、右前ウエスト見返し、左前ウエスト見返し、ベルト、後ろウエスト見返し

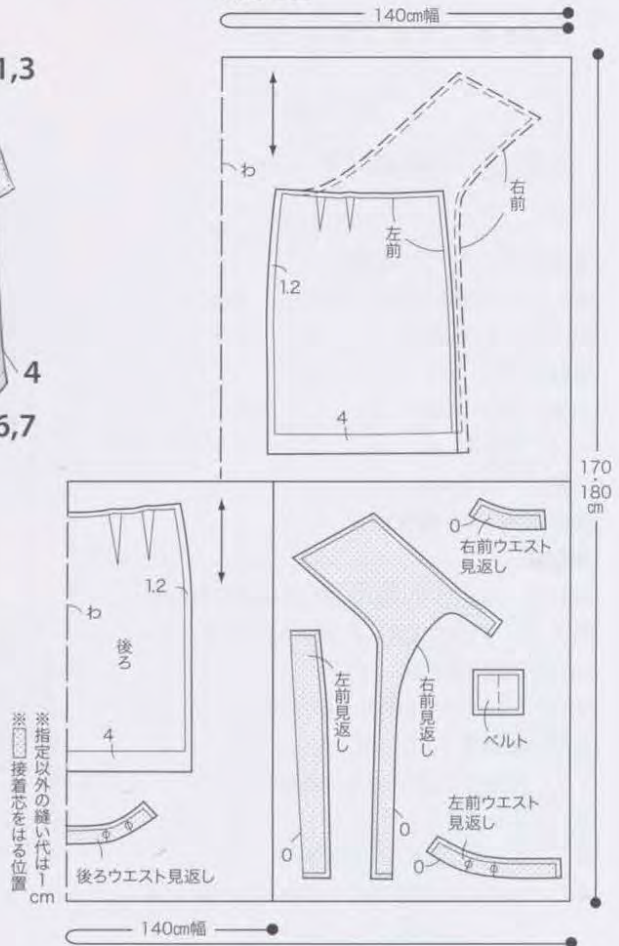
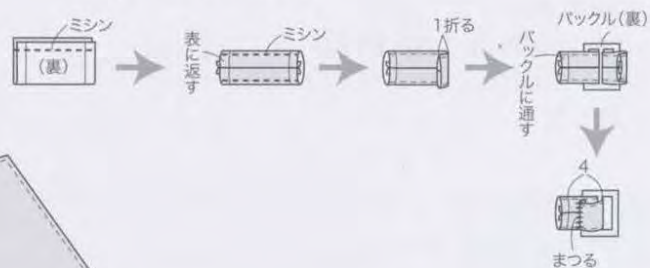
●材料

表布＝140cm幅
(S、M) 1m70cm
(ML、L) 1m80cm
接着芯＝90cm幅85cm
直径1.5cmのボタン1個
バックル(内径4×2.5cm) 1個

●準備

前見返し、前後ウエスト見返しに接着芯をはる。
前見返し、前後ウエスト見返しの奥にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1 ベルトを作る
2 後ろウエストダーツを縫う(p.72参照)
3 左前のウエストダーツを縫う(脇側はベルトつけ位置にベルトをはさみ、ダーツを縫う)
4 脇を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
5 ウエスト見返しを縫う
6 前見返しとウエスト見返しをスカートと中表に合わせ、ウエストと前端を縫う
7 表に返し、見返しを控えて整える
8 裾を三つ折りにし、前端、ウエスト、裾を縫う
9 ボタン穴を作り、ボタンをつける

WRAPPED SKIRT

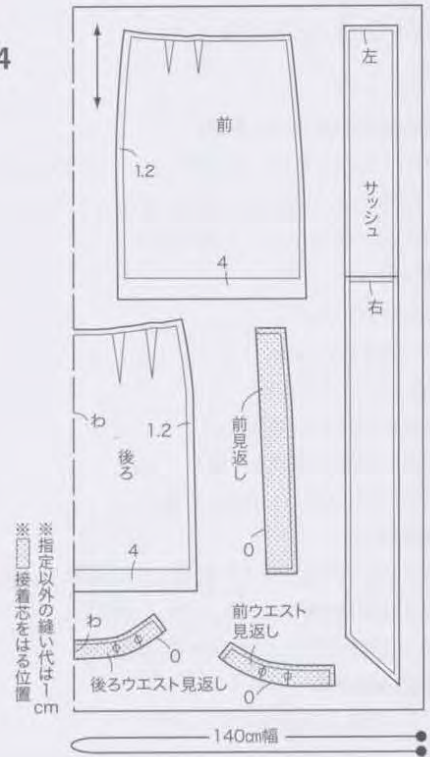
Style 8　ラップスカート

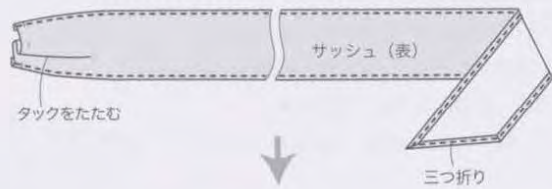
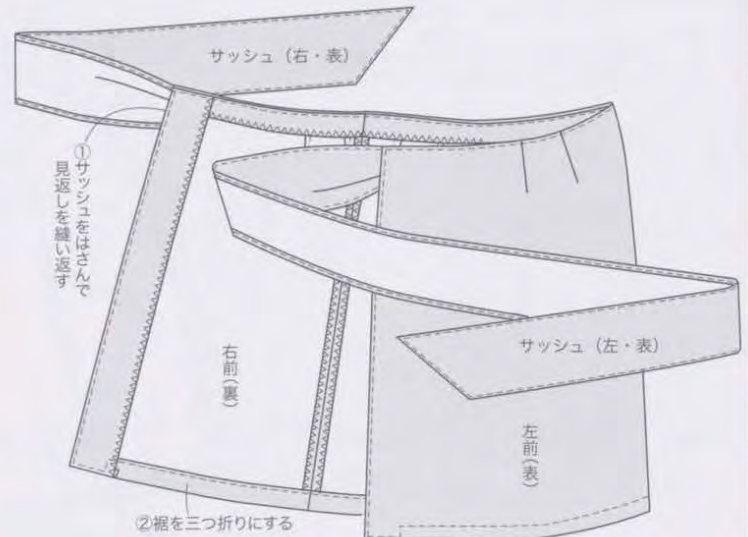
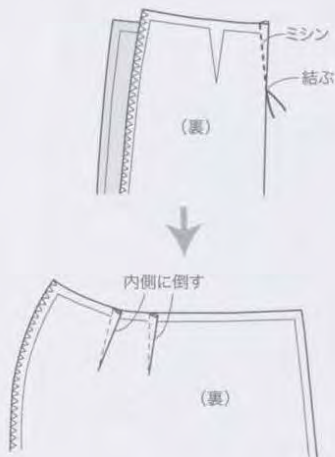
●必要なパターン（裏面）
後ろ、前、後ろウエスト見返し、前見返し、前ウエスト見返し、サッシュ

●材料
表布＝140cm幅
(S、M) 1m40cm
(ML、L) 1m50cm
接着芯＝90cm幅60cm

●準備
前見返し、前後ウエスト見返しに接着芯をはる。
前見返し、前後ウエスト見返しの奥、前後スカートの脇の縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1　前後のウエストダーツを縫う
2　脇を縫う
3　ウエスト見返しの脇を縫う
4　サッシュの3辺を三つ折りにして縫い、スカートつけ側のタックをたたむ
5　前見返しとウエスト見返しをスカートと中表に合わせ、サッシュをはさみ、ウエストと前端を縫う（p.70参照）
6　表に返し、見返しを控えて整える
7　裾を三つ折りにし、前端、ウエスト、裾を縫う

1　ウエストダーツの縫い方

4~7 の縫い方

WRAPPED SKIRT

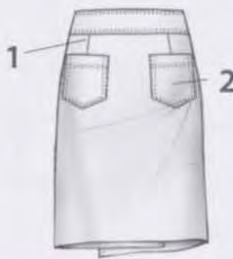
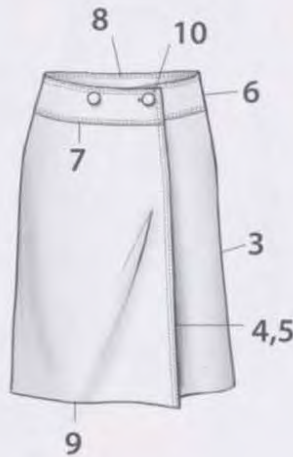
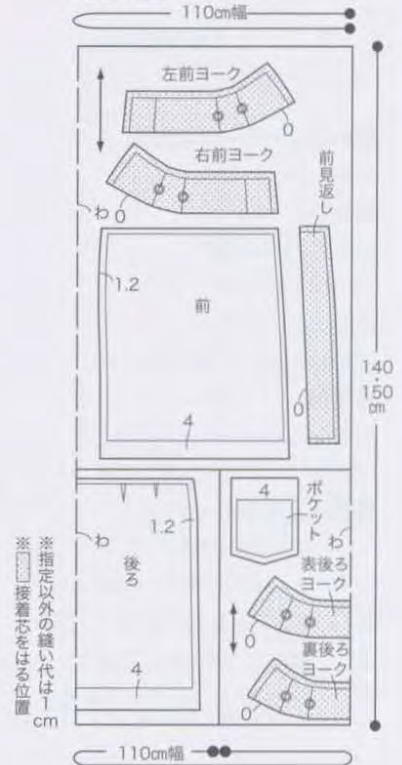
Style 8 ラップスカート

page 15

必要なパターン(裏面)
後ろ、前、前見返し、後ろヨーク、前ヨーク、
ポケット

材料
表布=110cm幅
(S、M)1m40cm
(ML、L)1m50cm
接着芯=90cm幅60cm

準備
前後ヨーク、前見返しに接着芯をはる。
前後スカートの脇の縫い代、前見返し、前後ウエスト見返しの奥にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

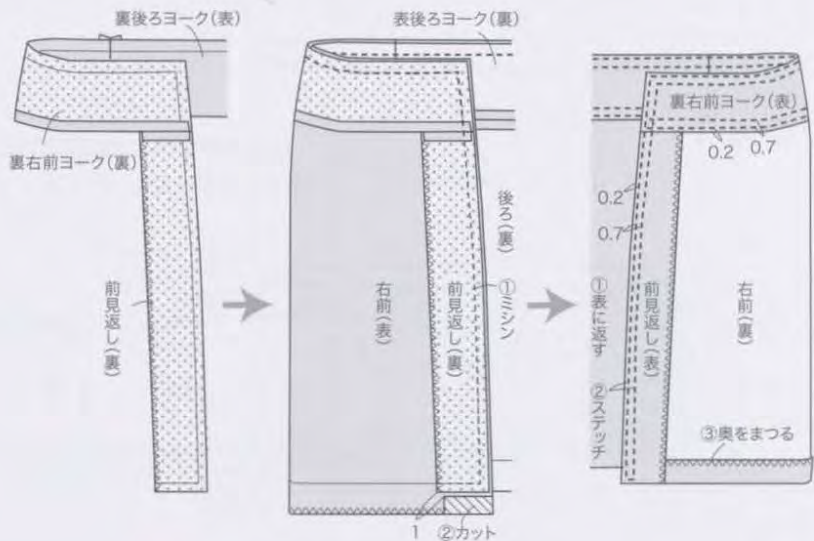
縫い方順序
後ろのウエストダーツを縫う(p.72参照)
ポケットを作り、つける
前後スカートの脇を縫う(縫い代は割る)
前スカートと前見返しを中表に合わせ、縫う
表に返し、見返しを控えて整える
表前後ヨーク、裏前後ヨークの脇をそれぞれ縫う(縫い代は割る)
表ヨークとスカートと中表に合わせ、縫う(縫い代はヨーク側に倒す)
表ヨークと裏ヨークを中表に合わせ、ウエストと前端を縫い返してステッチをかける
裾を折り上げて奥をまつる
10 ボタン穴を作り、ボタンをつける

4~9 の縫い方

GATHER SKIRT

Style 9　ギャザースカート

●必要なパターン（裏面）

前後

●材料

表布＝110cm幅

（S、M）1m40cm

（ML、L）1m60cm

ゴムテープ＝1.5cm幅80cm

●準備

前後ウエストの縫い代にM。

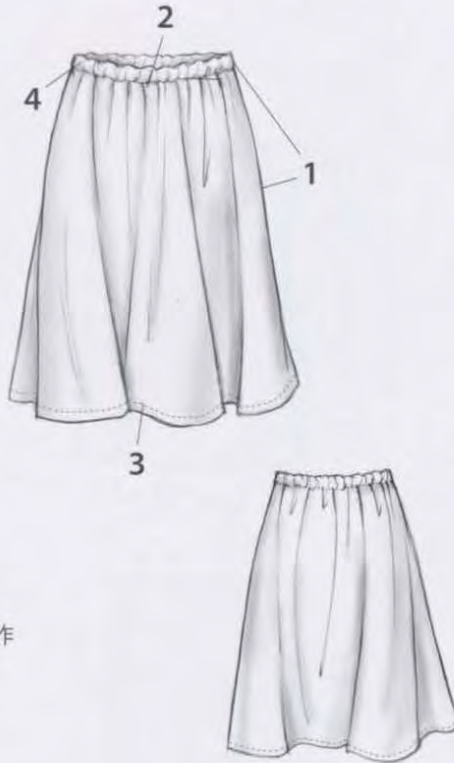
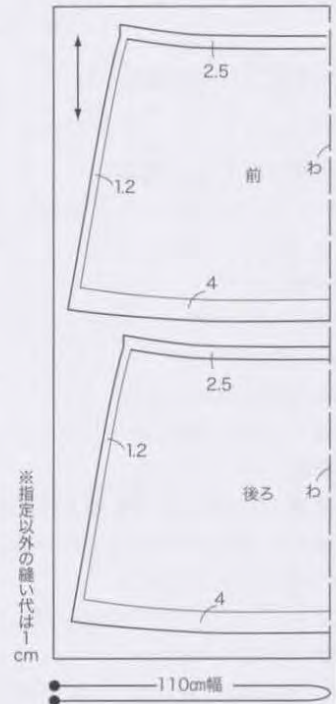
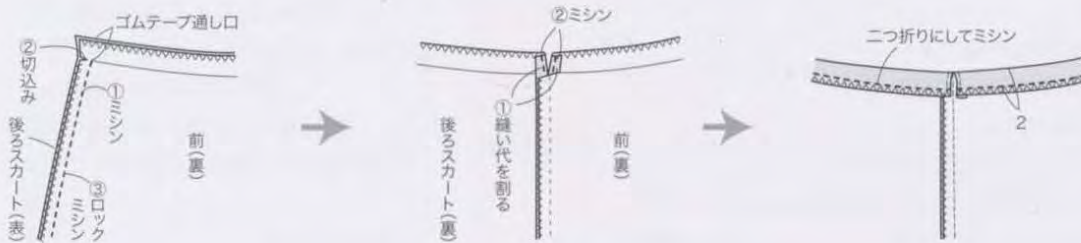
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1　脇を縫い、左脇にゴムテープ通し口を作る（縫い代は2枚一緒にM）

2　ウエストを二つ折りにして縫う

3　裾を三つ折りにして縫う

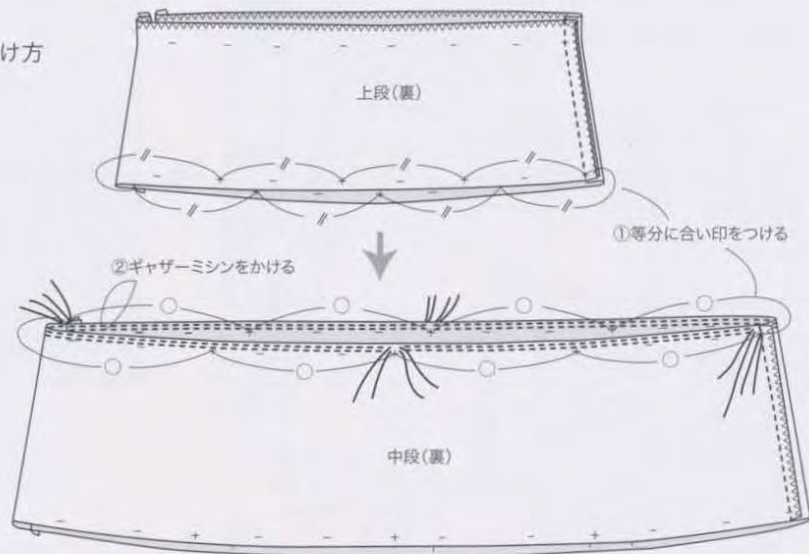
4　ウエストにゴムテープを通す

裁合せ図

1,2　ゴムテープ通し口の縫い方

応用 1

2　合い印のつけ方

GATHER SKIRT

tyle 9　ギャザースカート

用 **1**　page 19

要なパターン(裏面)
、中段、下段

料
=1 0cm幅
M)2m80cm
、L)3m
テープ=1.5cm幅80cm

備
ウエストの縫い代にM。
は「ロックミシンをかける」の略。

い方順序

上段、中段、下段の脇をそれぞれ縫い、上段のみ左脇にゴムテープ通し口を作る(縫い代は2枚一緒にM)
上段の下側、中段の上下、下段の上側にそれぞれ合い印をつける(p.74参照)
中段の上側にギャザーミシンをかける
上段と中段を中表に重ね、合い印を合わせて、ギャザーミシンの糸を引き、均等にギャザーを入れて縫う(縫い代は2枚一緒にM)
縫い代を上側に倒し、ミシンステッチ
中段と同様に、下段をつける
ウエストを二つ折りにして縫う
裾を三つ折りにして縫う
ウエストにゴムテープを通す

9　7　1　5　1　2,3,4　6　8

裁合せ図

110cm幅

2.5　1.2　上段　わ

2.5　1.2　上段　わ

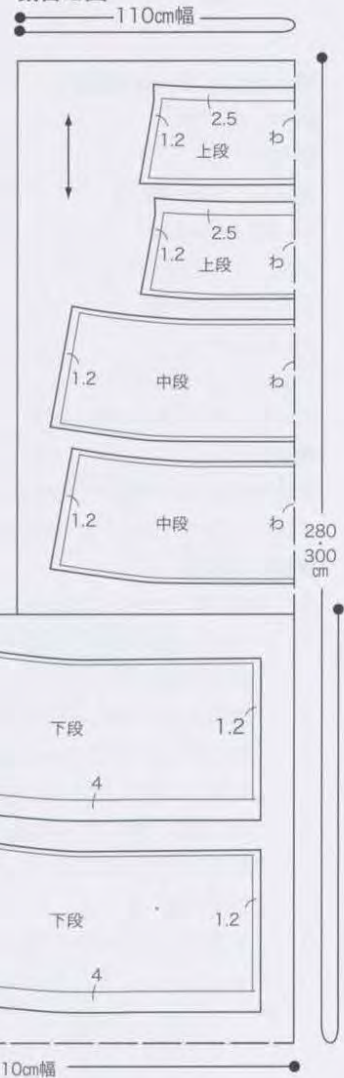
1.2　中段　わ

1.2　中段　わ

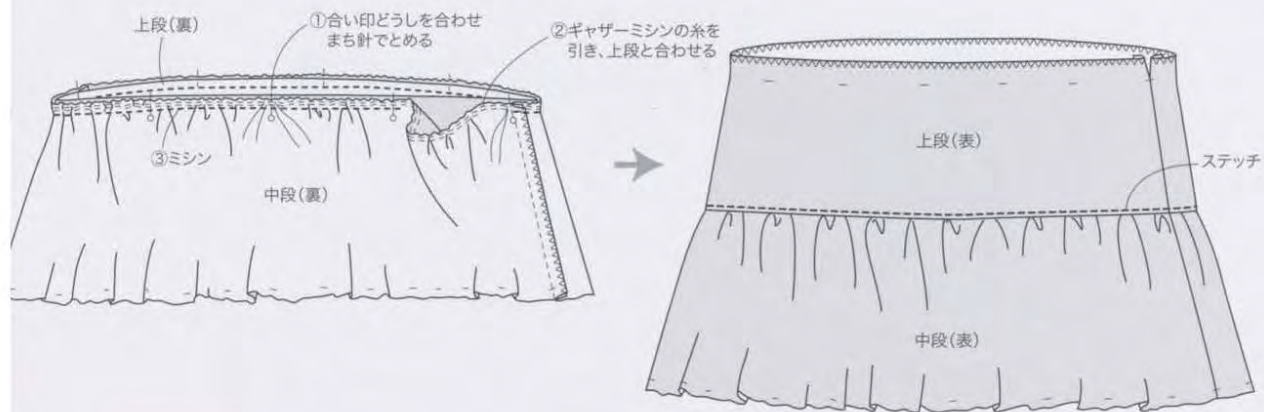
280・300cm

1.2　下段　1.2　4

1.2　下段　1.2　4

わ

※指定以外の縫い代は1cm

110cm幅

3,4,5　ギャザーの寄せ方と縫い方

GATHER SKIRT

Style 9 ギャザースカート

page 20

●必要なパターン（裏面）

前後、裏前後

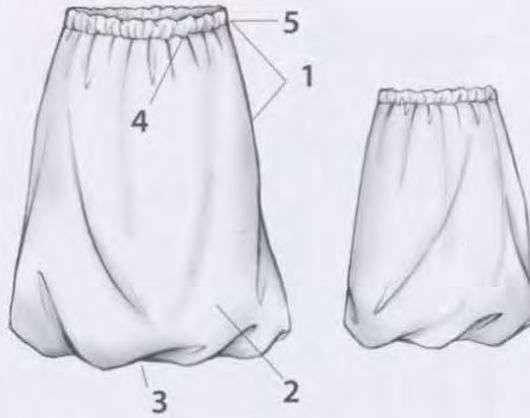
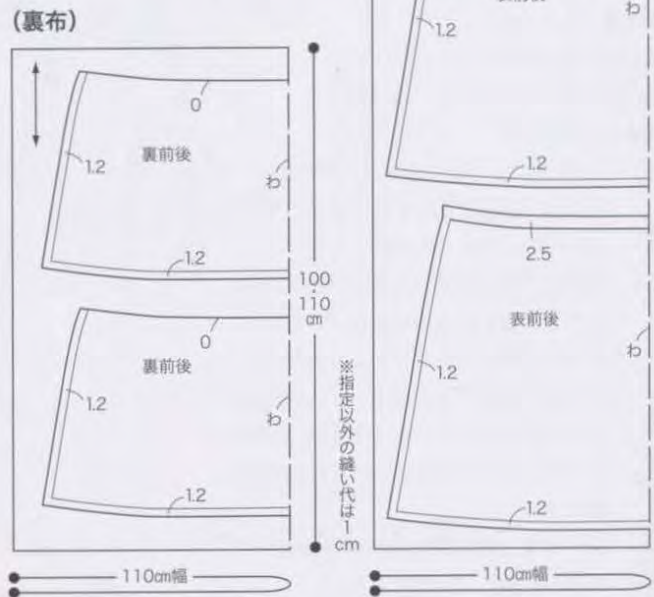
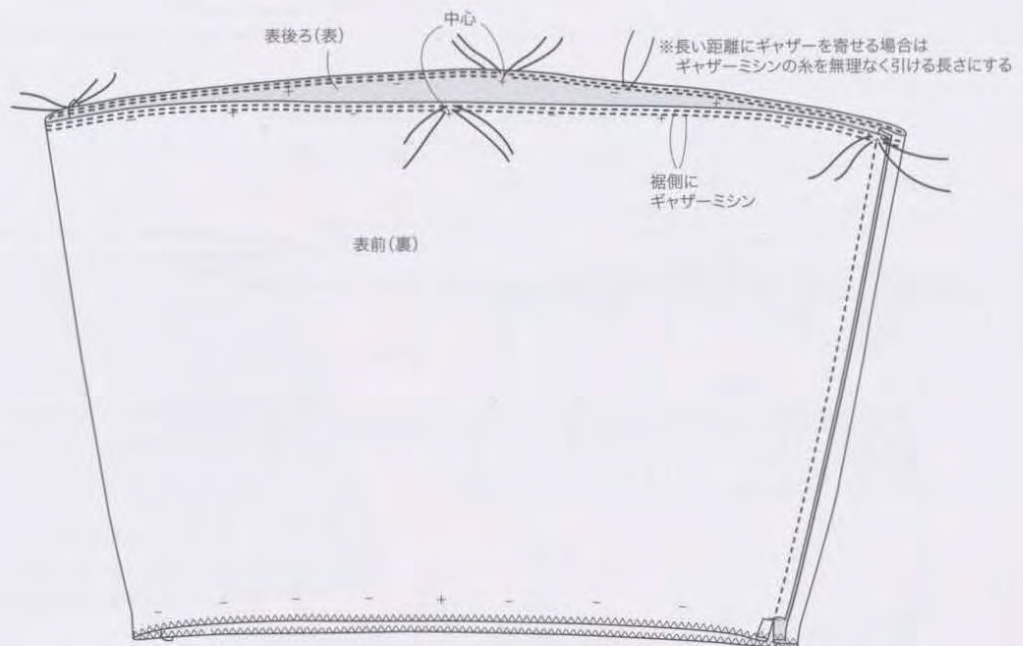
●材料

表布＝110cm幅
(S、M) 1m40m
(ML、L) 1m50m
裏布＝110cm幅
(S、M) 1m
(ML、L) 1m10cm
ゴムテープ＝1.5cm幅80cm

●準備

表前後ウエストの縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1　表、裏スカートの脇をそれぞれ縫い、表スカートのみ左脇にゴムテープ通し口を作る（p.74参照）
2　表スカートの裾にギャザーミシンをかける
3　表スカートと裏スカートを中表にし、脇線をずらして合い印を合わせ、裾を縫う
4　表に返し、表スカートと裏スカートの脇線を合わせ、ウエストを二つ折りにして始末する
5　ウエストにゴムテープを通す

2　ギャザーミシンのかけ方

GATHER SKIRT

Style 9 ギャザースカート

応用 **3** page 21

●必要なパターン（裏面）

前後

●材料

表布＝110cm幅

(S、M) 1m30cm

(ML、L) 1m50cm

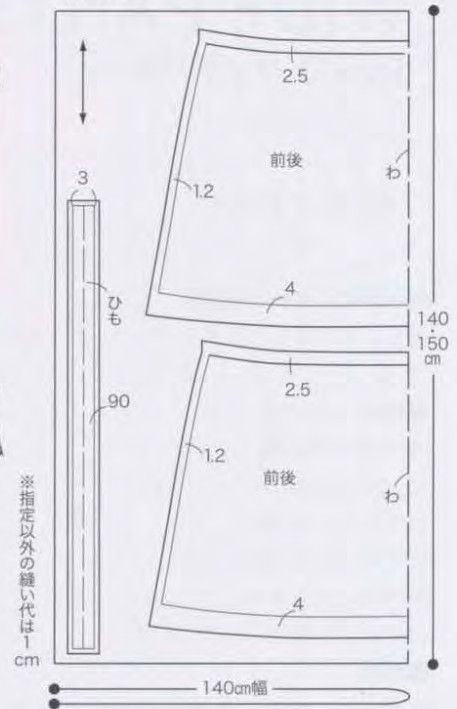
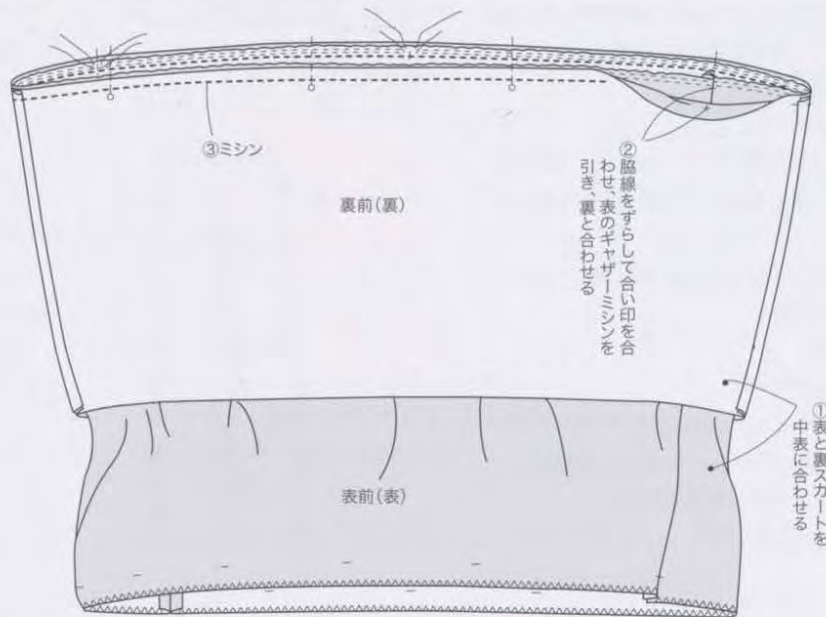
ゴムテープ＝1.5cm幅80cm

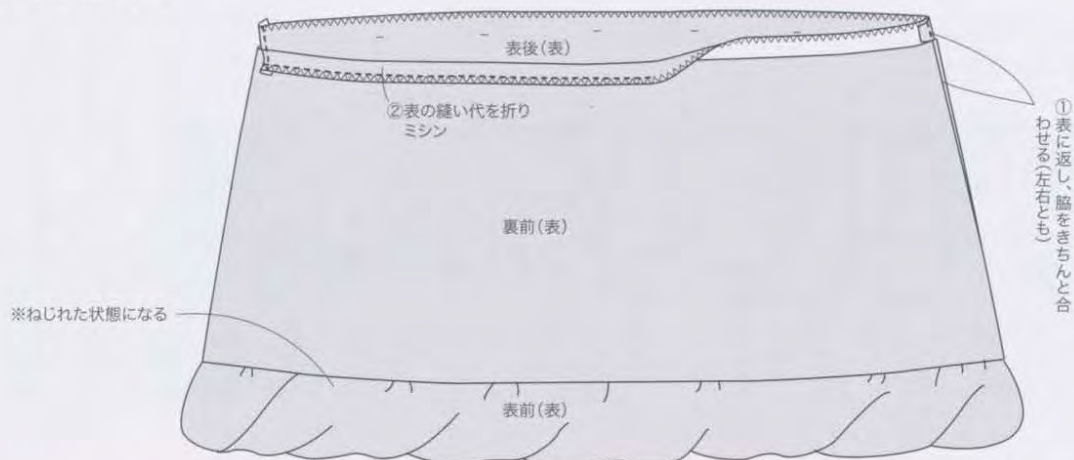
●準備

前後ウエストの縫い代にM。

※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1. 脇を縫い、左脇にゴムテープ通し口とひも通し口を作る（縫い代は2枚一緒にM）(p.74参照)
2. ウエストを二つ折りにして縫う
3. 裾を三つ折りにして縫う
4. ウエストにゴムテープを通す
5. ひもを作り、裾に通す

応用 **2**

3 裾の縫い方

4 ウエストの縫い方

WIDE PANTS

Style10 ワイドパンツ

●必要なパターン(裏面)

後ろ、前、後ろベルト、前ベルト、持出し、見返し

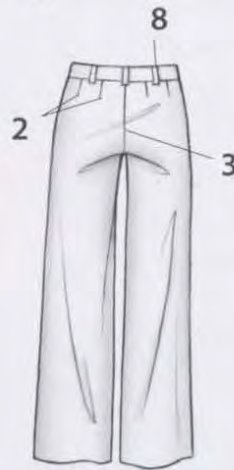
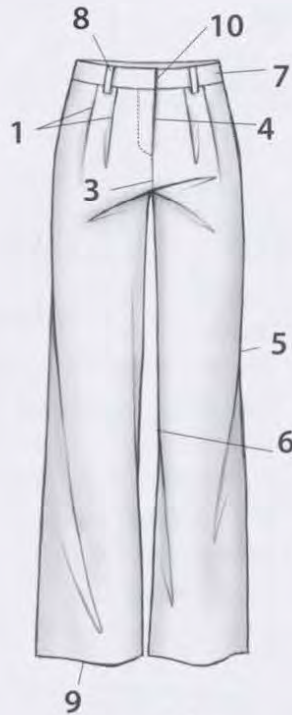
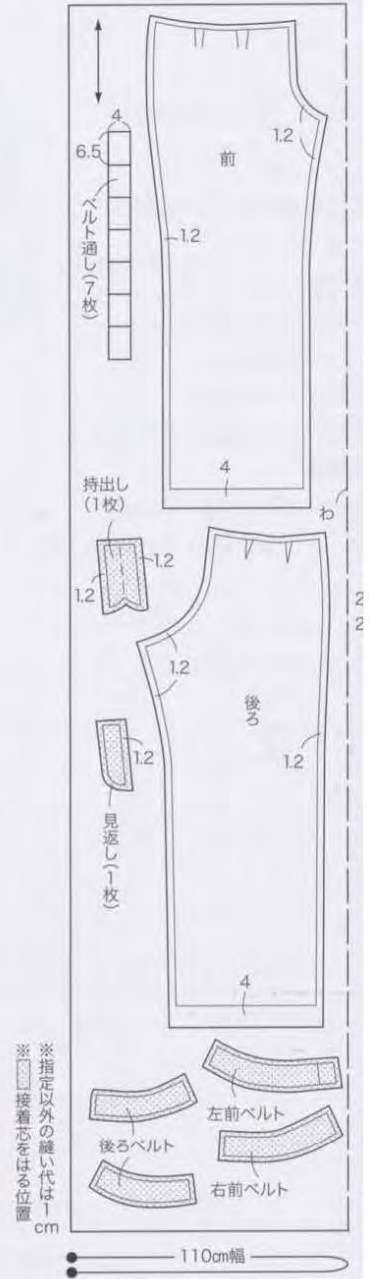
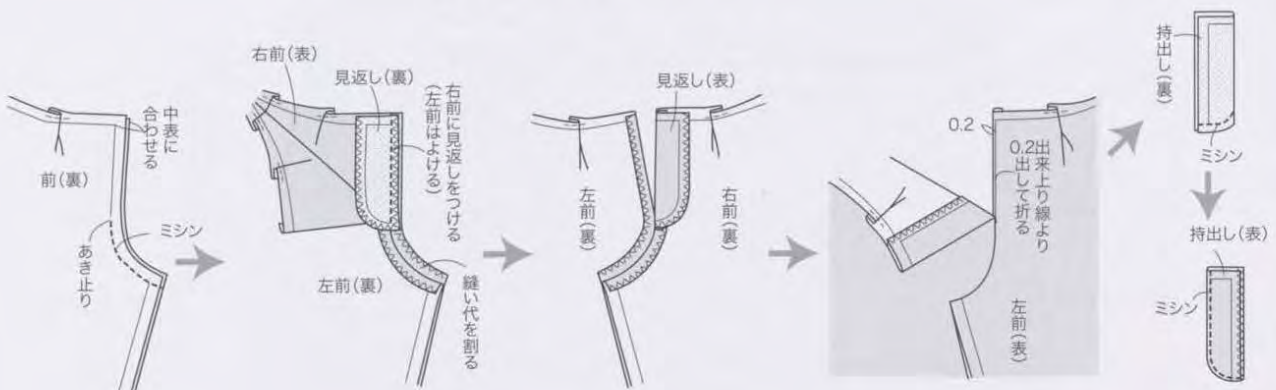
●材料

表布＝110cm幅
(S、M)2m50cm
(ML、L)2m60cm
接着芯＝90cm幅50cm
エフロンファスナー12cm1本
かぎホック1組み

●準備

前後ベルト、持出し、見返しに接着芯をはる。
見返しの縫い代、前後裏ベルトの奥の縫い代、前後パンツの脇、股ぐり、股下、裾の縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1　前のタックをたたむ
2　後ろのウエストダーツを縫う(p.72参照)
3　前後の股上をそれぞれ縫う(前はあき止りまで)
4　前あきに見返しと持出しをつけ、ファスナーをつける
5　脇を縫う
6　股下を縫う
7　ベルトを作り、つける(p.86参照)
8　ベルト通しを作り、つける(p.80参照)
9　裾を折り上げて奥をまつる
10　かぎホックをつける

裁合せ図

3,4　股ぐりと前あきの縫い方

WIDE PANTS

Style10 ワイドパンツ

page 25

●必要なパターン(裏面)

後ろ、前、後ろベルト、前ベルト、ポケット、フラップ　持出し、見返し

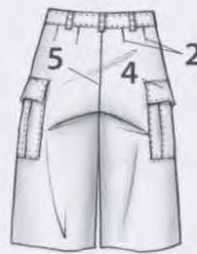
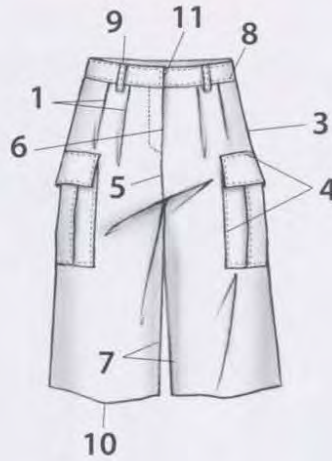
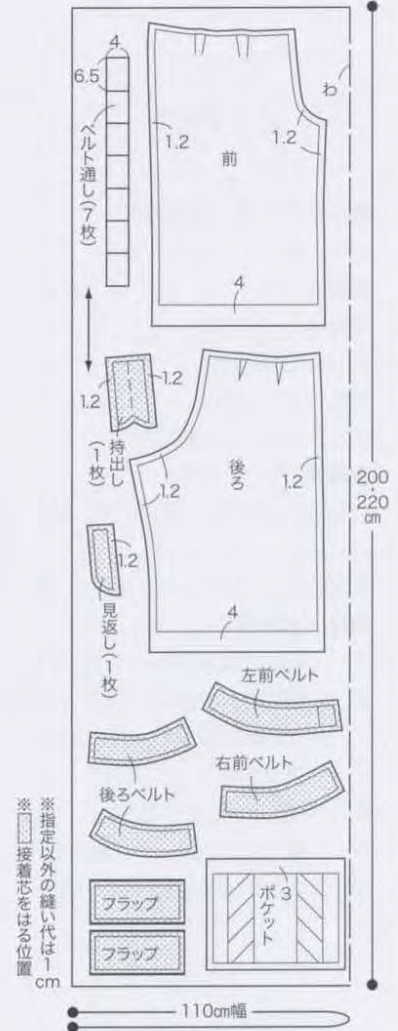
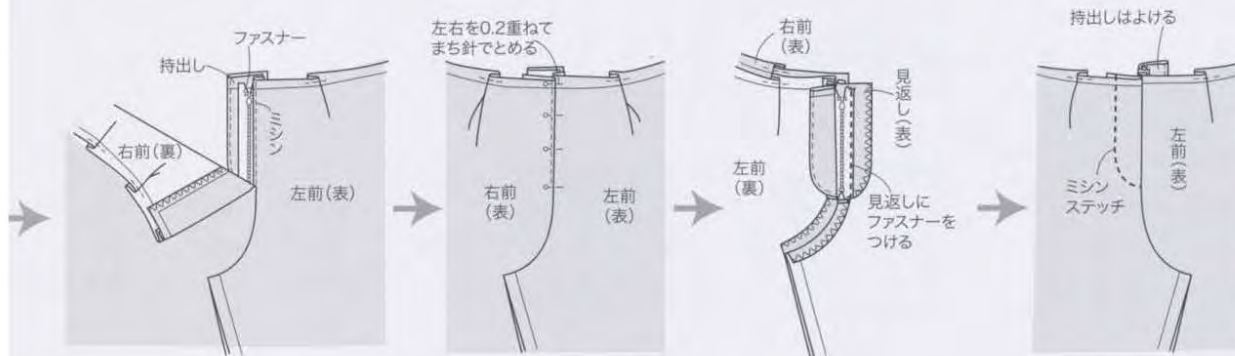
●材料

表布＝110cm幅
(S、M)2m
(ML、L)2m20cm
接着芯＝90cm幅60cm
エフロンファスナー12cm1本
かぎホック1組み

●準備

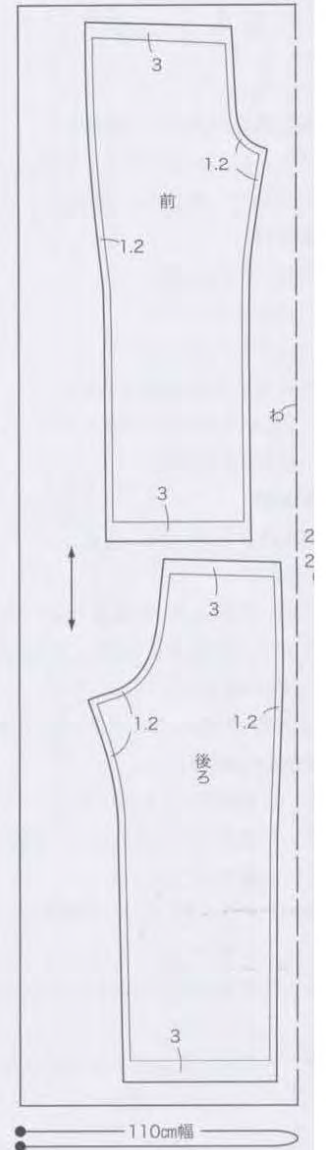
前後ベルト、持出し、見返し、フラップに接着芯をはる。
見返しの縫い代、前後裏ベルトの奥の縫い代、ポケットの縫い代、前後パンツの脇、股ぐり、股下、裾の縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

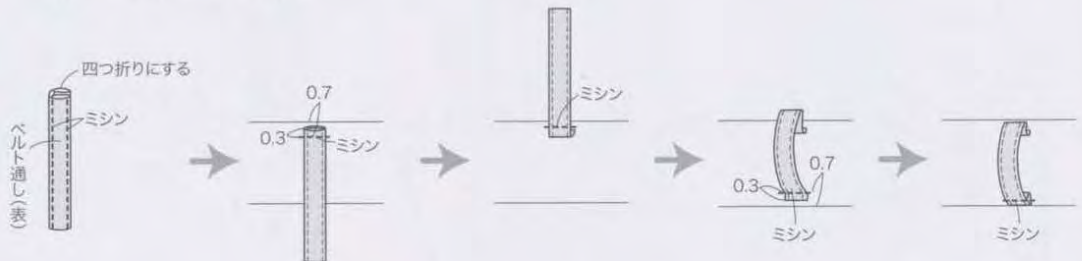
●縫い方順序

1　前のタックをたたむ
2　後ろのウエストダーツを縫う(p.72参照)
3　脇を縫う
4　フラップとポケットを作り、つける(p.81参照)
5　前後の股ぐりをそれぞれ縫う(前はあき止りまで)
6　前あきに見返しと持出しをつけ、ファスナーをつける
7　股下を縫う
8　ベルトを作り、つける(p.86参照)
9　ベルト通しを作り、つける(p.80参照)
10　裾を折り上げて奥をまつる
11　かぎホックをつける

裁合せ図

6　ファスナーのつけ方

WIDE PANTS

Style10 ワイドパンツ

応用 2 page 26

●必要なパターン(裏面)
後ろ、前
●材料
表布=110cm幅
(S、M)2m50cm
(ML、L)2m70cm
ゴムテープ=2cm幅80cm
●準備
前後パンツのウエスト、股ぐり、股下、裾の縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。
●縫い方順序
1 前後の股ぐりをそれぞれ縫う
2 脇を縫い、左脇にゴムテープ通し口を作る(縫い代は2枚一緒にM)(p.74参照)
3 股下を縫う
4 ウエストを二つ折りにして縫う
5 裾を折り上げて奥をまつる
6 ウエストにゴムテープを通す

応用 3

8 ベルト通しのつけ方

WIDE PANTS

Style10 ワイドパンツ

page 27

●必要なパターン(裏面)

後ろ、前、後ろベルト、前ベルト、ポケット、フラップ、持出し、見返し、裾カフス

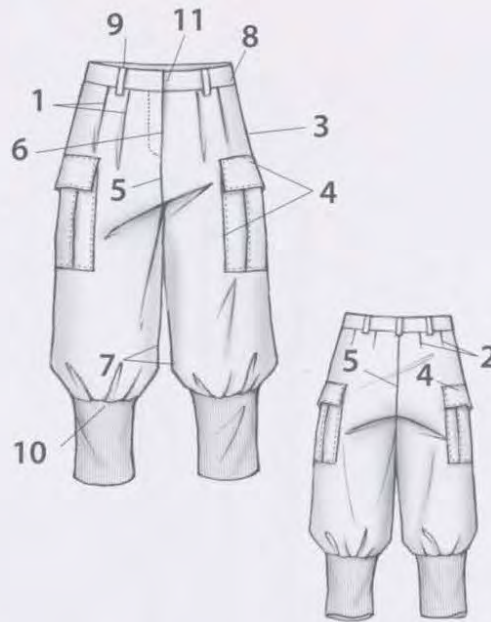
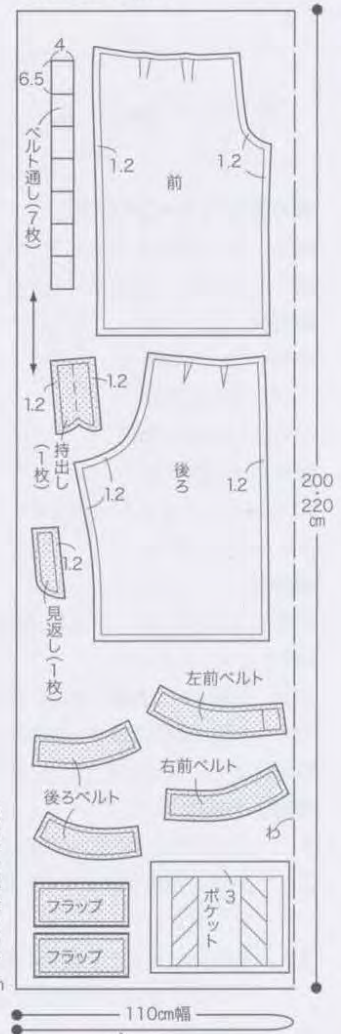
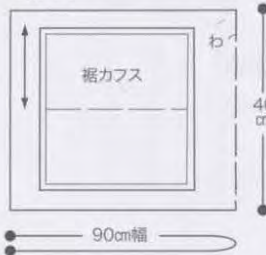
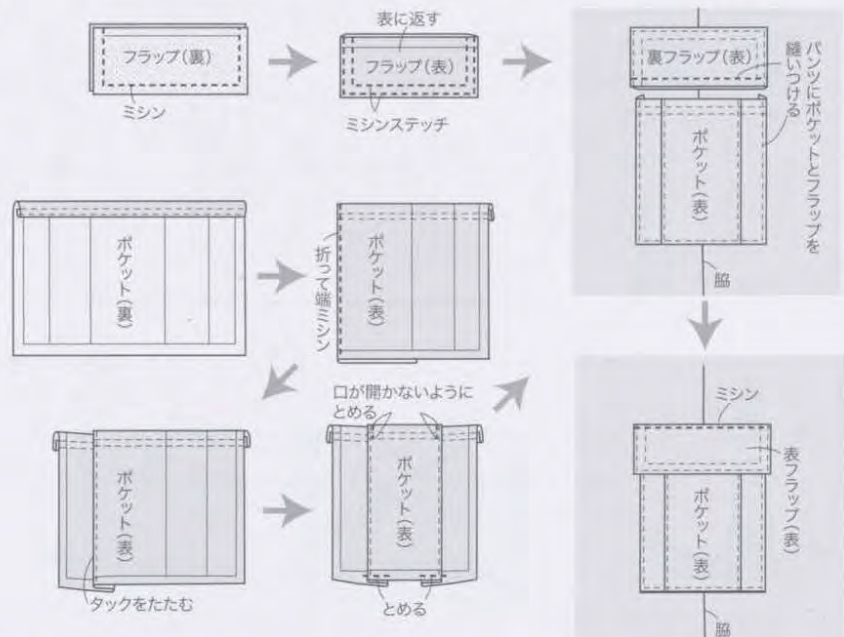
●材料

表布＝110cm幅
(S、M)2m
(ML、L)2m20cm
別布(伸縮素材)＝90cm幅40cm
接着芯＝90cm幅60cm
エフロンファスナー12cm1本
かぎホック1組み

●準備

前後ベルト、持出し、見返し、フラップに接着芯をはる。
見返しの縫い代、前後裏ベルトの奥の縫い代、ポケットの縫い代、前後パンツの脇、股ぐり、股下の縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1 前のタックをたたむ
2 後ろのウエストダーツを縫う(p.72参照)
3 脇を縫う
4 フラップとポケットを作り、つける
5 前後の股ぐりをそれぞれ縫う(前はあき止りまで)
6 前あきに見返しと持出しをつけ、ファスナーをつける
7 股下を縫う
8 ベルトを作り、つける(p.86参照)
9 ベルト通しを作り、つける(p.80参照)
10 裾カフスを縫い、つける(3枚一緒にM)(p.58参照)
11 かぎホックをつける

4 フラップとポケットを作り、つける

TIGHT STRAIGHT PANTS

Style11 タイトストレートパンツ

page 30

●必要なパターン（裏面）

後ろ、前、後ろウエスト見返し、前ウエスト見返し、持出し、見返し

●材料

表布＝110cm幅

(S、M)2m20cm

(ML、L)2m40cm

接着芯＝90cm幅50cm

エフロンファスナー17cm1本

かぎホック1組み

●準備

前後ウエスト見返し、持出し、見返しに接着芯をはる。

見返しの縫い代、前後ウエスト見返しの奥、前後パンツの脇、股ぐり、股下、裾の縫い代にM。

※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1　前後のウエストダーツを縫う(p.72参照)

2　前後の股ぐりをそれぞれ縫う（前はあき止りまで）

3　前あきに見返しと持出しをつけ、ファスナーをつける(p.78参照)

4　脇を縫う

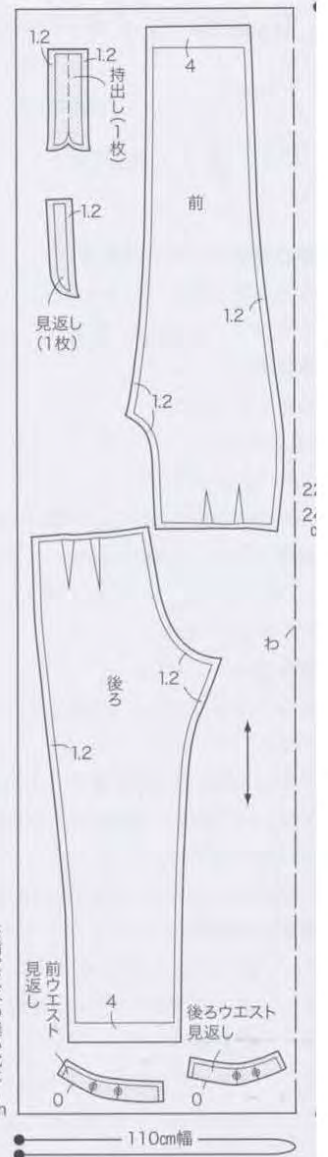
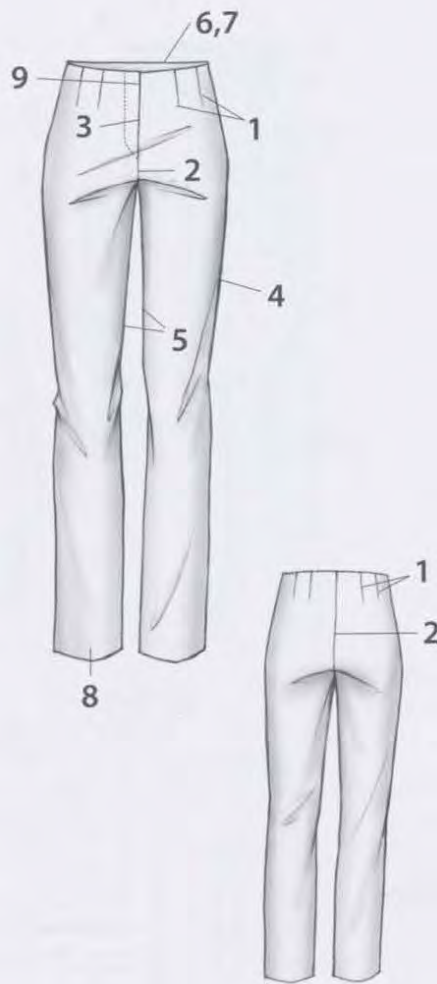
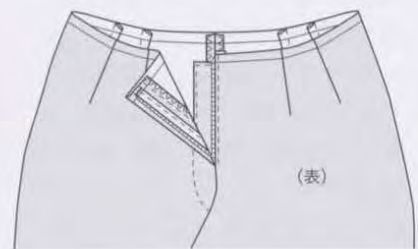
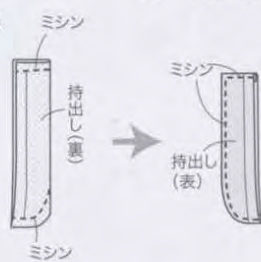
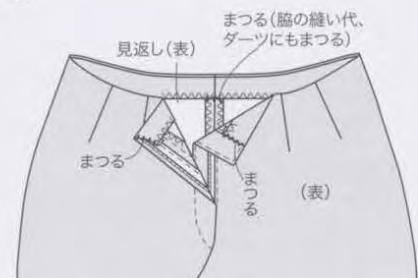
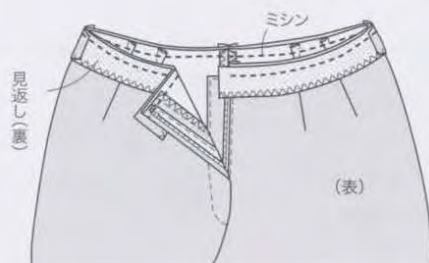
5　股下を縫う

6　ウエスト見返しの後ろ中心と脇を縫い、ウエストにつける

7　表に返し、見返しを少し控えて整える

8　裾を折り上げて奥をまつる

9　かぎホックをつける

裁合せ図

3 あきの縫い方

6,7 ウエストの始末のしかた

TIGHT STRAIGHT PANTS

Style11 タイトストレートパンツ

page 31

●必要なパターン(裏面)

後ろ、前、後ろウエスト見返し、前ウエスト見返し、持出し、見返し

●材料

表布=110cm幅

(S、M)1m90cm

(ML、L)2m10cm

接着芯=90cm幅50cm

エフロンファスナー17cm1本

かぎホック1組み

●準備

前後ウエスト見返し、持出し、見返しに接着芯をはる。

見返しの縫い代、前後ウエスト見返しの奥、前後パンツの脇、股ぐり、股下、裾の縫い代にM。

※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1 前後のウエストダーツを縫う(p.72参照)

2 前後の股ぐりをそれぞれ縫う(前はあき止りまで)

3 前あきに見返しと持出しをつけ、ファスナーをつける(p.82、78参照)

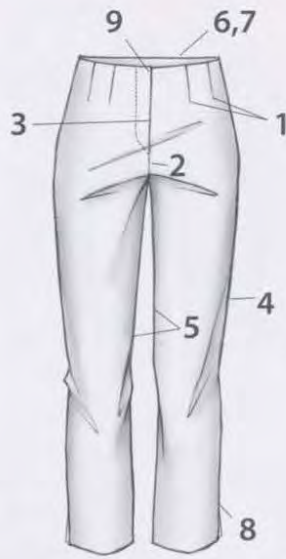
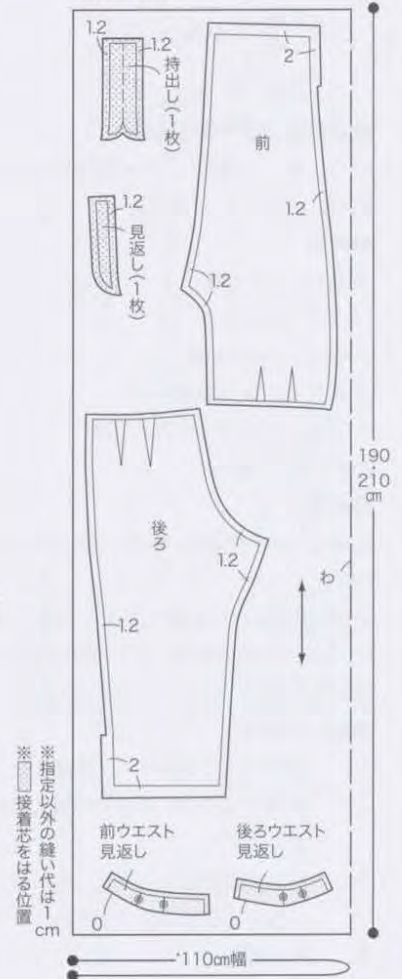
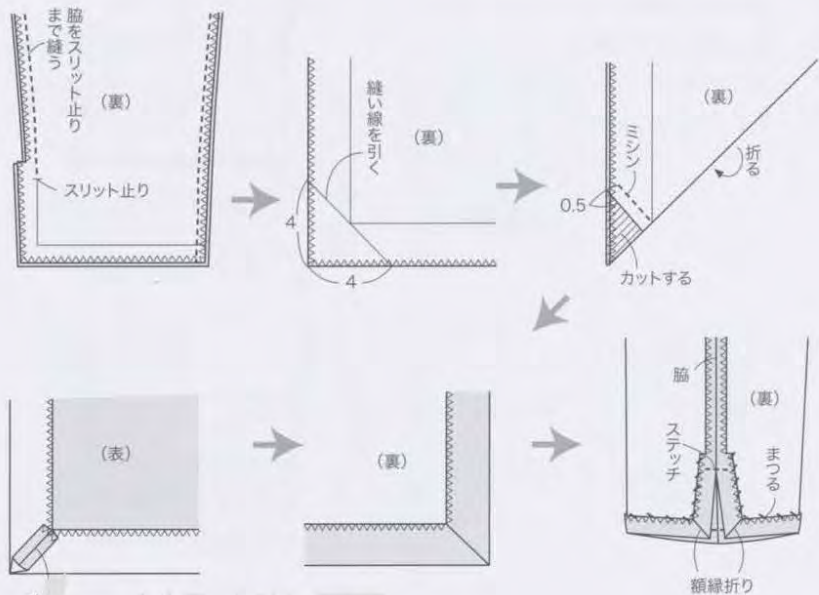
4 脇を縫う

5 股下を縫う

6 ウエスト見返しの後ろ中心と脇を縫い、ウエストにつける(p.82参照)

7 表に返し、見返しを少し控えて整える

8 スリットあきと裾を折り、まつる(角は額縁折り)

9 かぎホックをつける

8 スリットあきの縫い方

TIGHT STRAIGHT PANTS

Style11 タイトストレートパンツ

●必要なパターン（裏面）

後ろ、前、後ろウエスト見返し、前ウエスト見返し、持出し、見返し

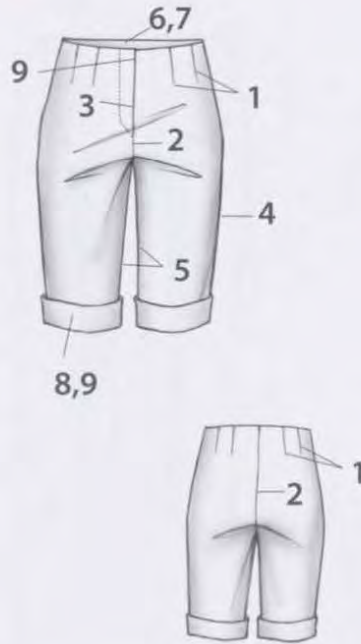
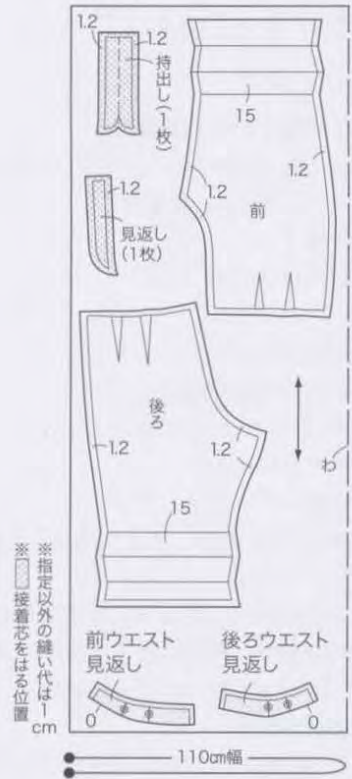
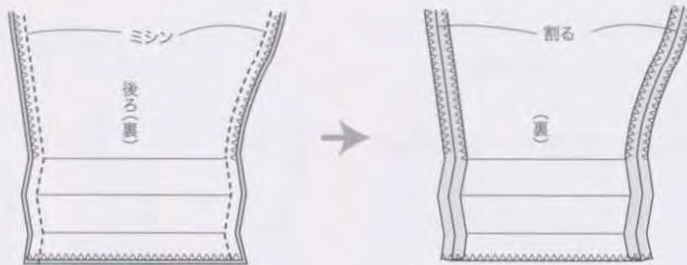
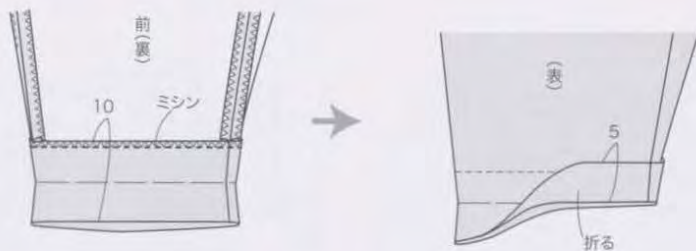
●材料

表布＝110cm幅
(S､M) 1m50cm
(ML､L) 1m60cm
接着芯＝90cm幅50cm
エフロンファスナー17cm1本
かぎホック1組み

●準備

前後ウエスト見返し、持出し、見返しに接着芯をはる。
見返しの縫い代、前後ウエスト見返しの奥、前後パンツの脇、股ぐり、股下、裾の縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1 前後のウエストダーツを縫う（p.72参照）
2 前後の股ぐりをそれぞれ縫う（前はあき止りまで）
3 前あきに見返しと持出しをつけ、ファスナーをつける（p.82、78参照）
4 脇を縫う
5 股下を縫う
6 ウエスト見返しの後ろ中心と脇を縫い、ウエストにつける（p.82参照）
7 表に返し、見返しを少し控えて整える
8 裾を折り上げて縫う
9 裾を折る
10 かぎホックをつける

裁合せ図

4,5 脇と股下の縫い方

8,9 裾の縫い方

TIGHT STRAIGHT PANTS

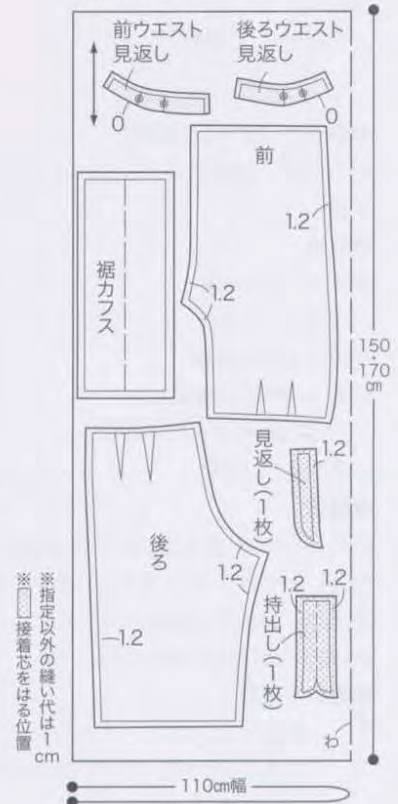
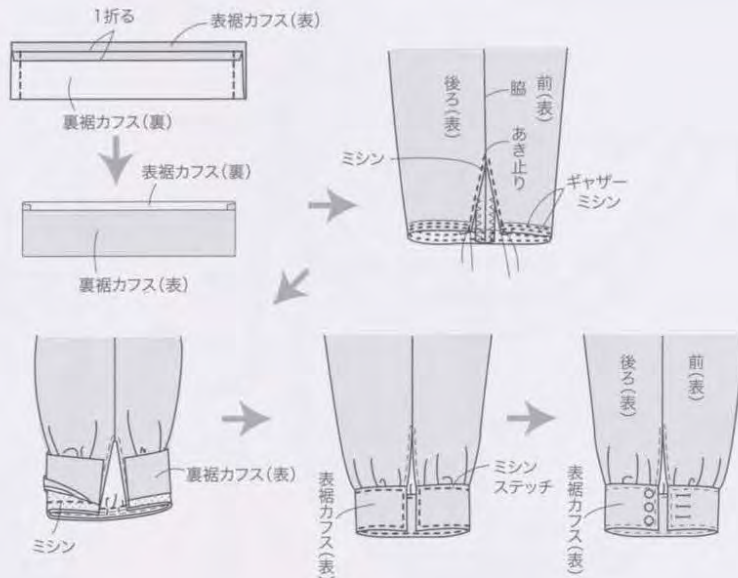
Style11 タイトストレートパンツ

page 33

●必要なパターン(裏面)
後ろ、前、後ろウエスト見返し、前ウエスト見返し、持出し、見返し、裾カフス

●材料
表布=110cm幅
(S､M)1m50cm
(ML､L)1m70cm
接着芯=90cm幅50cm
エフロンファスナー17cm1本
直径1.5cmのボタン6個
かぎホック1組み

●準備
前後ウエスト見返し、持出し、見返しに接着芯をはる。
見返しの縫い代、前後ウエスト見返しの奥、前後パンツの脇、股ぐり、股下の縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序
1 前後のウエストダーツを縫う(p.72参照)
2 前後の股ぐりをそれぞれ縫う(前はあき止りまで)
3 前あきに見返しと持出しをつけ、ファスナーをつける(p.82、78参照)
4 脇をあき止りまで縫う
5 股下を縫う
6 ウエスト見返しの後ろ中心と脇を縫い、ウエストにつける(p.82参照)
7 表に返し、見返しを少し控えて整える
8 裾カフスを作り、つける
9 裾カフスにボタンホールを作り、ボタンをつける
10 かぎホックをつける

8,9 裾カフスのつけ方

SLIM PANTS

Style12 スリムパンツ

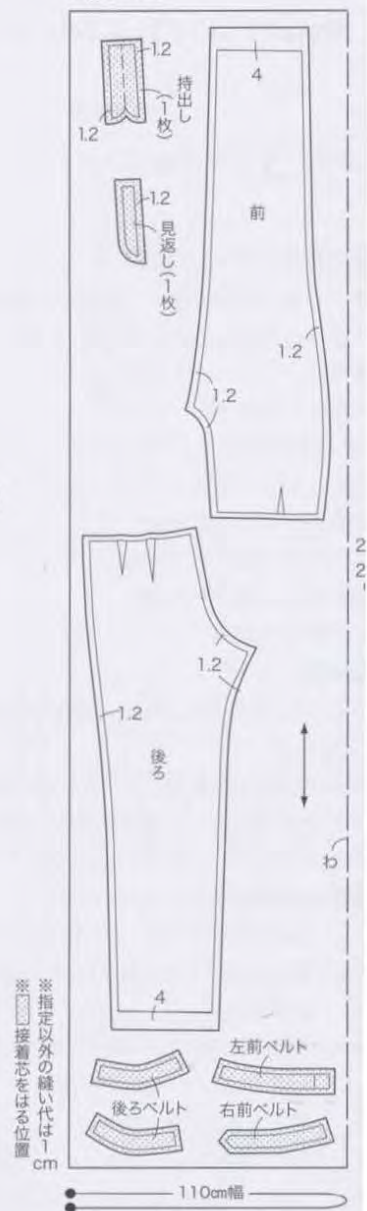
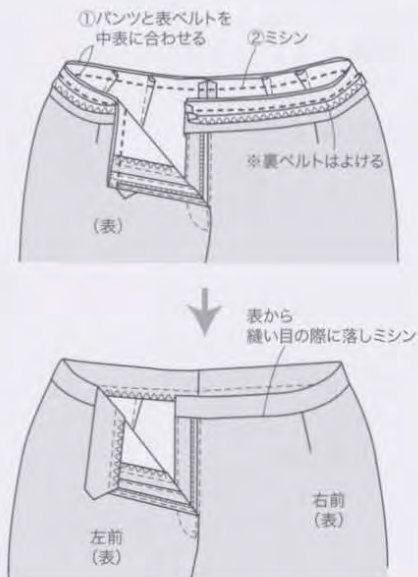
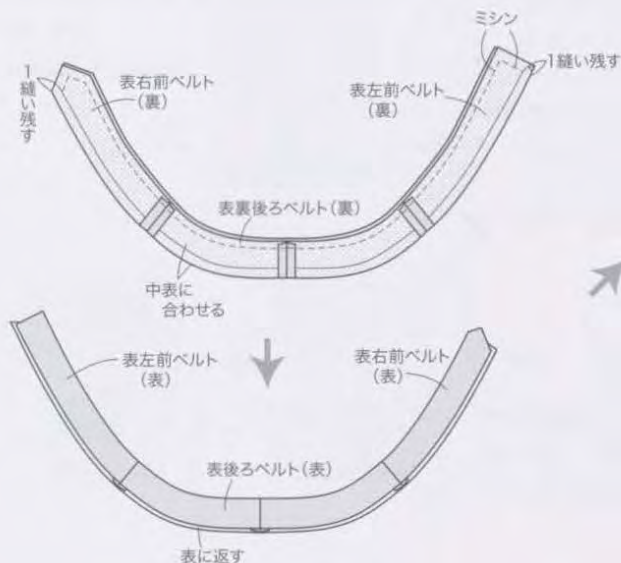
page 36

●必要なパターン(裏面)
後ろ、前、後ろベルト、前ベルト、持出し、見返し

●材料
表布＝110cm幅
(S、M)2m30cm
(ML、L)2m50cm
接着芯＝90cm幅40cm
エフロンファスナー15cm1本
かぎホック1組み

●準備
前後ベルト、持出し、見返しに接着芯をはる。
見返しの縫い代、前後裏ベルトの奥の縫い代、前後パンツの股ぐり、裾の縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序
1 前後のウエストダーツを縫う(p.72参照)
2 前後の股ぐりをそれぞれ縫う(前はあき止りまで)
3 前あきに見返しと持出しをつけ、ファスナーをつける(p.82参照)
4 脇を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
5 股下を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
6 ベルトを作り、つける
7 裾を折り上げて奥をまつる
8 かぎホックをつける

裁合せ図

6 ベルトのつけ方

SLIM PANTS

Style12 スリムパンツ

page 37

●必要なパターン（裏面）

後ろ、前、後ろベルト、前ベルト、持出し、見返し

●材料

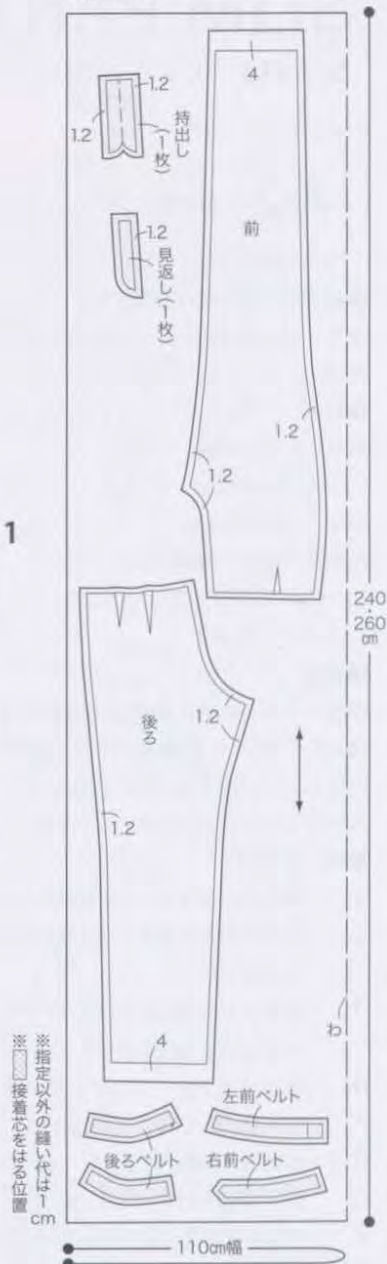
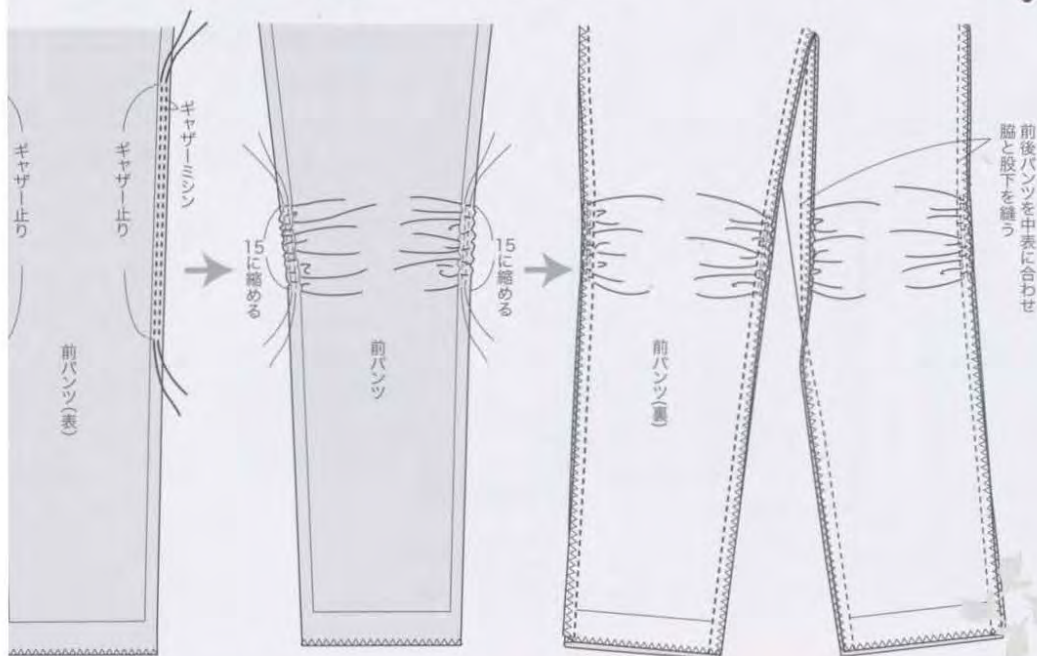
表布＝110cm幅
(S、M)2m40cm
(ML、L)2m60cm
接着芯＝90cm幅40cm
エフロンファスナー15cm1本
かぎホック1組み

●準備

前後ベルト、持出し、見返しに接着芯をはる。見返しの縫い代、前後裏ベルトの奥の縫い代、前後パンツの股ぐり、裾の縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1　前後のウエストダーツを縫う（p.72参照）
2　前後の股ぐりをそれぞれ縫う（前はあき止りまで）
3　前あきに見返しと持出しをつけ、ファスナーをつける（p.82参照）
4　前のシャーリング位置にギャザーミシンをかけ、ギャザーを寄せる
5　脇を縫う（縫い代は2枚一緒にM）
6　股下を縫う（縫い代は2枚一緒にM）
7　ベルトを作り、つける（p.86参照）
8　裾を折り上げて奥をまつる
9　かぎホックをつける

裁合せ図

4~6　シャーリングのしかた

SLIM PANTS

Style12 スリムパンツ

page 38

●必要なパターン(裏面)
後ろ、前、後ろベルト、前ベルト、持出し、見返し

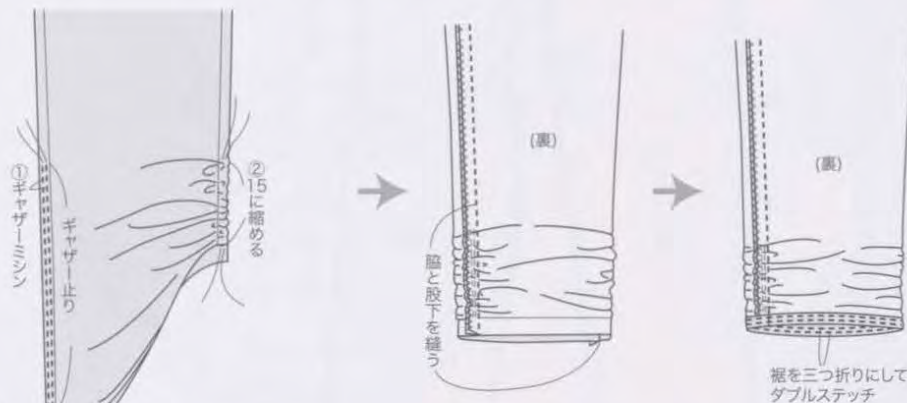
●材料
表布＝110cm幅
(S、M)2m50cm
(ML、L)2m60cm
接着芯＝90cm幅40cm
エフロンファスナー15cm1本
かぎホック1組み

●準備
前後ベルト、持出し、見返しに接着芯をはる。
見返しの縫い代、前後裏ベルトの奥の縫い代、前後パンツの股ぐりの縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1 前後のウエストダーツを縫う(p.72参照)
2 前後の股ぐりをそれぞれ縫う(前はあき止りまで)
3 前あきに見返しと持出しをつけ、ファスナーをつける(p.82参照)
4 前後裾のシャーリング位置にギャザーミシンをかけ、ギャザーを寄せる
5 脇を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
6 股下を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
7 ベルトを作り、つける(p.86参照)
8 裾を三つ折りにして縫う
9 かぎホックをつける

裁合せ図

4~8 裾のシャーリングの縫い方

SLIM PANTS

Style12 スリムパンツ

●必要なパターン(裏面)
後ろ、後ろヨーク、前、前裾、ひざ切替え布、後ろベルト、前ベルト、持出し、見返し

●材料
表布=110cm幅
(S、M)2m40cm
(ML、L)2m60cm
接着芯=90cm幅40cm
エフロンファスナー15cm1本
かぎホック1組み

●準備
前後ベルト、持出し、見返しに接着芯をはる。
見返しの縫い代、前後裏ベルトの奥の縫い代、前後パンツの股ぐり、裾の縫い代にM。
※Mは「ロックミシンをかける」の略。

●縫い方順序

1 前のウエストダーツを縫う(p.72参照)
2 後ろヨークをつける(縫い代は2枚一緒にM)
3 前後の股ぐりをそれぞれ縫う(前はあき止りまで)
4 前あきに見返しと持出しをつけ、ファスナーをつける(p.82参照)
5 ひざ切替え布のタックをたたむ
6 ひざ切替え布を前と前裾につける(縫い代は2枚一緒にM)
7 脇を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
8 股下を縫う(縫い代は2枚一緒にM)
9 ベルトを作り、つける(p.86参照)
10 裾を折り上げて奥をまつる
11 かぎホックをつける

5~7 ひざ切替え布のつけ方